とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ

2025年度（令和7年度）

指定管理事業報告書

2025年4月1日～2026年3月31日

一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団

2025年度 事業報告書　目次

■はじめに　1

■財団事業の概要　2

Ⅰ．指定管理事業

１．男女共同参画の推進に関する情報の収集･加工及び提供事業　4

２．性別に起因する人権の侵害及び悩みに関する相談事業　9

３．男女共同参画社会の実現をめざす市民活動の支援及び交流の場の提供事業　18

４．男女共同参画推進のための講座の開催及び啓発事業等　23

５．男女共同参画の推進に関する調査及び研究事業　32

６．男女共同参画の推進に関する会議･研修･催し等へのセンター施設提供事業　33

Ⅱ．一時保育　38

Ⅲ．自主事業（受託事業を含む）＜指定管理外＞　39

Ⅳ．ネットワーク会議等への主な参加状況　41

Ⅴ．安全管理対策状況報告書　42

はじめに

一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団は、「男女の自立並びに社会のあらゆる分野への対等な参画を促進する事業を行い、市民の主体的な活動を支援することによって、男女が人権を尊重しつつ責任をわかちあい、性別にかかわらずその個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現に寄与する（定款第 3 条）」ことを目的に設立されました。2021 年度からは4期目となる指定管理者として拠点施設「とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ」の管理運営を行ってきました。

市域の男女共同参画推進を中心的に担う財団として、第3次豊中市男女共同参画計画に示された4つの基本目標及び市の各施策を背景に、財団事業計画に示された基本方針に留意して事業を遂行しました。

情報事業では、男女共同参画週間連携展示への参加館が小中学校を含む 9 館に増え、市域における協働の目的推進が図れました。また、ニーズの高い「保育つきライブラリー」も月 2 回が定着し好評を得ています。

相談事業では、相談メニューや相談名称を工夫し、市民により分かりやすい相談窓口として活用してもらえるよう周知に努めました。また、グループ相談会や広報アウトリーチを実施し、すてっぷ相談室の個別相談につながるよう取り組みました。

市民活動支援事業では、好評の居場所づくり事業「50 代・60 代 わたしの居場所 ゆるっとつながるCoCoカフェ」、就労をめざすスペース「すてっぷα」、「自習室Myすてっぷ」など、市民の居場所と活動場所を通じたサポートを行いました。

講座関連事業では、公募市民委員との協働事業で演劇プログラムを実施、脚本や内容のディスカッションを含めた活動を重ね、2026 年 1 月に朗読劇を上演しました。リコチャレ事業、男女共同参画週間事業、恒例のフェミニズム連続講座などについては、すてっぷへの来館が初めての層にも多くの参加をいただきました。さらに、新規アウトリーチ事業の「避難所運営ゲーム HUG 出前講座」は市民からのニーズが高く、地域の自治会や町内会だけではなく事業所からの依頼もありました。

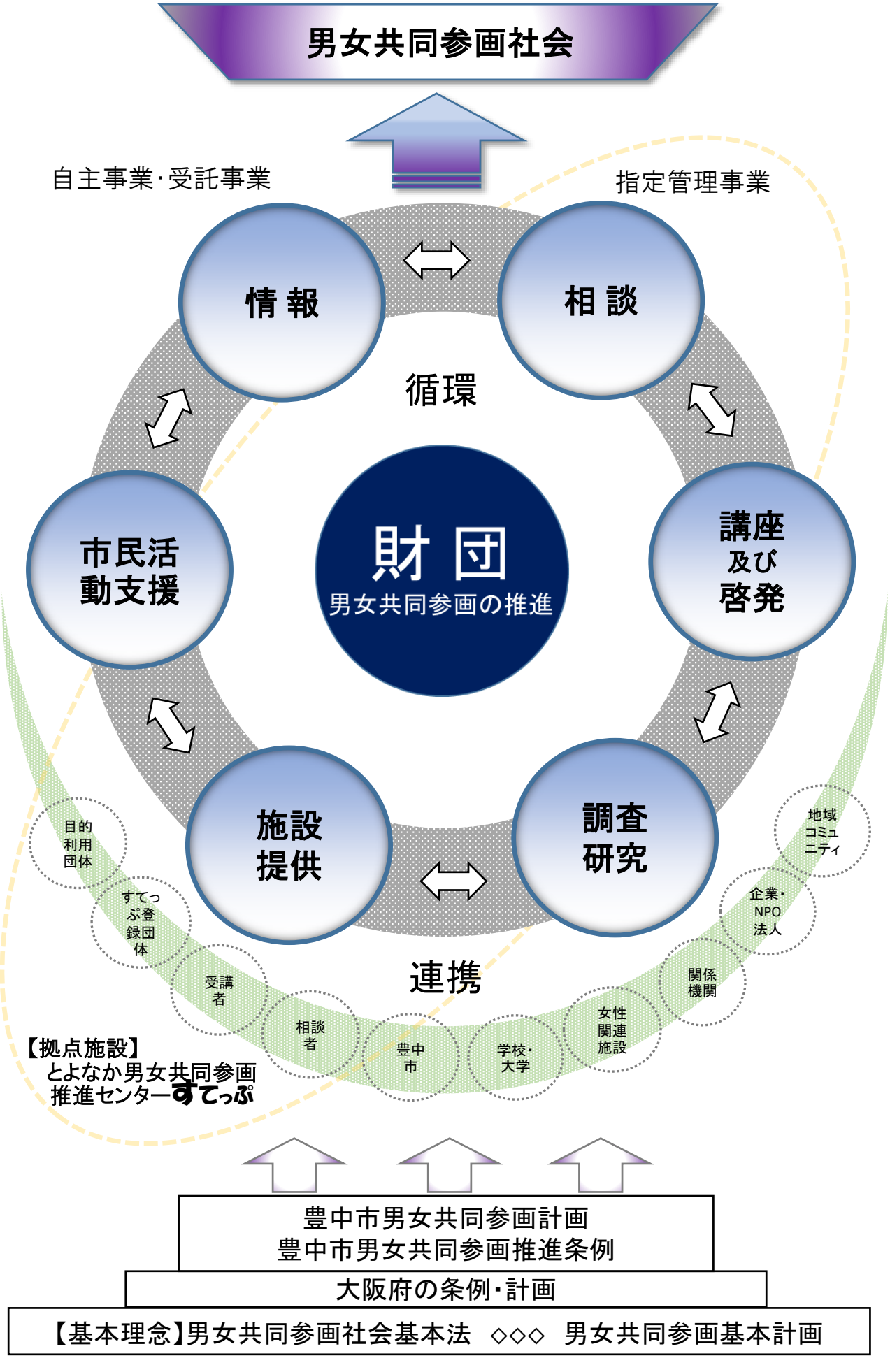
施設提供事業では、使用率は高水準で推移しました。施設の周知及び有効活用を目的とした「すてっぷ de 防災」は、とよなか国際交流センターとの共催事業を含む取組みとして実施し、多くの新規来場者があり、市民の防災意識や施設の認知度の向上にも貢献しました。

自主事業では、近隣の男女共同参画センター等で働くスタッフを集めての研修・交流会を実施、参加 10 館となり、広域で連携できる環境づくりを牽引することができました。また、「男女共同参画ニュースレター」の発行、就職活動をサポートする「すてっぷ de スーツレンタル」なども継続しました。

なお、とよなか男女共同参画推進センターすてっぷの第5期指定管理者（2026 年度～2030 年度）として豊中市から指定されましたので、下期からは組織一丸となって、大きく様変わりする次年度事業の準備に取り組みました。

今後も、変化する社会情勢や市民ニーズを捉えながら、男女共同参画施策及び目的推進のために専門財団として求められている使命を果たしていく所存です。

一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団の事業概要(イメージ図)



2025年度 財団の主要事業一覧

●＝実施、 ○＝予定

事業区分		連携・協働・協力等	主要な事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
指定管理事業	情報事業		資料の収集及び提供、情報相談サービス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		豊中市登録保育者	保育つきライブラリー（月２回）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			本にまつわるおしゃべり会「元気がもらえる本」	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—
			えほんのひろば「絵本de性教育」	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—
			スタンプカードラリー、本の福袋の貸出	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●	—
			ホームページ・SNSによる情報発信	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			動画制作及びYouTubeチャンネル公開	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—
		大学生	情報誌「STEP by STEP」発行（創刊号の再編集）	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—
		豊中市立図書館	男女共同参画週間連携展示2025	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			就労支援情報コーナー、自習席の提供等	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	相談事業		常設相談（電話・面接）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		とよカツ、市立中学校	アウトリーチ(出張広報)	—	—	—	—	—	●	●	—	—	—	—	—
			デートDV防止パネル展、女性に対する暴力防止のパネル展	—	—	—	—	—	—	●	●	—	—	—	—
		すてっぷ専門相談員	グループ相談会	—	—	●	—	—	—	●	●	●	●	—	—
	市民活動支援事業	市民団体	協賛事業、後援事業、協力事業	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			自習室Myすてっぷ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		ハローワーク池田・千里	就労をめざすためのスペース「すてっぷα」	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		とよカツ	50代・60代わたしの居場所 ゆるっとつながるCoCoカフェ	—	●	—	●	—	●	—	●	—	●	—	●
	講座及び啓発事業	劇作家、市民協働フォーラム企画運営委員	すてっぷ市民協働事業（活動委員募集、運営委員会、演劇公演）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	—
		すてっぷ登録団体、市民団体、貸室利用団体　等	すてっぷフェスタ、すてっぷ25周年記念講演会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●
		公益財団法人とよなか国際交流協会	男女共同参画週間事業2025「自分を後回しにしない生き方のススメ」	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—
			生きるための「なぜ？」を考えるフェミニズム連続講座2025	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		大阪大学asiam	リコチャレ① 阪大理工系女子と話そう	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—
		国立明石工業高等専門学校	［共催］リコチャレ② すてっぷ×明石高専サイエンスイベント	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—
		STAND Still、上野千鶴子基金	［共催］女性に対する暴力防止事業（写真展、講演会）	—	—	—	—	—	—	●	●	—	—	—	—
			男性のためのアンガーマネジメント＆ペップトーク	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—
			ITパスポート試験対策講座	—	—	—	—	●	●	●	●	—	—	—	—
			女性のための仕事に役立つパソコンスキルアップ講座（初級、中級）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	—
		ハローワークプラザ千里	［共催］再就職支援講座～生活と仕事の両立を応援～	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—
		とよなかシネコン	すてっぷシネマ	—	●	—	—	●	—	—	—	—	●	—	—
		すてっぷ登録団体	パープルキルトをつくろう！	—	—	—	—	—	—	●	●	—	—	—	—
		豊中市メンタルヘルス対策推進会議、豊中市保健所	［共催］プレ更年期女性のためのこころとからだのトリセツ	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—
			働く女性のコミュニケーション講座	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—
		豊中市立小学校、中学校、市教職員、小学校保護者会	アウトリーチ（デートDV防止出前、ジェンダー平等教育推進助成事業、HUG）	—	—	●	●	●	●	●	●	●	—	—	—
調査研究事業			すてっぷ事業に関する調査研究：情報ライブラリーの今後のあり方検討に向けて	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	施設提供事業	とよなか国際交流センター	貸室の提供	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		エトレ豊中防災センター とよなか国際交流センター	施設管理	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		豊中市、民間企業、とよなか国際交流センター	すてっぷde防災DAY	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—
		豊中市、豊中社会福祉協議会	生理用品の購入が困難な女性の窓口	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	一時保育	豊中市登録保育者	講座等への附帯一時保育サービス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
自主事業等	自主事業	豊中市（くらし支援課）	就労訓練機会の提供	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—
			30代・40代わたしの居場所　シングル女性のための気軽におしゃべりカフェタイム	●	—	—	●	—	—	●	—	—	●	—	—
			男女共同参画ニュースレター	—	—	●	—	●	●	—	●	—	—	—	●
		豊中市（人権政策課）	すてっぷ de スーツレンタル	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		近隣の女性関連施設	男女共同参画センターや女性関連施設で働くスタッフのための研修・交流会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—
	受託	豊中市（人権政策課）	女性に対する暴力防止の啓発事業	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		エキスタとよなか運営協議会	エキスタとよなか鍵管理事業	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		愛知県稲沢市の市立小学校PTA	避難所運営ゲームHUG講師派遣	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—

Ⅰ．指定管理事業

１．男女共同参画の推進に関する情報の収集･加工及び提供事業

男女共同参画社会の実現に関わる情報拠点機能を担うべく、多様で幅広い情報の収集・提供・加工・発信事業を行いました。また、指定管理施設内の専門図書室においては、課題解決に向けてのエンパワーメントや固定的性別役割分担意識の解消などに役立つ情報を提供しました。

（１）事業の概要

＜主な事業内容＞

●主要分野
○関連分野

項番	事業名	指定管理仕様書の柱			
		情報の収集・提供	情報の加工・発信	情報ネットワークの形成	情報活用
1	資料の収集及び提供	●			○
2	情報相談サービス	●			○
3	保育つきライブラリー	●			○
4	えほんのひろば～よみきかせを楽しもう～	●			○
5	ブックトーク「元気がもらえる本」	●			○
6	スタンプカードラリー、本の福袋の貸出	●			○
7	ホームページ、SNSによる情報発信		●		
8	動画制作及びYouTube配信		●		
9	情報誌「STEP by STEP」の発行		●		
10	男女共同参画週間連携展示 2025			●	○
11	子ども読書活動連絡会			●	
12	就労支援情報コーナー、音訳資料、自習席の提供等				●

＜情報ライブラリー運営概要＞

利用時間	月・火・木・金・土曜日　10:00～20:00 日曜日　10:00～17:00 （休館日、祝日、蔵書点検期間、年末年始を除く）
資料収集	とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ情報ライブラリー資料収集方針に基づき収集
資料貸出	点数：図書・雑誌・映像資料　計10点まで（映像資料はうち1点のみ） 期間：図書・雑誌は2週間／映像資料は1週間 ※貸出には、すてっぷ情報ライブラリーカードが必要
	特別貸出（団体向け）・一時貸出 資料のリクエスト・貸出中資料の予約
その他の提供サービス	情報相談 映像資料の館内視聴 館内所蔵資料検索端末のサポート ハローワークインターネット求人検索のサポート 自習席（昼間10:00～17:00、夜間17:00～20:00）

（２）2025 年度の取組み

1）情報の収集・提供

資料の収集	貸出可能な資料数 23,024 点				
資料の貸出	貸出総数 23,203 点 新規カード発行 630 件				
資料の予約	428 件（うちWeb予約 170 件）				
情報相談サービス	レファレンス（情報相談）57 件 クイック相談 1,335 件				
保育つきライブラリー	実施日	上半期		下半期	
		4 月 7 日、21 日	10 人	10 月 6 日、20 日	8 人
		5 月 12 日、26 日	11 人	11 月 10 日	6 人
		6 月 9 日、23 日	9 人	12 月 8 日、22 日	12 人
		7 月 14 日、28 日	11 人	1 月 5 日、19 日	9 人
		8 月 4 日、18 日	13 人	2 月 2 日、16 日	13 人
		9 月 8 日、29 日	10 人	3 月 2 日、16 日	12 人
		毎月概ね 2 回、いずれも月曜日、10:00～12:00			
	内　容	子育て中の人が、一時保育を利用して情報ライブラリーにて自分だけの時間を過ごす。			
	参加者	延べ 124 人(女性 124 人、男性 0 人)			

ブックトーク 本にまつわるおしゃべり会 「元気がもらえる本」	実施日	2025 年 9 月 6 日(土) 10:30～12:00
	内　容	参加者自身がテーマに沿った本やマンガを持ち寄り、楽しく語り合いながら、ジェンダー問題について考えてもらう機会とした。
	参加者	4 人(女性 4 人、男性 0 人)
～えほんのひろば～ よみきかせを楽しもう 絵本de性教育　たいせつなからだ	実施日	2025 年 10 月 18 日(土)11:00～12:30
	内　容	1 歳から 6 歳の子どもとその親を対象とし、所蔵絵本を用いて読み聞かせを行うことで、幼少期からの性教育の啓発及び自分の体は自分ものであるという人権意識を育む。
	参加者	7 組 20 人(大人 8 人、子ども 12 人)
情報ライブラリー☆スタンプカードラリー	実施日	2025 年 12 月 4 日(木)～2026 年 2 月 28 日(土)
	発行枚数	1 枚目(1 点～12 点):171 枚 2 枚目(13 点～20 点):55 枚
『本の福袋』の貸出	実施日	2025 年 12 月 4 日(木)～2026 年 1 月 31 日(土)
	件　数	66 袋(一般書 44 袋、児童書 22 袋)

2)情報の加工・発信

ホームページ	アクセス数　336,104 件／月平均 ビジターアクセス数　46,999 件／月平均 更新回数　計 283 回
X(旧ツイッター)	インプレッション数　4,581 回／月平均 ポスト数　9 回／月平均 フォロー数　206 人 フォロワー数　606 人
LINE	友だち登録者数　997 人 投稿数 46 件
Instagram	投稿数　0 件 インプレッション数　0 件
動画制作及びYouTube配信	情報ライブラリー通信 Vol.4「テーマ：女性の防災アイテム7選」 https://www.youtube.com/watch?v=QPTZEr81Tzk 公開:2025 年 12 月 15 日(月) 再生回数:80 回(2026 年 3 月 31 日現在)
情報誌発行	 男女共同参画ハンドブック「STEP by STEP Vol.5」 テーマ：ジェンダーについて「？」からはじめよう！ ～わたしたちのくらしと社会～(創刊号の再編集) 発行日：2025 年 12 月 31 日 発行部数：5,000 部
書架及び館内展示	テーマ展示　12 回(ライブラリー内 1 カ所・毎月始めに入替)

	コーナー展示 12 回(ライブラリー内 5 カ所・毎月始めに入替)
	多目的コーナー等の展示 9 回
ブックリスト・上映権つき映像資料リスト	作成 31 種(テーマ展示及び主催事業連動テーマで作成)
パネル制作及び貸出	制作: 3 セット計 6 点(①STEP by STEP Vol.4、②ジェンダーギャップ指数推移 2025、③分野別ジェンダーギャップ指数推移 2025) 貸出: 2 件

3)情報ネットワークの形成

男女共同参画週間連携展示 2025	2025 年 6 月 1 日(日)～6 月 30 日(月) ※任意の期間にて実施 参加館数: 9 館(岡町・千里・蛍池・高川・服部・庄内 北条小・原田小・第五中)
子育て支援センターほっぺプレイルーム「すてっぷコーナー」の運営	主に父親向けのすてっぷ所蔵資料の展示やイベント案内等を通した家庭における男女共同参画推進の情報コーナーとして運営。
豊中市子ども読書活動連絡会	6月20日(金) 豊中市子ども読書活動連絡会
	主催:豊中市教育委員会事務局 読書振興課 岡町図書館
	議題:活動報告、各施設での課題共有及び情報交換など

4)情報活用

就労支援情報コーナー	利用人数 200 人 (内 ハローワークインターネット端末利用人数 82 人)
所蔵資料検索サービス	開室時間中いつでも利用可能(1台)
音訳資料	情報誌「STEP by STEP」Vol.4
自習席の提供	昼間自習利用 2,699 人 夜間自習利用 1,922 人

(3) 成果と課題

1)指定管理業務サービスレベル (SLA) の実績

サービスレベル評価項目	確保するべき水準	最高評価水準	2025年度実績
ウェブアクセス件数	180,000件/月平均	210,000件/月平均	336,104件/月平均
貸出回転率	1.0回/年	1.15回/年	1.01回/年

2)その他の指定管理業務の活動指標

すてっぷ情報ライブラリー来室者数	85,715人

3)まとめ

2025年度の来室者数は、昨年度比104%でした。積極的な資料収集を行い、新刊の入替をほぼ毎月3回行いました。利用者を飽きさせない工夫が、貸出冊数の増加につながりました。

Ｗｅｂアクセス数は昨年度に引き続き高水準を維持しました。ホームページリニューアルを機にページ遷移の利便性を図り、さらなるアクセス増加をめざします。

事業においては、「保育つきライブラリー」を月2回実施していますが、毎回、定員を超える申し込みがあり需要の高さがうかがえました。マチカネポイント付与事業としての満足度も非常に高く、今後も継続実施いたします。

貸出促進のための取組みとして毎年実施している「本の福袋の貸出」では、一般書と児童書の合計で66袋（198冊）の貸出がありました。実施期間は昨年度より1か月短縮しましたが、月の貸出平均数を比べると6袋（18冊）の増加となりました。来室者に積極的な声かけを行い、貸出を促進することができました。

また、同時開催の「スタンプカードラリー」では、ゴールの個数を24個から22個に変更し、難易度を下げて達成者数の増加を狙いました。その結果、カード達成率（回収率）は、昨年度の37.6%に対し、43.8%に増加しました。イベント参加者数、カード達成者数ともに昨年度を上回り、確かな効果が得られました。

情報の加工及び発信等においては、男女共同参画ハンドブックSTEP by STEP創刊号の改訂版として、『ジェンダーについて「？」からはじめよう！』Vol.5を発行しました。ジェンダー問題を横断的に取り扱い、統計やグラフの数値を更新しました。今後、デートＤＶ防止出前講座やジェンダー平等教育推進助成事業等において教材としても活用いたします。

また、女性向け防災アイテムの紹介動画を制作し、すてっぷYouTubeチャンネルで公開しました。近年、山火事や土砂災害など急増しているため、防災は視聴者や市民の関心を引き出しやすいトピックであると考えました。再生回数は公開3か月で80回、過去の「すてっぷ情報ライブラリー通信」と比べても再生回数が短期間にかなり伸びており、手応えを掴んでいます。

今後も、気軽に足を運んでもらえる専門図書室をめざし、利用者ニーズに沿った選書や空間づくりを行います。また、多岐にわたるジェンダー問題について、ＳＮＳ等を活用して分かりやすく効果的に発信していきます。

2026年4月に情報ライブラリー内「女性活躍推進拠点コーナー」が創設されることに伴い、女性の就労や労働問題、起業関連の資料収集や関連情報の発信についても、より一層注力いたします。さらに、近隣施設や関係機関との協力・連携を深め、地域のジェンダー平等推進に努めてまいります。

２．性別に起因する人権の侵害及び悩みに関する相談事業

男女共同参画社会実現のための拠点施設における相談事業として、固定的性別役割分担意識の役割からの解放と自立に向けての相談を実施しました。相談者自身が課題に向き合い、解決する力を得ていくことを総合的に支援しました。

（１）事業の概要

1） 相談事業体制

【女性のための相談】（常設相談）

相談種別		手法	相談員	枠数/月	機能・役割・特徴
心理士等による相談	女性の悩み ほっとライン	電話	公認心理師等	96 時間	相談員直通・1 日 1 回 30 分程度。匿名で話せる相談としてニーズが高い。相談の入り口としての役割も担い必要に応じて他の相談につなぐ。
	ガールズ相談	電話	公認心理師等	48 時間	相談員直通・1 日 1 回 30 分程度。30 歳代までの若年女性が匿名で悩みを相談できる電話相談。土曜日も実施。
	カウンセリング	面接	公認心理師等	78 枠	予約制・1回 50 分。同じ相談員による継続相談。共に考えながら自己決定につながるよう支援。必要に応じて、すてっぷ相談室の法律・FP 相談、労働・就労相談にもつなぐ。
専門相談員による相談	離婚にまつわる法律相談	面接 電話	弁護士	9 枠	予約制・ひとり 1 回のみ 30 分。女性弁護士による離婚にまつわる親権・養育費・DV 等の相談。電話相談も可能。
	離婚にまつわるお金の相談	面接	ファイナンシャル・プランナー	2 枠	予約制・1 回 50 分。シングルマザー・プレシングルマザーの離婚後の生活（お金）の不安に対するファイナンシャル・プランナーの助言やサポート。
	女性のかけこみ労働相談	面接 電話 オンライン	社会保険労務士	4 枠	予約制・1 回 50 分。解雇・契約などライフイベントで直面する労働問題に関する相談「労働困りごと相談」と、「職場ハラスメント相談」の 2 本柱で実施する。電話・オンライン相談も可。
	しごと準備相談	面接	キャリア・コンサルタント	8 枠	予約制・1 回 50 分。ブランクのある再就職、就職活動に不安を感じる女性を対象に今後のキャリア形成の相談を実施。履歴書チェックや採用面接練習も相談可。

【男性のための相談】（常設相談）

相談種別	手法	相談員	時間/月	機能・役割・特徴
男性のための電話相談	電話	臨床心理士、公認心理師等	6時間	「男はこうあるべき」などの固定的な性別役割分担意識に捉われず、様々な悩みに自ら向き合えるよう支援。
ボーイズ相談	電話	臨床心理士、公認心理師等	4時間	12～39 歳の若年男性が、匿名で気軽に悩みを話せる電話相談。

【10 代のための相談】（常設相談）

相談種別	手法	相談員	時間/月	機能・役割・特徴
ティーンズ相談	電話	臨床心理士、公認心理師等	16時間	性別不問、10 代が匿名で気軽に悩みを話せる電話相談。

【事務局相談】

事務局	受付及び問合せ	月曜～金曜	9:00～20:00 （12:00～13:00、17:00～18:00 を除く）
		土曜	9:00～17:00 （12:00～13:00 を除く）
	休室日	水曜・日曜・祝日・年末年始（12/29～1/3）	

【女性のための相談】（特別相談）

相談種別	手法	相談員	枠数	機能・役割・特徴
女性のからだ悩み相談	面接 電話 ｵﾝﾗｲﾝ	専門相談員	2枠/隔月	予約制・1 回 50 分。奇数月に開催。更年期や生理不順、婦人科系の病気など女性特有のからだの悩みに対し適切な助言を行う「女性の保健室」と、妊活中の夫婦等の悩みにオンラインで相談可能な「オンライン妊活相談」の 2 本柱。
	グループ相談会		2回/年	6 月と 12 月に開催。女性のからだ悩み相談の入り口として、更年期障害や生理不順などをテーマとしたグループ相談会を実施。
アウトリーチ	出張相談	事務局スタッフ	複数回/年	相談室の周知活動として、市内公共施設にて相談会を開催。悩みを抱える女性をすてっぷの各相談につなげる。

2) 週間相談スケジュール　　※ 水曜日・日曜日・祝日・第 5 週目・年末年始の相談はありません。

＜公認心理師等による女性のための電話相談＞　予約不要・相談員直通／1 日 1 回・30 分程度

		月		火	木		金
		女性の悩み ほっとライン	ガールズ 相談	女性の悩み ほっとライン	女性の悩み ほっとライン	ガールズ 相談	女性の悩み ほっとライン
第1週	10:00-12:00			●			●
	13:00-17:00			●			●
	11:00-13:00	●	●		●	●	
	14:00-18:00	●	●		●	●	
第2週	10:00-12:00			●			●
	13:00-17:00			●			●
	11:00-13:00	●	●		●	●	
	14:00-18:00	●	●		●	●	
第3週	10:00-12:00			●			●
	13:00-17:00			●			●
	11:00-13:00	●	●		●	●	
	14:00-18:00	●	●		●	●	
第4週	10:00-12:00			●			●
	13:00-17:00			●			●
	11:00-13:00	●	●		●	●	
	14:00-18:00	●	●		●	●	

＜公認心理師等による電話相談＞　予約不要・相談員直通／1 日 1 回・30 分程度

		火	金	土	
		男性相談	ティーンズ相談	男性相談	ボーイズ相談
第1週	13:00-17:00		●		
	18:00-20:00				
第2週	13:00-17:00		●		
	18:00-20:00	●			
第3週	13:00-17:00		●		
	18:00-20:00				
第4週	13:00-17:00		●	●	●
	18:00-20:00				

＜公認心理師等によるカウンセリング＞　予約制／1回 50 分

		月	火	木	土
第1週	10:00-12:00	●（2 枠）	●（2 枠）	●（2 枠）	●（2 枠）
	13:00-17:00	●（3 枠）	●（3 枠）	●（3 枠）	
	18:00-20:00	●（2 枠）	●（2 枠）	●（2 枠）	
第2週	10:00-12:00	●（2 枠）	●（2 枠）	●（2 枠）	●（2 枠）
	13:00-17:00	●（3 枠）	●（3 枠）	●（3 枠）	
	18:00-20:00				
第3週	10:00-12:00	●（2 枠）	●（2 枠）	●（2 枠）	●（2 枠）
	13:00-17:00	●（3 枠）	●（3 枠）	●（3 枠）	
	18:00-20:00	●（2 枠）	●（2 枠）		
第4週	10:00-12:00	●（2 枠）	●（2 枠）	●（2 枠）	●（2 枠）
	13:00-17:00	●（3 枠）	●（3 枠）	●（3 枠）	
	18:00-20:00				

＜専門員による面接相談＞　予約制／1回50分（離婚にまつわる法律相談は1回30分）

		金		土		
		離婚にまつわる法律相談（弁護士）	しごと準備相談（ｷｬﾘｱｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ）	しごと準備相談（ｷｬﾘｱｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ）	女性のかけこみ労働相談（社労士）	離婚にまつわるお金の相談（FP）
第1週	10:00-12:00	●(3 枠)				
	13:00-17:00					
	18:00-20:00					
第2週	10:00-12:00	●(3 枠)		●(2 枠)	●(2 枠)	
	13:00-17:00			●(2 枠)（15:00 まで）	●(2 枠)（15:00 まで）	
	18:00-20:00					
第3週	10:00-12:00					
	13:00-17:00					
	18:00-20:00	●(3 枠)				
第4週	10:00-12:00		●(2 枠)			●(2 枠)
	13:00-17:00		●(2 枠)（15:00 まで）			
	18:00-20:00					

（２）2025年度の取組み

1）相談の実績

【女性のための相談】（常設相談）

［常設］相談種別		手法	実施件数	うちDV	実人数	相談内容例等
心理士等による相談	女性の悩みほっとライン	電話	1,031	8		DV、離婚、母娘関係、家族、孤独に対する不安感
	ガールズ相談	電話	0	0		12～39歳が対象、親との関係、対人関係、交際相手との問題など
	カウンセリング	面接	574	39	105	DV、離婚、夫婦関係、母娘関係、子どもとの関係、夫や子の発達障害の悩みなど
専門相談員による相談	離婚にまつわる法律相談	面接	65	2	62	離婚、年金分割、財産分与、慰謝料、養育費・面会交流について
		電話	0	0	0	
	離婚にまつわるお金の相談	面接	18	0	15	離婚後の経済的な不安、離婚前の生活費のやりくりについてなど
	女性のかけこみ労働相談	電話	1	0	22	雇用契約、育休後の復職、労働条件、ハラスメント、職場の人間関係、社会保険制度、年金制度など
		面接	23	0		
		オンライン	0	0	0	
	しごと準備相談	面接	43	0	34	再就職、転職、仕事と子育ての両立、異動など今後の働き方
	事前相談、連絡調整、コーディネート等	電話 面接	40			離婚、夫婦関係、家族関係 地域共生課、豊中市配偶者暴力相談支援センター、とよの地域若者サポートステーション他
計			1,795	49		

【男性のための相談】（常設相談）

相談種別		手法	実施件数	うちDV	実人数	相談内容例等
常設相談	男性のための相談	電話	62	1		職場の人間関係、パートナーとの関係、性の問題など
	ボーイズ相談	電話	1	0		12～39歳が対象、親との関係、対人関係、交際相手との問題など
計			63	1		

【10 代のための相談】（常設相談）

相談種別		手法	実施件数	うちDV	実人数	相談内容例等
常設相談	ティーンズ相談	電話	3	0		性別不問・10代が対象、親との関係、対人関係、交際相手との問題など
計			3	0		

【常設相談の総件数】

2025年度	1,861件（うちDV 50件）
2024年度	2,068件（うちDV 60件）

2）一般職業適性検査

実施日	2025 年 4 月～2026 年 3 月の第 4 金曜日（12 回）
内　容	厚生労働省編 一般職業適性検査(GATB)の実施 定員：各回 6 人 対象：40 歳までの女性（希望があれば 40 歳以上も可）
参加者	女性 16 人

3）女性のための相談（特別相談）

【女性のからだ悩み相談】

相談種別	手法	実施件数	うちDV	実人数	相談内容例等
女性のからだ悩み相談 奇数月開催 ※5月は祝日のためなし	面接	0	0		予約制・1回50分。更年期や生理不順、婦人科系の病気など女性特有のからだの悩みに対し適切な助言を行う「女性の保健室」と、妊活中の夫婦等の悩みにオンラインで相談可能な「オンライン妊活相談」の2本柱。
	電話	0	0		
	オンライン	0	0		
計		0	0		

【アウトリーチ】

南部地域 （庄内）	実施日	2025年9月18日(木)14:30～16:00
	場　所	豊中市立市民公益活動支援センター
	人数	女性20人
	内容	豊中市立市民公益活動支援センターとの共催事業「CoCoカフェ」における「すてっぷ相談室」の周知及び案内。
東部地域 （寺内・北条）	実施日	2025年10月21日(火)13:10～14:10
	場　所	第十六中学校
	人数	148人
	内容	デートDV防止出前講座に帯同して、安心して相談できる窓口としてのティーンズ相談等について周知及び案内。

【グループ相談会】

女性のからだ悩み相談

①更年期と向き合うあなたへ	実施日	2025 年 6 月 7 日(土)13:30～15:30
	内容	からだの不調の原因や対処法を理解し、自分のからだとの付き合い方を見直す。
	参加者	女性 7 人
②生理の悩みについて話そう	実施日	2025 年 12 月 20 日（土）13:30～15:30
	内容	生理に関する悩みを共有しながら、よりよい付き合い方を一緒に考える。
	参加者	女性 4 人

母娘関係

①母に「そう言われた気がしてしまう」	実施日	2025 年 10 月 25 日（土）13:30～15:30
	内容	母と娘には、それぞれの人生があることに気づく。
	参加者	女性 5 人
②自分を大事に母とつきあうために	実施日	2025 年 11 月 28 日（金）13:30～15:30
	内容	母の存在のしんどさを分かち合い距離をもって向き合う道を探る。
	参加者	女性 5 人

③母の問題を自分の問題として捉えてしまう私がいる…	実施日	2025 年 12 月 2 日(火)13:30～15:30
	内容	娘として母の問題に巻き込まれないための生き方を見つける。
	参加者	女性 4 人
④母への期待と落胆	実施日	2026 年 1 月 10 日(土)13:30～15:30
	内容	母との会話を手掛かりに、母に対する期待と落胆を見つめ直す。
	参加者	女性 3 人

4) デートＤＶ・ＤＶ防止のための啓発

女性に対する暴力防止のポスター・パネル展示	実施日	2025年10月2日(木)～10月18日(土)　多目的コーナー
	内　容	女性に対するあらゆる暴力を根絶するため、すてっぷ制作連作パネルを多目的コーナーに展示。市民から寄せられた「暴力にNO！」というパープルリボンメッセージでデコレートしたツリー展示も併設。
	参加者	パープルリボンメッセージ 48枚
デートDV防止パネル展示	実施日	2025年10月2日(木)～11月30日(日)　情報ライブラリー
	内　容	すてっぷ制作の連作パネルを情報ライブラリーに展示し、若年層にデートDVの気づきを促し理解を深めてもらう。すてっぷ制作の動画放映や関連資料の展示も併設。

5) ＳＶ研修、学習会

相談員 SV 研修	実施日	2025 年 8 月 23 日(土)14:00～16:00
	内　容	電話相談員、面接相談員の各 1 人が出した事例について、スーパーバイザーを中心にどのような対応ができるか意見を出し合った。
	参加者	相談員 5 人、相談事務局員 1 人　計 6 人
相談員学習会	実施日	2026 年 1 月 17 日(土)14:00～16:00
	内　容	若い世代に関するひきこもりの理解と支援について、グループワークを通して理解を深めた。
	参加者	相談員 6 人、相談事務局員 1 人　計 7 人

（３）成果と課題

1)指定管理業務サービスレベル（SLA）の実績

確保するべきサービス水準	面接相談(4種以上)100枠/月
最高評価サービス水準	面接相談(4種以上)105枠/月
2025年度サービス水準実績	面接相談(5種)　　101枠/月

2)まとめ

すてっぷ相談室のカウンセリングおよび専門相談の利用者年代構成を見ると、2025 年度は 20 代～40 代が全体の 46.7%(昨年度 49.8%)を占め、昨年度から 3.1 ポイント減少しました。この世代の相談内容としては「離婚」に関するものが多く、マッチングアプリを通じて出会い結婚した後、子どもの誕生を機に、お互いの生育環境や価値観の違いに気づくケースが増えています。こうした傾向は現代社会を反映したものと考えられ、今後さらに増加することが懸念されます。

一方で、50 代以上の女性からの相談は 53.3%と高い割合を占めています。特徴的な事例としては、高齢の相談者における認知機能の低下がうかがわれるケースが見受けられました。具体的には、相談員とのやり取りの中で直前に話した内容を繰り返す、また、通い慣れた相談室への来室時に道に迷うといった状況があり、家族や病院、施設との連携を行いながら支援しました。

就労支援の入口として実施している一般職業適性検査については 16 人が受検し、そのうち 15 人が「しごと準備相談」を利用しました。検査結果をもとに、自身に適した働き方や職種について相談員とともに検討し、それぞれが次の一歩を踏み出しました。

「女性のからだ悩み相談」については奇数月開催とし、加えて年 2 回(6 月・12 月)のグループ相談会を実施する形へと変更しました。個別相談の利用は 0 件でしたが、グループ相談会「更年期と向き合うあなたへ」「生理の悩みについて話そう」には計 11 人が参加し、悩みの共有や意見交換が行われました。同じ悩みを抱える参加者同士の交流は安心感につながり、好評を得ました。

「男性相談」については、実施日に関する問い合わせが増加しており、特に妻との関係改善を希望する相談が増えています。今後も、男性相談の必要性を踏まえ、より相談しやすい環境づくりについても検討を進めていきます。

なお、すてっぷ相談室は、2026 年度より「豊中市女性総合相談支援窓口」として、困難な問題を抱える女性の悩みに寄り添う伴走型支援を中心に、さまざまな困りごとを抱える女性をサポートしていきます。社会の変化に伴い、課題は複雑化・複合化しています。今後も相談室一丸となって、相談者が本来持っている力を引き出し自己決定につながるよう、エンパワーメントに向けた支援を推進してまいります。

３．男女共同参画社会の実現をめざす市民活動の支援及び交流の場の提供事業

市民と行政をつなぐ中間支援的な立場で、NPO・市民団体等の多様な活動をサポートしました。また、男女共同参画社会をめざす市民の自主的な企画や事業を支援しました。

（１）事業の概要

＜主な事業内容＞

●主要分野
○関連分野

項番	事業名	指定管理仕様書の柱	
		市民活動支援	市民活動のネットワーク形成・交流
1	すてっぷ登録団体制度による支援	●	○
2	すてっぷ登録団体への指定管理者独自支援	●	○
3	自主グループ支援	●	
4	協賛事業、後援事業、協力事業	●	
5	自習室Myすてっぷ	●	
6	就労をめざすためのスペース「すてっぷα」	●	
7	50代・60代 わたしの居場所 ゆるっとつながるCoCoカフェ	●	○
8	すてっぷ登録団体ネットワーク会議	○	●
9	ESDとよなか連絡会議		●
10	豊中の市民活動・共同デスク実行委員会連絡会議		●

（２）2025年度の取組み

1）市民活動支援

提供事業名	概　要
すてっぷ登録団体への支援	登録団体数：16団体（2026年3月31日現在） ・登録団体ネットワーク会議等の運営サポート ・すてっぷ登録団体制度支援要綱による貸室減免等 ・指定管理者独自制度による各種支援

自主グループの活動支援	・主催講座から派生した自主グループの活動支援 ・自主グループのすてっぷ登録団体への移行サポート ・新たなグループ化への支援事業
協賛事業・後援事業・協力事業	・募集要項の公開 ・応募受付及び承認書の発行 ・貸室や広報、一時保育等に関する支援

自主グループ支援
実施なし

協賛事業・後援事業・協力事業 （協賛事業4件・後援事業2件・協力事業1件）		
［後援］ おはなし会「とっとこ」絵本の読み聞かせ	実施日	2025 年 7 月～2026 年 3 月の第 1 日曜日 いずれも 11:00～11:30　全 12 回/年
	主　催	おはなし会「とっとこ」
	内　容	親子で参加できる催しとして、ロビーのキッズスペースにて、定期的に絵本の読み聞かせを行う。
	参加者	延べ 93 人
［協力］ 話すレッスンWA ちくちくの会	実施日	2025 年 4 月～2026 年 3 月の毎月概ね 19 日
	主　催	話すレッスンWA（ちくちくの会）
	内　容	誰もが集える場を定期的に設定し、簡単な小物づくりの手仕事をしながら、暮らしの中にある様々な語りを通した男女共同参画への気づきを共有する場。
	参加者	延べ 102 人
［後援］ 夢みる校長先生 上映とお話会	実施日	2025 年 6 月 1 日（日） 上映 ①10:00～、②13:00～、③16:00～
	主　催	とよなか「市民力」フェスタ実行委員会
	内　容	公立の小学校や中学校において「子どもファーストな学校改革」に取り組む 6 人のユニークな校長先生を紹介したドキュメンタリー作品の上映とトークイベント。
	参加者	延べ 131 人
［協賛］ シングルマザーと離婚を考えている人のための相談会	実施日	相談会：2025 年 6 月 15 日、10 月 19 日、2026 年 2 月 15 日、 クリスマス会：2025 年 12 月 14 日 いずれも日曜日 14:00～16:00
	主　催	シングルマザーのびやかネット豊中

	内　容	経済的、精神的にも厳しい状況におかれているシングルマザーを対象に相談会を実施。離婚や子育て、その他生活のための情報が得られる機会を提供。
	参加者	延べ 40 人
［協賛］ 学習会「いま、共同親権について知ろう！」	実施日	2025 年 9 月 14 日(日)14:00～16:00
	主　催	シングルマザーのびやかネット豊中 男女共同参画社会をつくる豊中連絡会
	内　容	2026 年 5 月に施行される「共同親権」について、現行法との比較から、改正点や想定されるトラブルについて、シングルマザーの現実に即して具体的に学ぶ講座。
	参加者	22 人（女性 20 人、男性 2 人）
［協賛］ 第14回シニア女性映画祭・大阪2025	実施日	2025 年 11 月 8 日(土) 10:30～18:30、9 日(日) 10:30～15:40
	主　催	「波をつくる女たち」シスターウェイブス
	内　容	女性監督、及びシニア女性を描いた作品を 2 日間で 4 作品上映。シニア女性の多様な生き方を提示する作品を通して社会の課題を共有する。各作品上映後にはゲストトークの時間を設け、作品への理解を深め観客との交流を図る。
	参加者	延べ 216 人
［協賛］ 第17回関西クィア映画祭2025	実施日	2025 年 12 月 5 日(金) 13:00～21:30、6 日(土)、7 日(日) 9:00～20:00
	主　催	関西クィア映画祭 実行委員会
	内　容	「クィア」を切り口に、性と生の多様性を描く作品を上映し、社会で当たり前とされる性や性別のあり方、生き方、社会的な権力構造などに対して問いを投げかけ、気づきをもたらす。
	参加者	延べ 426 人

事業名	内容等	
自習室Myすてっぷ	実施日	2025年4月～2026年3月（実施日298日） 10:00～18:00 または 10:00～19:00
	内　容	若い世代等を中心に、受験や資格取得のための勉強に利用できる自習スペースを提供。施設における各事業への循環利用にもつなぐ。
	参加者	延べ　10,336人(女性 4,815 人　男性 5,521 人)
就労をめざすためのスペース「すてっぷα」	実施日	2025年4月～2026年3月（実施103日） 原則10:00～17:00

	内　容	就職活動に必要なパソコンなどの備品とスペースを時間制で提供。一時保育、しごと準備相談の利用も可。1回の利用は最長3時間まで。
	参加者	延べ　145人（女性　124　人　男性　21　人） （うちパソコン利用77 人、一時保育利用67 人）
50代・60代わたしの居場所 ゆるっとつながるCoCoカフェ	実施日	2025年5月22日、7月24日、9月18日（@トヨカツ）、11月27日、1月22日、3月12日 いずれも木曜日、14:30～16:00
	内　容	孤独感などのある50～60代の女性を対象に、ぬり絵などの手作業をしながら、他者との交流を通してゆるやかなつながりの場を提供する。
	参加者	延べ女性139人

2）市民活動のネットワーク形成・交流

事業名		内容等
すてっぷ登録団体ネットワーク会議	実施日	2025年4月26日(土)13:30～14:30 2025年6月7日(土)10:30～11:30 2025年8月24日(日)13:30～14:30 2025年10月18日(土)10:30～11:30 2025年11月29日(土)13:30～14:30 2026年1月24日(土)13:30～14:30 2026年2月14日(土)13:30～14:30
	主　催	すてっぷ登録団体運営委員会
	内　容	男女共同参画の視点で多様な活動を行う登録団体同士のネットワーク形成、意見交換、交流を図る場として開催。
ESDとよなか連絡会議	実施日	―（開催なし）
	主　催	ESDとよなか連絡会議
	内　容	ESD（持続可能な開発のための教育）が掲げる環境・社会・経済のバランスが取れた社会を次世代につなぐことを目的に、多様な活動に取り組んでいる機関等が協働して持続可能なまちづくりをめざすために組織化した会議体。
豊中の市民活動・共同デスク実行委員会連絡会議	実施日	2025年6月12日(木) 11:00～12:00 2025年9月11日(木) 11:00～12:00 2025年12月11日(木) 11:00～12:00 2026年3月26日（木）11:00～12:00
	主　催	とよなか市民公益活動協議体 (構成団体：一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団、公益財団法人とよなか国際交流協会、社会福祉法人豊中市社会福祉協議会、NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21、NPO法人とよなかESDネットワーク)

	内　容	豊中市内で公益活動を展開している市民団体等が定期的に集まり、多彩な取組みに関する情報交換を行う場としての会議体。

（３）成果と課題

協賛、後援及び協力事業については、多様な市民団体から申請があり、講演会・学習会・相談会・上映会などの事業活動について後方支援を行いました。

「自習室Myすてっぷ」は、LINE を活用した広報や利用者によるロコミが効果的に作用し、10 代の利用が全体の過半数を占めています。また、男性の利用も過半数あり、若年男性にすてっぷの定期利用を促すことができる事業としても定着してきました。利用者からの高いニーズを受けて、今期は開催日数を増やしたこともあり、人数も増加傾向にあります。2026 年度からは実施を 1 時間延長し、情報ライブラリーの自習席廃止の受け皿となるよう運営していきます。

就労をめざすためのスペース「すてっぷα」は、一時保育やパソコン貸出が好評で、ハローワークによる周知効果もあり、集中できる就活準備環境として定期利用するケースも徐々に増えてきています。また、子育て世代においては「保育つきライブラリー」との循環利用も散見されます。若年男性の利用も増えるなど施設の周知にも寄与しました。

孤独感を抱える女性の居場所づくり事業である「50 代・60 代わたしの居場所 ゆるっとつながるCoCoカフェ」は、昨年度からの継続事業で、女性の生き方やジェンダー問題に沿って気軽に話せるトークテーマを設定しています。毎回新規の参加者が一定数おり、中にはすてっぷ初来館者も多く、リピート参加者と共に、日常とは違うフィールドとして活用できる新鮮な場であるという感想を多くいただいています。

今後も、市民活動ニーズに応えられるよう、また、効果的な連携や協働ができるよう、地域に密着した男女共同参画推進の拠点施設として、一層活用してもらえるよう取り組んでまいります。

４．男女共同参画推進のための講座の開催及び啓発事業等

性別に関わりなく一人ひとりが個性と能力を発揮して多様な生き方が選択できる社会、誰もが大切にされる社会をめざし、地域の課題の解決に向けて講座等の事業を実施しました。

（１）事業の概要

＜主な事業内容＞

●主要分野
○関連分野

No.	事業名	指定管理仕様書の柱							
		①市民と協働した企画の推進	②男女共同参画に関する学習	③女性の技術、資格取得支援	④女性の自立支援	⑤文化の創造表現	⑥心とからだ・性の健康関連	⑦女性活躍の推進	⑧アウトリーチ
1	すてっぷ市民協働事業「演劇プログラム」	●	○						
2	すてっぷフェスタ、すてっぷ 25 周年記念講演会	●	○						
3	生きるための「なぜ？」を考えるフェミニズム連続講座 2025		●						
4	2025 年度 男女共同参画週間事業「自分を後回しにしない生き方のススメ　～女らしさが邪魔をする!?」		●			○			
5	阪大理工系女子と話そう！　～進路のあれこれ相談会～		●					○	
6	【共催】工学の世界を体験しよう　科学好き女子集まれ～！～明石高専×すてっぷサイエンスイベント～		●					○	
7	【共催】2025 女性に対する暴力をなくす運動期間 講演会＆写真展		●			○	○		
8	男性のためのアンガーマネジメント＆ペップトーク		●						
9	女性のスキルアップ応援 ゼロから学ぶ！ ITパスポート試験対策講座			●				○	
10	女性のための仕事に役立つパソコン講座（初級・中級）			○	●				
11	【共催】再就職支援講座～生活と仕事の両立を応援～				●				
12	すてっぷ上映会（3 事業）		○			●			
13	パープルキルト制作展示		○			●			
14	【共催】プレ更年期女性のための　こころとからだのトリセツ		○				●		

15	働く女性のコミュニケーション講座		○					●	
16	アウトリーチ		○				○		●

（２）2025年度の取組み

1） 市民と協働した企画の推進

講座名	内　容	
すてっぷ市民協働事業(1) 企画運営委員募集	募　集 期　間	2025年4月28日(月)～5月31日(土)必着
	内　容	朗読劇制作と公演を行う「すてっぷ市民協働事業」について、ジェンダー問題をモチーフとした表現活動に関わる企画運営委員を公募。作文(テーマ:わたしが好きな物語、またはジェンダー視点から)による選考。
	応募及び結果	応募14人(女性12人、男性2人) 採用 9人(女性8人、男性1人) 参加 8人(女性8人、男性0人)
すてっぷ市民協働事業(2) 企画運営委員会	委員会 実施日	2025年7月～2026年1月、全12回 ① 2025年7月5日(土)14:00～16:00 ② 2025年8月2日(土) 15:00～17:00 ③ 2025年8月25日(月) 18:00～20:00 ④ 2025年9月22日(月) 18:00～20:00 ⑤ 2025年10月13日(月)15:00～17:00 ⑥ 2025年10月27日(月)18:00～20:00 ⑦ 2025年11月24日(月)15:00～17:00 ⑧ 2025年12月8日(月)18:00～20:00 ⑨ 2025年12月21日(日)15:00～17:00 ⑩ 2026年1月5日(月)18:00～20:00 ⑪ 2026年1月12日(月) 18:00～20:00 ⑫ 2026年1月18日(日)15:30～16:30(公演後の振り返り会)
	内　容	市民公募で選ばれた委員が、演者及び運営スタッフとして2026年1月の舞台発表をめざす活動を行う。男女共同参画社会の実現のため、ジェンダー問題をモチーフにしたオリジナル脚本(朗読劇)を演じる。
	参加者	延べ79人(女性79人、男性0人)
すてっぷ市民協働事業(3) 朗読劇公演	実施日	2026年1月18日(日)14:00～15:00
	内　容	劇作家の協力を得て、固定的な性別役割分担を考えるオリジナル脚本を制作。市民委員が演者となって朗読劇の公演を行う。
	参加者	88人(女性69人、男性19人)
すてっぷフェスタ	実施日	2026年3月7日(土)10:00～16:00

	内　容	ステージパフォーマンス(すてっぷ登録団体、音楽療法グループ演奏、ダンス、シンガーソングライターライヴ)、バザー等を行った。また、マンガ研究者を招き、すてっぷ25周年記念講演会を実施。(テーマ:「らしくない」を生きるわたしたち　～背中を押してくれたあのヒロイン～)	
	参加者	ステージパフォーマンス、バザー	390人
		講演会	84人(女性73人、男性11人)

2) 男女共同参画に関する学習

講座名	内　容		
［連続2回講座］ 生きるための「なぜ？」を考えるフェミニズム連続講座2025	実施日	2025年6月22日、29日 いずれも日曜日、13:00～15:00	
	内　容	オンライン併用、講義とグループワーク ① 第二波フェミニズムはなぜ「個人的なことは政治的なこと」を提起したのか ② 発展・進化する解釈「実質的平等と国家の役割」	
	参加者	延べ61人(女性47人、男性14人)	会場 42 人、オンライン 19 人
2025年度 男女共同参画週間事業「自分を後回しにしない生き方のススメ　～「女らしさ」が邪魔をする!?」	実施日	2025年7月12日(土)14:00～15:30	
	内　容	ジェンダー問題をテーマにする漫画家を講師に、女性が生きていく中で感じた痛みやモヤモヤが性別に起因するものと捉え、男女共同参画社会実現の重要性を参加者と共有。	
	参加者	130人(女性120人、男性10人)	
阪大理工系女子と話そう！～進路のあれこれ相談会～	実施日	2025年7月26日(土)14:00～15:30	
	内　容	女子中高生を対象に、大阪大学理工系女子学生と話す場を設け、進路や将来の職業選択肢として理工系を考える機会となるような場を提供。	
	参加者	女性8人	
【共催事業】 工学の世界を体験しよう 科学好き女子集まれ～！ ～明石高専×すてっぷサイエンスイベント～	実施日	2025年9月28日(日)13:00～16:00	
	共催先	独立行政法人国立高等専門学校機構 明石工業高等専門学校	
	内　容	女子小中高生を対象に、高専生が普段学んでいる学科のワークショップを実施。特に、STEM分野に進学する女性の割合が低い中、進路の選択肢を増やす機会となることをめざす。女性高専生とワークショップを通じ触れあうことで、ロールモデルとして理系分野への参画を意識づける機会の提供。	
	参加者	187人(女性137人、男性50人)	
【共催事業】 2025女性に対する暴力をな	実施日	2025年10月20日(月)～11月25日(火)10:00～17:30	

くす運動期間 写真展「STAND Still －性暴力サバイバービジュアルボイス」	内　容	性暴力サバイバー自身が撮った写真作品を通して、潜在化している性暴力被害者へのエンパワーメントのメッセージを伝え、第三者の視点で語られてきたサバイバーのイメージの払拭をめざすもの。
	参加者	延べ18人（アンケート回収数）
【共催事業】 2025女性に対する暴力をなくす運動期間 講演会「その後佇んで、見えたもの」	実施日	2025年11月22日(土)14:00～16:00
	内　容	暴力のない社会をつくるため、性被害や性暴力の心身に与える深刻な実態と正しい知識を啓発。性暴力サバイバーの表現活動を支援するプロジェクトの意義、社会的影響など。 [1 部]トーク「サバイバーが表現することについて」 [2 部]写真の投影と作品への想いを朗読
	参加者	49人（女性46人、男性3人）
男性のためのアンガーマネジメント＆ペップトーク	実施日	2026年1月25日（日）10:00～12:00、13:00～15:00
	内　容	怒りを爆発させることなく自身の感情と向き合う方法を学ぶ。参加者同士のワークを取り入れ、怒りやイライラとの上手な付き合い方、ネガティブな言葉をポジティブに変換するペップトークなどを習得する。
	参加者	男性 21人

3）女性の技術・資格取得支援

講座名	内　容	
［連続8回講座］ 女性のスキルアップ応援 ゼロから学ぶ！ ITパスポート試験対策講座	実施日	2025年8月31日、9月7日、21日、28日、10月5日、12日、26日、11月2日　いずれも日曜日、10:00～16:00
	内　容	IT基礎知識の国家資格をめざし、女性のスキルアップを応援する。（企業と法務、経営戦略、システム開発、サービスマネジメント、基礎理論、コンピューターシステム、データベース、情報セキュリティ、直前対策）定員に満たない場合は男性も可。
	参加者	延べ224人（女性218人、男性6人）

4）女性の自立支援

講座名	内　容	
［連続5回講座］ 女性のための仕事に役立つパソコンスキルアップ講座【初級編】	実施日	2026年1月29日（木）、30日（金）、31日（土）、2月1日（日）、2日（月）　いずれも10:00～12:00
	内　容	パソコン業務の基礎であるExcel、Word、PowerPointを学び、就職をめざす際の自信につなげる。
	参加者	女性96人

［連続5回講座］ 女性のための仕事に役立つパソコンスキルアップ講座【中級編】	実施日	2026年2月17日（火）、19日（木）、20日（金）、21日（土）、22日（日）いずれも10:00～12:00
	内　容	初級編の応用と、即効性のあるスキルを考慮したプログラムにより、就職に際して職種の幅を広げる。
	参加者	女性93人
【共催事業】 再就職支援講座　～生活と仕事の両立を応援～	実施日	2026年2月10日(火)10:00～11:30
	共催先	ハローワークプラザ千里
	内　容	厚生労働省が提供している職業情報提供サイト(job tag)を用いて、自分に合った仕事の探し方や得意分野を可視化し、面接や書類作成に役立てる。実際の就職事例を聞いて、自分のライフプランと照らし合わせ無理のない両立について考える。
	参加者	14人（女性12人、男性2人）

5）文化の創造表現

講座名	内　容	
すてっぷシネマ 「リトル・ガール」	実施日	2025年5月10日(土)　①10:00～11:30、②14:00～15:30
	内　容	男の子の身体に生まれ、女の子になることを夢見ている7歳の少女サシャ。サシャのありのままを受け入れ、子どもの自由と幸せを守るために奔走する家族の闘いと社会の軋轢を描いたドキュメンタリー。（2020年／フランス／85分／原題：Petite fille）
	参加者	上映2回計71人（女性62人、男性9人）
すてっぷシネマ 「夏時間」	実施日	2025年8月9日(土)　①10:00～11:50、②14:00～15:50
	内　容	10代の少女オクジュは、父が事業に失敗したため、弟と父と共に広い庭のある祖父の家に引っ越したが、そこに母親の姿はなかった。一つ屋根の下に三世代が集まり、オクジュにとって自分と家族の在り方を考えざるを得ない、夏の日々。2019年に第24回釜山国際映画祭で上映され、NETPAC賞など4冠を獲得。（2019年／105分／韓国　英題：Moving On）
	参加者	上映2回計81人（女性69人、男性12人）
パープルキルト制作及び展示	実施日	制作：2025年10月19日(日)、11月18日(火) 展示：2025年10月2日(木)～10月18日(土)、他
	内　容	女性に対する暴力をなくす運動期間（毎年11月12日から25日）に、多目的コーナーにおいて市民の手仕事でパープルキルトを作成。暴力をなくしたいという意思を広く共有するため、前年度までに製作されたキルトに追加する形で、同コーナーに展示。（協力：ちくちくの会）
	参加者	延べ19人（女性19人、男性0人）

とよなかシネコン 「チャイルド・マリッジ 掠奪された花嫁」	実施日	2026年1月10日（土） ①10:00～11:45、②14:00～15:45
	内 容	14歳の少女ヒルトが下校途中に拐われた。軟禁されたヒルが逃亡を図った際、略奪婚の相手の男を誤って射殺してしまう。正当防衛でヒルトを弁護するために女性弁護士が派遣されてきた。女性の権利が制限される国で、社会の建前や現行法と闘う姿を描く実話に基づく物語。（2014年/エチオピア/99分 原題：DIFRET）
	参加者	上映2回計118人（女性101人、男性17人）

6）心とからだ・性の健康関連

講座名	内 容	
【共催事業】 プレ更年期女性のための こころとからだのトリセツ	実施日	2025年12月6日（土）14:00～15:30
	共催先	豊中市メンタルヘルス対策推進会議（豊中市保健所）
	内 容	女性のホルモン変化による不調に対し、セルフケアを通して、不調を軽減する方法を学ぶ。正しい知識を知ることで深刻なメンタル不調になることを予防する。
	参加者	女性22人

7）女性活躍の推進

講座名	内 容	
［連続2回講座］ 働く女性のコミュニケーション講座～もう他人にふり回されない～	実施日	2025年10月18日、25日 いずれも土曜日 14:00～16:00
	内 容	相手との心地よい関係を築くための境界線と、自分の思いや意見を素直に伝えるためのアサーティブコミュニケーションについて学ぶ。
	参加者	延べ女性 33人

8）アウトリーチ（地域啓発）

＜とよなかすてっぷジェンダー平等教育推進助成事業＞ 13 件

実施日等	アウトリーチ先	テーマ/内容	対象	人数
7 月 3 日(木)	第十八中学校	「からだの権利教育」～からだと心を健康に、他者とのより良い関係性を気づくために～	1年生	72 人
7 月 7 日(月)	第十八中学校	「ネット・スマホを安全に使おう」～情報モラル教育～	全学年	230 人
7 月 14 日(月)	熊野田小学校	「からだの権利教育」～からだと心を健康に、他者とのより良い関係性を気づくために～	5年生	121 人

7 月 28 日(月)	学校教育課	「自尊感情を育てる」～被害者にも加害者にもさせないために～	教職員	62 人
10 月 21 日(火)	箕輪小学校	「自尊感情を育てる」～被害者にも加害者にもさせないために～	6年生	46 人
10 月 28 日(火)	緑地小学校	「からだの権利教育」～からだと心を健康に、他者とのより良い関係性を気づくために～	2年生	103 人
10 月 30 日(木)	克明小学校	「からだの権利教育」～からだと心を健康に、他者とのより良い関係性を気づくために～	6年生	66 人
11 月 7 日(金)	南丘小学校	「自尊感情を育てる」～被害者にも加害者にもさせないために～	5年生	140 人
11 月 7 日(金)	第十七中学校	「からだの権利教育」～からだと心を健康に、他者とのより良い関係性を気づくために～	1年生	253 人
11 月 14 日(金)	第十五中学校	「からだの権利教育」～からだと心を健康に、他者とのより良い関係性を気づくために～	1年生	179 人
12 月 4 日(木)	第十二中学校	「からだの権利教育」～からだと心を健康に、他者とのより良い関係性を気づくために～	2年生	114 人
12 月 22 日(月)	上野小学校	「からだの権利教育」～からだと心を健康に、他者とのより良い関係性を気づくために～	6年生	190 人
12 月 23 日(火)	熊野田小学校	「からだの権利教育」～からだと心を健康に、他者とのより良い関係性を気づくために～	教職員 保護者	40 人

＜デートＤＶ防止出前講座＞ 6 件

実施日等	アウトリーチ先	テーマ/内容	対象	人数
6 月 13 日(金)	第十八中学校	デートDV防止プログラム「わたしもあなたも大切な存在　～デートDVについて～」	2年生	75 人
7 月 1 日(火)	第十一中学校	デートDV防止プログラム「わたしもあなたも大切な存在　～デートDVについて～」	1年生	360 人
10 月 21 日(火)	第十六中学校	デートDV防止プログラム「わたしもあなたも大切な存在　～デートDVについて～」	2年生	148 人
10 月 31 日(金)	第三中学校	デートDV防止プログラム「わたしもあなたも大切な存在　～デートDVについて～」	3年生	307 人
11 月 10 日(月)	第十五中学校	デートDV防止プログラム「わたしもあなたも大切な存在　～デートDVについて～」	2年生	193 人
12 月 1 日(月)	第四中学校	デートDV防止プログラム「わたしもあなたも大切な存在　～デートDVについて～」	2年生	2 コマ 計 268 人

＜避難所運営ゲームＨＵＧ＞　４件

実施日等	アウトリーチ先	テーマ/内容	対象	人数
8 月 3 日(日)	上野地域連絡会	避難所運営ゲーム(HUG)体験出前講座	市民	14 人
8 月 23 日(土)	末広町町内会	避難所運営ゲーム(HUG)体験出前講座	市民	16 人
9 月 6 日(土)	市民公益活動支援センター	避難所運営ゲーム(HUG)体験出前講座	市民	11 人
10 月 24 日(金)	宿泊型自立訓練施設さつき	避難所運営ゲーム(HUG)体験出前講座	職員	8 人

（３）成果と課題

1)指定管理業務サービスレベル（SLA）の実績

サービスレベル評価項目	確保するべき水準	最高評価水準	2025年度実績
講座・イベント参加者数(オンライン事業含む) ※市民活動支援事業(協賛及び後援・協力事業を除く)、講座及び啓発事業、情報イベント	4,700人/年	5,800人/年	15,750人

【参考】「とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ管理運営業務サービス水準合意書」において以下の規定を設けている。「天災や社会情勢、指定団体の責によらない不可抗力により、指定団体が行う事業運営に影響が出た場合は、当該部分についてサービスレベルの評価対象から除外、もしくは事情を勘案して評価するものとする。その対象・期間等については、施設設置者と指定団体とが協議の上、定めるものとする。」

2)まとめ

2025 年度の新たな取組みである「市民との協働事業」においては、市民委員を公募し、女性の生き方や固定的な性別役割分担を考えるきっかけとなるような演劇プログラム（朗読劇）を実施しました。振り返り会を含め計 12 回の練習を行い、参加委員からも大変満足度の高い事業であった旨の感想が寄せられました。また、発表の場としての公演を通して、広く市民に分かりやすくジェンダー問題への関心を高めることができました。

国際女性デーに合わせて実施した恒例の「すてっぷフェスタ」では、マンガと女性の生きざまや女性の社会参画の変遷をテーマとした講演、市民団体によるステージパフォーマンスや展示、バザーなど多彩なイベントを組み合わせたことで賑わいました。

また、若い世代への啓発と施設周知をめざし、女子中高生の理系進路選択に資するよう大学や学校との共催事業を実施しました。引き続き、学生やその親世代が参加しやすいイベントを考案し、すてっぷの周知活動と併せた事業を展開していきます。なお、保健所やハローワークなど様々な機関との共催事業も実施し、一層の連携強化を図ってまいりました。

資格取得支援講座は、上期に「ITパスポート試験対策講座」を実施、職業人としての幅広い基礎知識の習得をめざしました。また、女性の自立支援では、下期にパソコン講座の初級編と中級編を実施しました。例年の傾向ではありますが初級編の需要は高く、定員の倍ほどの問い合わせをいただきました。ただ、提供する講座内容と各受講者の個別ニーズとの間にある多少のズレは課題であると考えています。今後は、可能な限り柔軟に対応できるようなプログラムの組み立てを検討していきます。

アウトリーチ事業では、すてっぷオリジナルプログラムによる「デートDV防止出前講座」を市立中学 6 校で実施しました。授業で使用するデータは常にブラッシュアップしており、動画等も活用した参加型の授業は多くの中学校から好評を得て継続的な利用をいただいております。

また、市立小中学校対象の「とよなかすてっぷジェンダー平等教育推進助成事業」は、「性教育・生教育・情報モラル」の3テーマから選択できる形態で募集し、13 校実施しました。義務教育期間にジェンダー平等教育に触れる機会を提供することは、地域の男女共同参画推進にとって重要なプロセスであると捉えていますので、今後も、学校からの要望への対応やプログラム調整なども含めて実施していきます。

さらに、今年度より始動したアウトリーチ事業「避難所運営ゲームHUG」では、地域に男女共同参画の視点で防災意識を拡げる役割を果たしています。防災は市民からの関心も高く、自治会や事業者等からの需要の高さも実感しています。今後も、地域防災におけるジェンダー意識や女性の視点について考えるきっかけとなるよう事業を展開してまいります。

５．男女共同参画の推進に関する調査及び研究事業

事業に関する分析と考察を深め、利用者ニーズを今後の事業運営に反映させるため、とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ事業に関する調査研究事業を行いました。

（１）事業の概要

テーマ	すてっぷ事業に関する調査研究 ～情報ライブラリー利用統計～
目　的	・すてっぷ利用者を取り巻く背景や課題とニーズについて、利用統計データを通じて具体的に把握する。 ・調査結果から、効果的な事業展開や市民サービスについて考察し、今後の事業に反映していく。
調査内容	すてっぷ情報ライブラリーにおける利用状況及び利用者ニーズ
調査方法等	・利用者へのヒアリング（2023 年度） ・利用状況の詳細統計(2024 年度) ・分析と考察（2025 年度）

（２）取組み

本調査研究事業の最終年度として、これまでのヒアリング調査と利用詳細統計をベースに、市民ニーズに対応した情報ライブラリーのあり方や今後の事業の方向性について、専門家の分析及び考察による最終報告書を作成しました。

2023 年度	「すてっぷ事業に関する調査研究 ～利用状況と市民ニーズを中心に～ （第 1 回 2023 年度中間報告書）」 URL>> https://toyonaka-step.jp/research/res2023-2025-1/
2024 年度	「すてっぷ事業に関する調査研究 ～情報ライブラリー利用統計～ （第 2 回 2024 年度中間報告書）」 URL>> https://toyonaka-step.jp/research/res2023-2025-2/
2025 年度	「すてっぷ事業に関する調査研究～情報ライブラリーの今後のあり方検討に向けて～ （最終報告書）」発行 2026 年 3 月 31 日 URL>>https://toyonaka-step.jp/research/2025chousa/

（３）まとめ

本調査結果から導き出されたことは、すてっぷ情報ライブラリーは市民に専門図書室として認識されている一方で、職場や学校でも家庭でもないサードプレイスとしての役割への評価や期待を寄せられていることがわかりました。この性質の異なるニーズへの対応をどう両立させていくかということが今後の課題でもあります。しかし、これらの異なるニーズを融合させようとすると曖昧なサービス提供になることも危惧されます。

専門的機能を評価している利用者、心地良い日常の居場所を求めている利用者、あえて双方を別対象として捉え直し、空間づくりやレファレンス機能を強化しつつ、次年度に創設される「女性活躍推進拠点コーナー」との循環利用や相乗効果も創り出せるよう、情報収集や発信の拠点という役割を意識した機能強化や事業展開を検討していきたいと考えています。

６．男女共同参画の推進に関する会議・研修・催し等へのセンター施設提供事業

『とよなか男女共同参画推進センター条例』及び『とよなか男女共同参画推進センター条例施行規則』に基づき、指定管理者として、とよなか男女共同参画推進センターすてっぷの貸出施設、誰もが自由に利用できるロビー等を男女共同参画推進の拠点施設として維持管理し、市民や団体等の活動のために提供しました。

（１）事業の概要

1） 貸室等提供に関する業務

＜貸室提供＞

<table>
<tr><td>主要業務</td><td>使用承認、使用の取消、使用料徴収、減免及び返還に関する業務等</td></tr>
<tr><td>貸出区分</td><td>午前（9:00～12:00）、午後（13:00～17:00）、夜間（18:00～21:30）</td></tr>
<tr><td>貸出料金</td><td>使用目的により、目的使用及び一般使用の二種類の料金体系がある。
条例規定の使用制限（営利を目的とする利用等）に抵触する使用はできない。
① 目的使用：男女共同参画社会実現を目的とした活動に使用する場合
② 一般使用：その他で使用する場合</td></tr>
<tr><td>貸室利用申込</td><td>・窓口受付 9:00～17:30
・豊中市公共施設案内予約システム</td></tr>
<tr><td>申込開始</td><td>
<table>
<tr><td rowspan="2">目的使用</td><td>すてっぷホール： 使用日の6カ月前の月の第1日曜日に抽選</td><td rowspan="4">以降
先着順</td></tr>
<tr><td>その他の施設 ： 使用日の3カ月前の月の第1日曜日に抽選</td></tr>
<tr><td rowspan="2">一般使用</td><td>すてっぷホール： 使用日の5カ月前の月の第1日曜日に抽選</td></tr>
<tr><td>その他の施設 ： 使用日の2カ月前の月の第1日曜日に抽選</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>貸出施設</td><td>
<table>
<tr><th colspan="2">施 設</th><th colspan="2">定 員</th><th>主な設備</th></tr>
<tr><td>①</td><td>セミナー室1A</td><td>20</td><td rowspan="3">52</td><td>音響・視聴覚設備一式・ホワイトボード</td></tr>
<tr><td>②</td><td>セミナー室1B</td><td>16</td><td>ミニホワイトボード</td></tr>
<tr><td>③</td><td>セミナー室1C</td><td>16</td><td>ホワイトボード</td></tr>
<tr><td>④</td><td>セミナー室2A</td><td>16</td><td rowspan="2">32</td><td>スクリーン・ホワイトボード</td></tr>
<tr><td>⑤</td><td>セミナー室2B</td><td>16</td><td>ホワイトボード</td></tr>
<tr><td>⑥</td><td colspan="2">視聴覚室</td><td colspan="2">42</td><td>音響・視聴覚設備一式・ホワイトボード</td></tr>
<tr><td>⑦</td><td colspan="2">すてっぷホール</td><td colspan="2">154</td><td>舞台・可動式客席・視聴覚設備一式</td></tr>
<tr><td>⑧</td><td colspan="2">楽屋1</td><td colspan="2">7</td><td>畳敷きスペース・洗面・化粧台・ロッカー</td></tr>
<tr><td>⑨</td><td colspan="2">楽屋2</td><td colspan="2">3</td><td>洗面・化粧台・ロッカー</td></tr>
</table>
＊セミナー室1及び2は、可動式パーテーションで仕切って分割提供が可能。
＊とよなか国際交流センターとの共用施設
同センターが管理する料理室、音楽健康づくりルーム、プレイルーム
</td></tr>
</table>

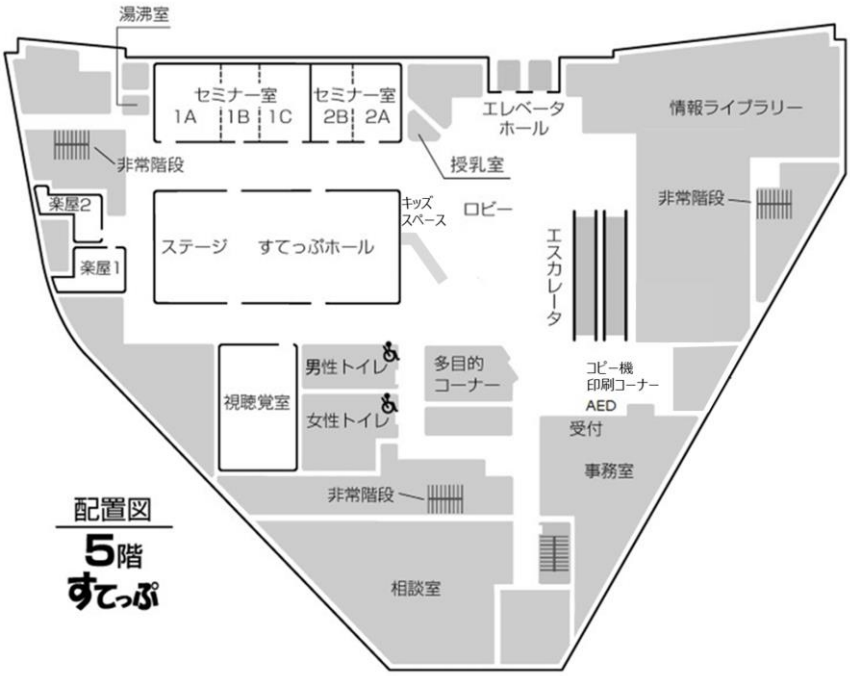
＜その他の施設提供サービス＞

	名　称	内　容
有料	印刷機	チラシ等の印刷に利用できる印刷機
	コピー機	白黒10円/枚、カラー50円/枚
	グループロッカー	すてっぷ／とよなか国際交流センターで活動する団体が利用できるロッカー(年度単位契約)
	コインロッカー	開館時間に当日中に限り利用できるコインロッカー(100円/日)
無料	ロビー	休憩、待ち合わせなどに利用できるスペース
	キッズスペース	ウレタンマットを設置した子どもの遊び場コーナー
	多目的コーナー	主催事業及びすてっぷ登録団体等による展示やイベントに利用できるスペース
	授乳室	ベビーベッドを備えた簡易な授乳スペース
	印刷コーナー設備	紙折機、裁断機、紙揃機、作業台
	湯沸室	故障により利用停止中

2) 施設維持管理に関する業務

＜施設概要＞

施 設 名	とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ
所 在 地	大阪府豊中市玉井町1丁目1番1-501号(エトレ豊中5階)
施設規模	すてっぷ床面積 2,309.64㎡(ビル敷地面積 3,684.68㎡) 鉄筋コンクリート造、地上9階・地下5階建　5階部分
休 館 日	毎週水曜日、12月29日～1月3日
開館時間	9:00～21:30(貸室、ロビーなど)



（２）2025年度の取組み

1）貸室等の提供

サービス水準対象の7室使用率（うち目的利用割合）	74.5％（86.3％）
とよなか国際交流センターでの男女目的を加算した場合の目的利用割合	97.5％
男女共同参画目的利用個別相談	2,234件
男女共同参画目的利用人数	27,715人
男女共同参画目的使用コマ数	3,992コマ
貸室システム新規登録数	20 件
ホール内覧会／相談会	195 件
整備等コマ数（9室）	271 コマ
パーテーション作業	860 件
授乳室利用件数	285 件
センター使用料取扱金額（還付分を除く）	4,543,740 円

※詳細は附属明細書に記載のとおり

2）施設の維持安全管理

清掃及び警備	施設内巡回清掃及び夜間常駐警備等、委託先専門業者と連携しながら維持管理に努めた。
設備保守点検、修繕工事、安全・危機管理、利用者対応等	主な対応実績: 766件　※詳細は附属明細書に記載のとおり
備品管理 （棚卸、維持管理等）	豊中市備品台帳確認依頼件数:55件　確認報告済み
生理用品の購入が困難な女性の窓口	対応:　24件（問い合わせ等含む）

3）防災への取組み

事業名	内容等	
すてっぷde防災DAY① 【共催事業】 女性×外国人の視点で考える防災講座	実施日	2025年7月19日（土）10:00～13:00
	共催先	とよなか国際交流センター
	内　容	・国際交流視点とジェンダー視点を入れた避難所についての座学 ・避難所ワークショップ：受付体験、その他避難所体験等

	参加者	53人（女性49人、男性4人）
すてっぷde防災DAY② 豊中市上下水道局 出前講座	実施日	2025年7月19日(土)14:00～15:30
	内　容	そのとき水は！～震災時の水の確保について～
	参加者	25人（女性22人、男性3人）
すてっぷde防災DAY③ 考える防災教室	実施日	2025年7月19日(土)14:00～15:30
	内　容	ジェンダー視点を取り入れた子ども向け防災教室
	参加者	14人（女性13人、男性1人）
すてっぷde防災DAY④ 防災ポスター展示	実施日	2025年7月19日(土)10:00～16:00
	内　容	岡山市男女共同参画社会推進センター「誰一人取り残さないジェンダー視点で考える防災」を中心としたパネル展示
	参加者	48人（女性38人、男性10人）

（３）視察等の受入れ状況

実施日等	団体名	テーマ/内容	人数
2025 年 7 月 31 日(木)	豊中駅前まちづくり推進協議会 大池小学校	施設見学	20 人
2025 年 8 月 8 日(金)	三重県女性求職者支援事業者 （株式会社wiwiw）	施設見学、意見交換	2 人
2025 年 10 月 14 日(火)	豊中市議会議員及び市民	女性の起業支援について	2 人
2025 年 12 月 2 日(火)	サッポロビール株式会社	主催事業について	2 人
2025 年 12 月 15 日(月)	克明小学校	施設見学、質疑応答	30 人

（４）成果と課題

1)指定管理業務サービスレベル（SLA）の実績

使用率

使用率サービス水準算定の対象施設	ホール、セミナー室(5室)、視聴覚室
確保するべきサービス水準(うち目的使用割合)	使用率62%(うち70%)
最高評価サービス水準(うち目的使用割合)	使用率65%(うち73%)
2025年度の実績値(通期)	使用率 74.5%(うち目的使用割合 86.3%)

来館者数

来館者数サービス水準算定の対象	貸室使用者数及び情報ライブラリー来室者数	
確保するべきサービス水準	147,000人/年	
最高評価サービス水準	158,000人/年	
2025年度の実績値	126,860人/年	貸室使用者数：41,145人 情報ライブラリー来室者数：85,715 人

【参考】「とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ管理運営業務サービス水準合意書」において以下の規定を設けている。「天災や社会情勢、指定団体の責によらない不可抗力により、指定団体が行う事業運営に影響が出た場合は、当該部分についてサービスレベルの評価対象から除外、もしくは事情を勘案して評価するものとする。その対象・期間等については、施設設置者と指定団体とが協議の上、定めるものとする。」

2) まとめ

2025年度の貸室使用率は74.5%で、昨年度から微増となりました。一方で、貸室利用者数は41,145人で、昨年度の45,843人と比べ約1割の減少となりました。要因としては、昨年度に多かった大きなホールイベントが少なかったこと、コロナ禍以降のZoomなどのオンライン会議の定着による利用1回当たりの利用者数の減少、などが考えられます。

なお、オンライン会議の需要に対応するため、2026年1月には施設利用者のための無料Wi-fi「Osaka Free Wi-fi」の「OPEN ROMING」を導入しました。今までの施設内無料Wi-fiは利用時間に制限があり会議利用には難がありましたが、現在は制限時間なく暗号化されたセキュリティレベルの高い通信が実現されました。

4月から試行導入していたWeb抽選会は、10月から本格導入しました。丁寧な事前周知に努めた甲斐もあり、大きな混乱もなく利用者にスムーズに受け入れられているようです。運用に慣れてきた利用者からは、「抽選会当日に来館しなくてよい。」「抽選会当日の午後から窓口やインターネットで予約ができる。」などの点が好評です。「審査フォーム」「Web抽選会」など、今後も利用者に寄り添った運営を心がけてまいります。

「すてっぷde防災」では、とよなか国際交流センターなど、関係各所からの様々な形での協力や支援がありました。3年目となる防災イベントですが、参加は140人と規模も大きくなり、地域に定着してきました。

次年度も引き続き、目的施設としての認知度向上と活性化、他機関との連携強化に努めてまいります。

Ⅱ．一時保育

子育て中の保護者が安心して講座等に参加しやすい環境をつくるため、男女共同参画の視点に立った一時保育を推進している豊中市の一時保育制度を活用し、ほぼ全ての実施事業において保育サービスを提供しました。

2025年度 豊中市一時保育者登録名簿からの保育者依頼人数	延べ159人

Ⅲ．自主事業（受託事業を含む）　＜指定管理外＞

とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ指定管理業務における自主事業は、豊中市における男女共同参画の推進に寄与する事業であり、他団体等からの受託実施であるか否かは問わないものとしています。このうち、受託実施のものについては、受託事業の表示をしています。

（１）事業の概要

自主事業
- ①自主事業（受託事業を除く）
- ②受託事業

（２）2025年度 自主事業の取組み

1） 就労訓練の機会の提供

実施日	2025年11月11日（火）、13日（木）　いずれも9:00～17:00
内　容	すてっぷ情報ライブラリー蔵書点検における就労訓練（非雇用型）の受入れ
参加者	延べ 4人

2） 男女共同参画ニュースレターの発行

男女共同参画ニュースレター	第4号	発行日	2025年6月16日（月）
		主な掲載内容	男女雇用機会均等法、成立から40年
	第5号	発行日	2025年8月3日（日）
		主な掲載内容	地域における男女共同参画をめざして
	第6号	発行日	2025年9月11日（木）
		主な掲載内容	ジェンダーギャップ指数と女性の政治参画
	第7号	発行日	2025年11月1日（土）
		主な掲載内容	女性に対する暴力をなくす運動
	第8号	発行日	2026年3月1日（日）
		主な掲載内容	国際女性の日
	各号発行部数	各1,300部程度	

3）若年女性交流会の運営

30代・40代わたしの居場所 シングル女性のための「気軽におしゃべりカフェタイム」	実施日	2025年4月13日、7月13日、10月12日、2026年1月11日 いずれも日曜日　14:00～15:30
	内　容	人間関係や生活環境等において課題を抱えた40歳くらいまでの若年シングル女性の居場所づくりとしての交流会。申込不要で気軽に参加できる場として運営。
	参加者	延べ女性 16人

4)すてっぷｄｅスーツレンタル

実施期間	2025年4月1日(火)～2026年3月31日(火)
内　容	就職活動に役立つよう、豊中市から貸付を受けたスーツ等の貸出を行い、就労の促進を図る。豊中市在住以外に通勤、通学者にも対応範囲を拡大。
貸出利用人数	延べ111人（女性43人　男性68人）
貸出アイテム数	412件（スーツ、ブラウス、カッターシャツ、バッグ、靴、ネクタイ）

5）男女共同参画センターや女性関連施設で働くスタッフのための研修・交流会

実施日	2026年2月6日(金)14:30～16:30
内　容	近隣の男女共同参画センターで働くスタッフを対象に、意見交換や交流を実施。テーマは、「納得感を高め実行につなぐ会議のもち方・伝え方」で、今後の連携やネットワークづくりに活かすことを目的とした研修事業。
参加者	10館 14人（女性14人、男性0人）

（３）2025年度 受託事業の取組み

1）配偶者間の暴力防止に関する啓発等の事業

第3次豊中市男女共同参画計画に基づき、啓発をはじめとする事業に取り組みました。また、専門的知識が必要なケースでは適切な情報提供を行い、自己を肯定し主体的な決定に向かうことができるようエンパワーメントにつながる支援をめざしました。

2）エキスタとよなか鍵管理受託事業

阪急豊中駅に隣接している豊中市施設「エキスタとよなか」の鍵管理業務を、「エキスタとよなか運営協議会」から受託しました。窓口となっている豊中市デジタル戦略課と運用手順を協議の上、利用者が円滑に当該施設を利用できるよう管理運営業務を行いました。

3）避難所運営ゲームＨＵＧ講師派遣

実施日	アウトリーチ先	テーマ/内容	対象	人数
９月５日(金)	愛知県稲沢市立大塚小学校	避難所運営の疑似体験	ＰＴＡ役員	42 人

Ⅳ．ネットワーク会議等への主な参加状況

項番	日程	会議名	主な内容
1	6月12日(木)	共同デスク	2025年度の取組等について検討　他
2	6月12日(木)	全国女性会館協議会総会	2024年度事業報告及び決算報告　他
3	6月20日(金)	豊中市子ども読書活動連絡会	2024年度の活動報告、各所属の新たな取組や課題等情報共有　他
4	7月7日(月)	豊中市犯罪被害者等相談支援ネットワーク会議	犯罪被害者支援体制、市における支援状況
5	7月10日(木)	豊中市子どもを守る地域ネットワーク会議、豊中市児童虐待ネットワーク部会　実務者会議　合同会議	はぐくみセンターの取組み、児童相談所について、豊中市と大阪府の現状
6	7月11日(金)	豊中市DV防止ネットワーク会議	豊中市におけるDV対策の現状と取組みについて、各機関関におけるDV対策の現状と取組みについて
7	7月15日(火)	豊中市男女平等教育推進協議会	役員の選任、今年度の取組み
8	8月7日(木)	豊中市こども施策推進本部連絡会議実務担当者会議	子どもの相談支援ネットワーク会議について、各課の相談支援の取組み、児相の現状について
9	9月11日(木)	共同デスク	情報交換
10	11月28日(金)	豊中市子ども・若者支援協議会実務者会議兼研修会	堺市の取組み紹介、機関連携についてのグループワーク
11	12月8日(月)	全国女性会館協議会「2025年度下期相互支援ネット運用訓練」	第1部「男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン」の説明、第2部【動作確認訓練】操作方法説明・シミュレーション
12	12月11日(木)	共同デスク	情報交換
13	12月17日(水)	豊中市メンタルヘルス対策推進会部会Ⅱ	事例についての支援策に関する意見交換
14	1月11日(日)	豊中市犯罪被害者等相談支援ネットワーク会議	オンライン動画視聴：交通死亡事件と障害者差別
15	2月3日(火)	豊中市障害者差別解消支援地域協議会実務者会議	「発達障害のある当事者から学ぶ」～障害特性や必要な配慮について～
16	2月10日(火)	地域社会福祉ネットワーク会議（北西部）	R7年度・社協、地域共生課、校区福祉委員会の取組み報告と、地域交流会
17	3月6日(金)	ウィズあかし専門委員会	ウィズあかし取組み説明、運営に関する意見交換
18	3月26日(木)	共同デスク	情報交換

Ⅴ. 安全管理対策状況報告書

事業報告書「６．男女共同参画の推進に関する会議・研修・催し等へのセンター施設提供事業」及び附属明細書に記載の通りである。

とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ

2025 年度（令和 7 年度）

指定管理事業報告書の附属明細書

2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日

一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団

2025年度事業報告の附属明細書　目次

Ⅰ．指定管理事業

１．男女共同参画の推進に関する情報の収集･加工及び提供事業

附属明細書　情報事業-1～11

２．性別に起因する人権の侵害及び悩みに関する相談事業

附属明細書　相談事業-1～5

３．男女共同参画社会の実現をめざす市民活動の支援及び交流の場の提供事業

附属明細書　市民活動支援事業-1～3

４．男女共同参画の推進のための講座の開催及び啓発事業等

附属明細書　学習啓発事業-1～19

５．男女共同参画の推進に関する調査及び研究事業

附属明細書　調査研究事業-1

６．男女共同参画の推進に関する会議･研修･催し等へのセンター施設提供事業

附属明細書　施設提供事業-1～16

Ⅱ．一時保育

なし

Ⅲ．自主事業（受託事業を含む）＜指定管理外＞

附属明細書　自主事業-1～5

■2025年度利用統計

（1）情報ライブラリー利用統計

	開室日数	来室者数	新規登録者数				図書等の予約			昼間自習利用者数	夜間自習利用者数
			合計	（女）	（男）	（他）	合計	（窓口）	（Web）		
4月	23	6,132	52	33	19	0	49	34	15	168	129
5月	23	6,296	56	40	16	0	36	25	11	198	141
6月	25	7,399	61	41	20	0	26	15	11	223	187
7月	24	8,905	58	36	22	0	38	33	5	257	212
8月	25	9,013	77	49	28	0	27	19	8	292	175
9月	23	7,252	42	30	12	0	25	16	9	222	148
10月	24	7,909	50	31	19	0	49	20	29	239	203
11月	16	4,893	44	26	18	0	53	35	18	169	116
12月	23	6,694	44	27	17	0	29	12	17	227	152
1月	22	6,949	65	40	25	0	24	11	13	227	158
2月	22	7,344	48	30	18	0	39	20	19	230	177
3月	25	6,929	33	21	12	0	33	18	15	247	124
合計	275	85,715	630	404	226	0	428	258	170	2,699	1,922
月平均	23	7,143	53	34	19	0	36	22	14	225	160

（2）資料別貸出状況

	利用総冊数	一般図書	児童書	雑誌	行政	AV	館内視聴※	一時貸出
4月	1,771	1,494	124	57	0	48	48	0
5月	1,803	1,529	121	70	0	38	45	0
6月	2,046	1,771	122	59	2	34	58	0
7月	1,901	1,605	128	59	0	32	77	0
8月	2,097	1,741	149	45	0	47	115	0
9月	1,897	1,602	123	30	0	31	111	0
10月	2,099	1,730	126	118	0	37	88	0
11月	1,502	1,262	92	64	1	20	63	0
12月	1,968	1,576	197	78	1	29	87	0
1月	2,314	1,976	180	86	0	21	51	0
2月	2,002	1,677	135	87	7	31	65	0
3月	1,803	1,524	157	41	0	27	54	0
合計	23,203	19,487	1,654	794	11	395	862	0
月平均	1,934	1,624	138	66	1	33	72	0

（3）属性別貸出状況

	合計	個人	一時	特別	事務用
4月	1,771	559	49	792	371
5月	1,803	529	46	899	329
6月	2,046	579	59	886	522
7月	1,901	570	80	949	302
8月	2,097	634	117	880	466
9月	1,897	543	111	1,041	202
10月	2,099	588	94	1,198	219
11月	1,502	441	66	797	198
12月	1,968	590	89	1,097	192
1月	2,314	695	53	1,212	354
2月	2,002	767	66	1,035	134
3月	1,803	536	55	1,028	184
合計	23,203	7,031	885	11,814	3,473
月平均	1,934	586	74	985	289

（4）所蔵資料状況

前年度合計	22,998
図書	19,366
児童書	2,698
雑誌(点数)	200
AV	760
今年度合計	23,024
平均在庫	23,031

（5）貸出回転率

達成回転率	1.01

利用総冊数÷平均在庫

■2025年度分類別所蔵実績

(2026/3/31現在)

種　類	分　類	冊・本数	前年度	増減
図書	00　総記	404	383	21
	01　哲学	706	709	-3
	02　歴史･地理	1,095	1,106	-11
	03　社会科学	4,120	4,076	44
	3A　労働	1,063	1,081	-18
	3B　女性学･男性学	5,071	5,081	-10
	04　自然科学	1,153	1,160	-7
	05　工学	632	636	-4
	06　産業	188	182	6
	07　芸術	1,106	1,150	-44
	08　語学	138	139	-1
	09　文学	3,690	3,682	8
	児童書	2,698	2,665	33
	小計	**22,064**	**22,050**	**14**
雑誌（タイトル数）	専門誌	191	191	0
	一般誌	9	9	0
	小計	**200**	**200**	**0**
ビデオ・DVD	教材	229	226	3
	ドキュメンタリー	150	145	5
	アニメ	8	8	0
	アート	5	5	0
	ＴＶ	11	12	-1
	映画	296	292	4
	その他	61	60	1
	小計	**760**	**748**	**12**
貸出可能な資料合計		**23,024**	**22,998**	**26**
ミニコミ	専門ミニコミ	130	130	0
行政資料	行政資料	1,800	1,800	0
ポスター	国内	169	246	-77
	海外	68	68	0
帯出禁止資料合計		**2,167**	**2,244**	**-77**
除籍	493点（図書492点、映像資料1点）			

■2025年度ウェブアクセス統計

(1)ホームページアクセス状況

年	月	更新回数	総アクセス件数	ビジター数	ページビュー数
2025	4	31	303,078	36,651	227,492
	5	21	305,975	43,577	240,485
	6	16	377,560	40,787	265,042
	7	21	370,372	42,534	278,938
	8	18	295,357	39,998	259,923
	9	28	306,945	40,388	196,685
	10	29	307,629	49,173	214,455
	11	18	313,283	46,525	200,103
	12	32	354,111	53,134	294,015
2026	1	25	353,120	55,394	252,282
	2	20	330,924	55,384	246,967
	3	24	414,899	60,440	287,490
合計		**283**	**4,033,253**	**563,985**	**2,963,877**
月平均		**24**	**336,104**	**46,999**	**246,990**

総アクセス件数:SLA対象値、月平均180,000以上

ビジター数:アクセスした人数、30分以内の同一人はカウントしない

ページビュー数:閲覧されたページ数

(2)SNS運用状況

		X(旧ツイッター)						LINE		Instagram	
年	月	ポスト数	インプレッション	リンクのクリック数	リポスト	いいね	フォロワー数	投稿数	友だち登録	投稿数	インプレッション
2025	4	11	3,407	13	0	1	587	4	763	0	0
	5	6	3,019	4	5	5	591	3	779	0	0
	6	12	9,972	43	6	37	597	4	801	0	0
	7	16	9,676	17	5	57	600	5	824	0	0
	8	7	3,368	9	4	9	598	1	848	0	0
	9	11	3,748	19	1	7	603	7	867	0	0
	10	11	2,969	16	2	13	609	2	886	0	0
	11	6	1,851	3	0	2	605	5	904	0	0
	12	8	2,582	3	2	4	603	7	920	0	0
2026	1	9	2,506	5	2	7	606	3	959	0	0
	2	8	2,272	3	3	10	609	3	984	0	0
	3	4	9,601	8	5	12	606	2	997	0	0
合計		**109**	**54,971**	**143**	**35**	**164**	**−**	**46**	**−**	**0**	**0**
月平均		**9**	**4,581**	**12**	**3**	**14**	**−**	**4**	**−**	**0**	**0**

インプレッション: ポストが表示された回数

リンクのクリック数: ポストに付加したURLがクリックされた回数

事業名	保育つきライブラリー2025
ねらい	自由時間の捻出が難しく心身への負担が大きい子育て中の利用者の子どもを一時保育で預かることで、 自分だけの時間を持ち、ライブラリーの所蔵資料から再就職情報や今後のライフプランなど様々な情報を収集する機会をつくる。また、相談や講座の事業を提供することで今後のキャリアや自らの課題と向き合う時間を持てるようにする。
対象者	未就学(1歳以上)の子どもの保護者
計画分類番号	1611　男女共同参画にかかわる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。 1612　男女共同参画にかかわる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。 2222　女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。 2224　女性の就労支援のための相談対応を進める。 2226　女性の就労支援に向けて、労働についての情報や学習機会を提供する。
内容	一時保育を利用して、すてっぷ情報ライブラリーで過ごす。 子どもたちは、集団での遊びや友だちづくりの場としてプレイルームで保育者と過ごす。
実施日及び参加人数	2025年4月7日(4人)4月21日(6人)5月12日(5人)5月26日(6人)6月9日(5人)6月23日(4人)7月14日(6人)7月28日(5人)8月4日(7人)8月18日(6人)9月8日(4人)9月29日(6人)10月6日(4人)10月20日(4人)11月10日(6人)12月8日(7人)12月22日(5人)2026年1月5日(3人)1月19日(6人)2月2日(7人)2月16日(6人)3月2日(6人)3月16日(6人)

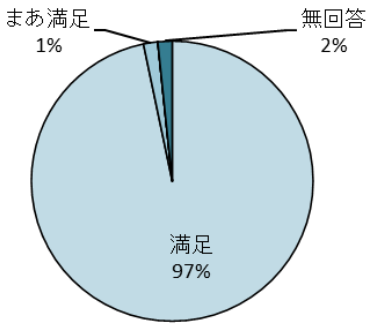
定員	各回7人 抽選あり	応募率	166.4%	参加率	77.0%	出席率	46.2%

応募人数	268人　(女性268人　男性0人)	参加人数	大人 124人(女性124人　男性 0人)
受入人数	―人　(女性 ―人　男性 ―人)		子ども126人(女性 63人　男性 63人)

一時保育	保育者依頼実績　延べ　103　人	保育の子どもの人数　延べ　126　人

＜チラシ＞

＜ライブラリーでの様子＞



＜満足度＞

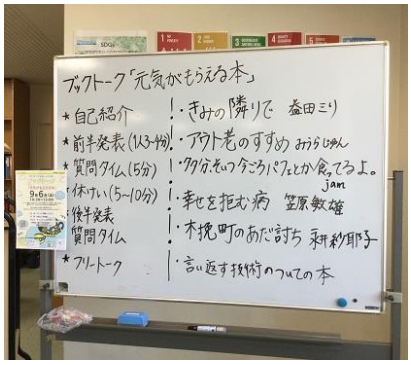
参加者の声	・保育つきで勉強したり、本を読んだりすることができて良かったです。自分と同じように頑張るママを近くに感じられて嬉しいです。 ・たくさんの本を所蔵していただきその中から自由に選んでゆっくり読める時間がとれるという大変ぜいたくにすごさせてもらいました。ありがとうございました。 ・ワンオペ育児のため、1人の時間(託児状態)は本当に貴重な時間でした。夜間授乳もあるので、集中する時間がなかなかとれないため、大変ありがたい取組みです。
ねらいに対しての成果	・初回参加からリピーターとしての申し込みも多く、ほぼ毎回定員を超える応募があり抽選となった。 ・しごと準備相談のちらしを配布、すてっぷα、講座の情報を提供することで事業への申し込みにつなげることができた。 ・自分の時間がとりにくい保護者に、ライブラリーの所蔵資料から様々な情報を収集する機会を提供できた。

事業名	ブックトーク「元気がもらえる本」
ねらい	・すてっぷ情報ライブラリーの認知度向上および貸出等の利用促進を図る。 ・誰もが入りやすいテーマを設定し、幅広い年齢層に気軽に参加してもらう。 ・すてっぷの所蔵資料を紹介し、ジェンダー問題について知る機会を提供する。
対象者	テーマに関心のある女性
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1331　文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。 1511　多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める周知・啓発を推進する。 1611　男女共同参画に関わる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。
実施日等	2025年9月6日（土）10:30～12:00
内容	テーマ「元気がもらえる本」 ・参加者に持参した本またはマンガを紹介してもらう。 ・すてっぷ情報ライブラリーの周知を目的としているため、持参の本がなくても参加可とする。 ・本の紹介だけでなく、ブックトークをきっかけにしてお互いのコミュニケーションを図る。 ・すてっぷ所蔵の本をブックトラックにのせて参加者へ提供する。 ※マチカネポイント付与対象事業
講師	すてっぷ職員

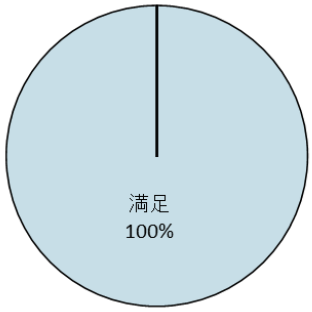
定員	8　人	応募率	100.0　%	参加率	50.0　%	出席率	50.0　%

応募人数	8　人（女性　8　人　男性　0　人）	参加人数	4　人（女性　4　人　男性　0　人）
受入人数	―　人（女性　―　人　男性　―　人）		延べ　―　人
一時保育	保育者依頼実績　延べ　2 人	保育子どもの人数　延べ　0 人　※当日キャンセル	

＜チラシ＞



＜会場の様子＞



＜満足度＞

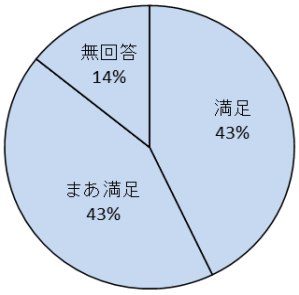
参加者の声	・いろんな本を知ることができて良かったです。初対面の方ばかりだったのできんちょうしましたが、みなさん、ちゃんと聞いて下さっていいふんいきでした。 ・すごくいい時間でした。スタッフの方のまわしも、いい感じで、スムーズに会がすすみました。テーマしばりがあったのもよかったです。ぜひ次回期待しておりますし、参加したいです。 ・とても楽しかったです。ありがとうございました。 ・ためになりました。
ねらいに対しての成果	・すてっぷに初めて来館した人は1人だったが、すてっぷの取組について紹介することができた。 ・参加理由として「テーマに興味がある」と答えた人が75%、「本（マンガ）が好きなので本の話をしたかった」と答えた人が50%であった。一般的なテーマ設定をすることで、気軽に参加してもらうことができた。ブックトラックから貸出された本が4冊あり、利用促進につながった。 ・参加者の持ち寄った本は、「仕事」、「老い」、「生き方」などテーマが多岐に渡り、ジェンダー問題を絡めて話すことで、ジェンダーについて知る機会の提供ができた。

事業名	～えほんのひろば～よみきかせを楽しもう 絵本de性教育　たいせつなからだ
ねらい	・「自分のからだは自分のもの」という内容の絵本を使って、自分のからだの大切さを知る。 ・すべての人のからだは特別でかけがえのないものであり、一人ひとりの違いを認めて、自分や、自分以外の人も大切にすることについて一緒に考えていくことで、「一人ひとりが大切な存在であること」に気づくきっかけづくりとする。 ・プライベートパーツをさわられそうになった時にいやだ、逃げる、大人に話す選択肢があることを伝える。 ・親子参加型とし、絵本での性教育の啓発を促す。 ・絵本のよみきかせをきっかけに、すてっぷ情報ライブラリーを利用したことのない人への来館を促す。
対象者	1歳～6歳児と保護者（親子参加型）
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1412　家庭における男女共同参画を進めることができるよう保護者への啓発を進める。 1514　各種啓発事業に男女共同参画の視点を盛り込むよう配慮を促す。 1611　男女共同参画に関わる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。
実施日等	2025年 10月18日（土）11：00～12:30
内容	1. すてっぷの紹介と講師の紹介 2.講師によるよみきかせとワークシート（だいじだいじはどーこだ）を使ってのワークショップ 【よみきかせをした本】「あかちゃん」「あかがいちばん」「だいじだいじはどーこだ」「おんなのこってなあに？おとこのこってなあに？」「ぼくのくれよん」「さわらせて」「はじめにきいてね、こちょこちょモンキー!同意と境界、はじめの1歩 」 【紹介した本】「ひとりきりでも（そんなに）こわくない」「女の子のからだえほん」「男の子のからだえほん」 3.ふり返り、すてっぷの本の紹介、カード作成、ライブラリー案内。 ※保護者向けの性教育のブックリストを配布

講師	ハート♡あいらぶ代表　安達光生			対象	1歳～6歳児と保護者（親子参加型）		
定員	7　組	応募率	157.1　%	参加率	100.0　%	出席率	100.0　%
応募人数	11　組29人（女性　18人　男性　11　人）			参加人数	7組　20 人（女性　12　人 男性　8　人）		
受入人数	7　組20人（女性　12人　男性　8　人）				延べ	—	人
一時保育	保育者依頼実績　延べ　0　人			保育の子どもの人数　延べ　0　人			

＜チラシ＞

＜講座の様子＞

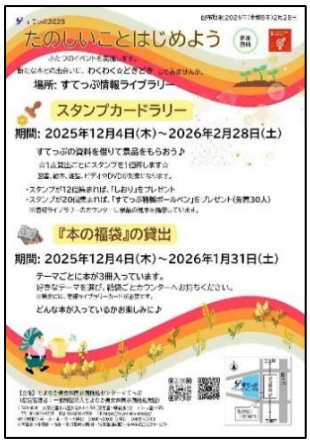


＜満足度＞

参加者の声	・性教育の伝え方やかかわり方が分かったように思います。 ・性教育でどんな絵本を選べばいいのか気になっていたので参考になりました。実際に買ってみようと思います。 ・色んな絵本があると知れました。信頼関係が大切だとわかりました。 ・はじめにきいてねこちょこちょモンキーよかったです。
ねらいに対しての成果	・「自分のからだは自分のもの」をテーマに厳選し選書した絵本でよみきかせをすることで、自分のからだが大切であること、自分以外の人のからだも大切であることを知るきっかけづくりができた。 ・性暴力の加害や被害を防ぐために親子で一緒に取り組める「プライベートパーツ」についてのワークショップを行い性教育の啓発を促すことができた。 ・すてっぷ初来館が4人あり、情報ライブラリーの認知度向上にもつながった。

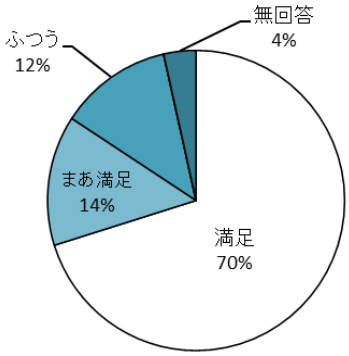
事業名	情報ライブラリー☆スタンプカードラリー
ねらい	・スタンプを貯めて景品をもらう、という明確なゴールを設定することにより、利用者の参加意欲を刺激し貸出促進を図る。 ・より多くの資料に触れてもらうことで、男女共同参画に関する問題を考えてもらうきっかけとする。 ・「本の福袋」の貸出と同時開催とし、さらなる利用者数の増加を狙う。
対象者	すてっぷ情報ライブラリー利用者
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1611　男女共同参画に関わる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。 1612　男女共同参画に関わる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。
実施日等	2025年12月4日(木)～2026年2月28日(土)
内容	・すてっぷ情報ライブラリーの資料を借りた数のスタンプを押す。 →対象資料：図書、雑誌、映像資料、CD等貸出可能な資料すべて ・スタンプ12個でしおり、20個でボールペンをプレゼントする。 ・スタンプカードの用紙はカードタイプ2種(1～12冊は黄緑/13～22冊は紫) ・資料を1点借りてもらうごとにスタンプを1個押す。 ・グッズ交換の際にはアンケートにこたえてもらう。 ・スタンプカードは交換したら回収する。

アンケート回収数	57枚	カード発行枚数	1枚目(1～12点)171枚	2枚目(13～20点)55枚
		達成枚数(カード回収枚数)	1枚目(1～12点)66枚	2枚目(13～20点)33枚



＜チラシ＞

＜景品の見本＞



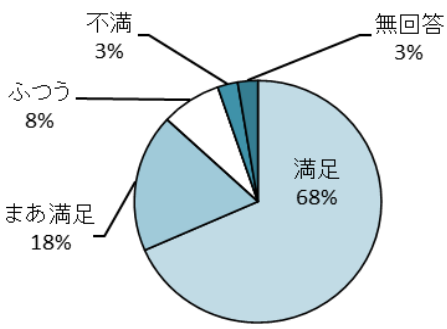
＜満足度＞

参加者の声	・以前のしおりも使っています。私の場合は、本を読むのはもともと楽しいのですが、スタンプがたまることにより、本をかりることが、より楽しみになる人も中にはいると思うので、いい取りくみだと思います。 ・資料を借りてじっくり読もうというモチベーションにつながりました。 ・読書の折、「しおり」は役立ちますが、読書カバーや映画チケット割引などのお楽しみがあれば尚がんばる励みになりますネ！ ・いろんな本を読んでみようという気持ちになった。今の自分にフィットする本から自分が見えて面白かった。 ・初めての事で楽しかったです。今後も何かあればうれしいです。
ねらいに対しての成果	・多様な資料に触れることで、男女共同参画に関わる諸問題に関心を深めるきっかけとなった。 ・2025年度は景品として、しおり(デザイン・色違いで数種類)とすてっぷ特製ボールペンを用意した。また、多くの方に参加いただけるよう、ゴールの個数を24個から22個に設定した。結果、カード達成率(回収率)は、今年度は43.8%に増加(2024年度は37.6%)し、確かな効果が得られた。 ・イベント参加者数、カード達成者数ともに2024年度を上回った。福袋との同時開催で多くの利用者に周知され、参加いただけた。

事業名	『本の福袋』の貸出		
ねらい	・すてっぷを周知し、情報ライブラリーの利用を促すことで、所蔵資料の貸出促進につなげる ・多くの利用者がすてっぷの所蔵資料に触れることで、男女共同参画への理解を深めてもらう ・自分では選ばないかもしれない本との出会いにより新たな気づきにつなげる。		
対象者	すてっぷ情報ライブラリーの利用者		
計画分類番号	1511　多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める周知・啓発を推進する。 1611　男女共同参画に関わる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。		
実施日等	2025年12月4日（木）～2026年1月31日（土）		
内容	・スタッフがテーマを決める。 ・決めたテーマごとに本を三冊選び、袋に入れて展示する。 ・選書した理由などを、簡単に書いたカードを紙袋に貼る。 ・利用者はどの本が入っているか分からない状態でテーマを見て、選ぶ。 ・選んだ福袋は、情報ライブラリーのカウンターで貸出を行う。 ・一般書袋、児童書袋あわせて常時8～10セットくらいの展示をする。		
テーマ	一般書：　結婚って？/シングル/男が育休とってみたら・・・/今までの自分とお別れしたストーリー/自分サイズでいこうよ！など		
	児童書：　おとうさんといっしょ/まんがで学ぼう～伝記編～/こころがほっかほかなど		
アンケート回収人数	38人	福袋の貸出個数	合計：66袋（198冊）　一般書：44袋　児童書：22袋

＜チラシ＞

＜展示の様子＞



＜満足度＞

参加者の声	・「図書館の本」という一般の人には敷居が高いものを「福袋」という身近なものを利用して貸し出すという遊び心に満ちた発想に脱帽です！内容については、国や制度の批判をするだけではダメだ、自分が変わらないといけないと考える与謝野晶子の生き様が好きです。 ・子供向けの福袋を借りました。示されている年齢を越えて、きょうだいで楽しんでいる姿がありました。3冊全て読んだ後、自分の気に入った1冊を何度も持って来て、読んで欲しいと言われました。 ・中身が見えずテーマで選ぶ福袋のシステムにワクワクしました。袋を開けて、また、自分一人では出会わなかっただろう本と出会えたワクワク感を読書前に味わえました。 ・昨年も借りて、自分では選ばない本が入っていたので、面白くて今年も借りました。楽しかったです。年に数回行っていただけたら嬉しいです。（夏休みなど）
ねらいに対しての成果	・開催期間が前年度より1か月短くなったが、月の貸出平均数を比べると前年度27袋(81冊)、今年度33袋（99冊）と6袋（18冊）の増加となった。 ・ジェンダー視点の所蔵資料に、福袋という手法を使って多く触れてもらうことで、新たな気づきや男女共同参画への理解を深めてもらうきっかけづくりになった。 ・スタンプカードラリーと同時開催することで、相乗効果が出た。

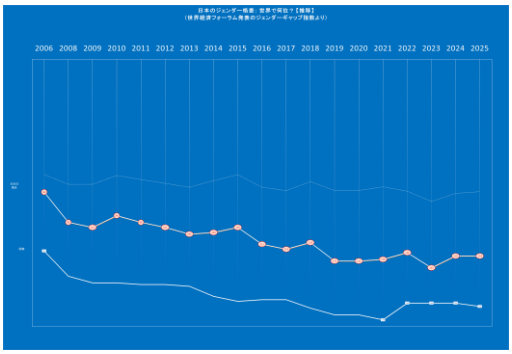
■情報ライブラリー内の展示一覧

	テーマ展示	コーナー展示
4月	性的な行為 あなたの同意がないならそれは性暴力 ～4月は若年層性暴力予防月間～	・おひとりさまについて考えよう ・アカデミックハラスメントについて知っておこう！ ・こうしたらうまくいく！気づかれにくい発達障害 ・貧困問題から考える「みえないことにされた人たち」 ・新生活のはじまり～新しいことに挑戦してみよう～
5月	働くあなたを応援します！	・5月3日は憲法記念日～知っておきたい憲法のこと～ ・知っていますか？子どもの人権 ・育休制度　知識と理解を深めよう！ ・がんばりすぎない介護 ・まだまだ女性が多い　ケア労働
6月	男女共同参画週間2025 ～6/23～6/29は男女共同参画週間です～	・時短家事テクニック　忙しい毎日だから ・いま、改めて考える！～選択的夫婦別姓～ ・知っておきたい乳がんのこと ・コミュニケーションと人間関係 ・男もつらいよ～男らしさって？～
7月	知って、備えよう～ジェンダー視点のある防災対策～	・SOGIハラとは？ ・人生100年時代　シニアライフを楽しもう ・これからの人も、もう始めた人も！女性の起業 ・居場所～つながりからはじまる　ものがたり～ ・メディアが描く女性について
8月	戦争と平和を考える～次世代へ祈りをつなげて～	・北欧に学ぶ男女平等 ・なつやすみだよ！お手伝いチャレンジ ・フェムテック　女性の健康問題を考え、女性のQOLを向上させよう！ ・女性の転職・再就職を応援します ・大切な話をしよう！子どもの「性」について
9月	女性のからだとこころのケア	・アート×ジェンダー ・OSAKA女性活躍推進月間 ・日本の家族とジェンダー ・女性のエンパワメント促進のために～企業編～ ・SDGｓ持続可能な開発目標を目指して私たちにできること
10月	国際ガールズ・デー ～女の子の権利や女の子のエンパワーメントの促進を広く国際社会に呼びかける日です～	・スポーツにおけるジェンダー問題 ・ワーク・ライフ・バランスを整えて私らしくご機嫌な毎日を！ ・世界メノポーズデー ・家父長制とは ・ボーボワールはどんな人？
11月	女性に対する暴力をなくす運動	・11月は「オレンジリボン・児童虐待防止月間」です ・男女雇用機会均等法を考える ・産む権利/産まない権利 ・身近なことから憲法まで　ジェンダーと法 ・国際男性デー
12月	ハラスメント撲滅！ ～12月4日から10日は人権週間です～	・ひとりを楽しむ、ひとりを生き抜くシングルライフ ・～多様な性を理解しよう～ ・男の育児、応援します！ ・無理せず、自分らしく働く！
1月	メディアとジェンダー表象 ～身のまわりの様々なメディアをジェンダーの視点で読み解いてみませんか～	・お金と暮らし改めて見直そう！ ・藤枝澪子ライブラリーセレクション ・起業をするヒント～夢への第一歩～ ・過去から学んで未来に備える防災 ・これって認知症？こんなときどうしたらいいの？
2月	男性の家事育児参画 シェアしてhappy♪	・心のケア～ちょいとこの辺でひと休み～ ・～未来へのアーカイブ～女性と戦争 ・それって「モラハラ」かも…？モラハラの例と対処法 ・色とジェンダーバイアス～あなたのすきな色は何色ですか?～ ・韓国フェミニズム

3月	3月8日は国際女性デー 2026年テーマ：権利、行動。すべての女性と少女のために。」	・“ことば”にひそむジェンダー　おんなことば・おとककことば ・男性の生きづらさ「男らしさ」の正体と「自分らしさ」を生きるヒント ・新生活に向けて、知っておきたい労働法 ・TVドラマ・映画になった作品集 ・女性の生き方

事業名	所蔵パネル＆ポスターの受入れ・ 制作・貸出
ねらい	・男女共同参画推進を利用者や市民に伝えるツールとして、パネルやポスターを活用する。 ・ジェンダー統計により、格差や不平等の現状を可視化する。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 2311　男女共同参画にかかわる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。 2312　男女共同参画にかかわる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。 2321　男女別統計の必要性の啓発を進め、男女別統計を作成する。
実施日等	2025年4月～2026年3月
内容	・新規制作パネル…3セット（計6点） （「2025年度GGI指数」・STEP by STEP Vol.4・日本の分野別ジェンダーギャップ指数2025） ・新規受入ポスター…5点 （内閣府令和7年度男女共同参画週間ポスター／内閣府令和7年度女性に対する暴力をなくす運動ポスター／内閣府女性の政治参画マップ2025／仙台市ジェンダー平等ポスター／内閣府令和7年度若年層の性暴力被害予防月間ポスター） ・団体等への貸出実績…2件 （女性に対する暴力防止ポスター（デートDV）カノジョがいるキミ　カレシがいるワタシに・・・パネル11枚データ／いのちリスペクト・ホワイトリボンキャンペーンパネル8枚）

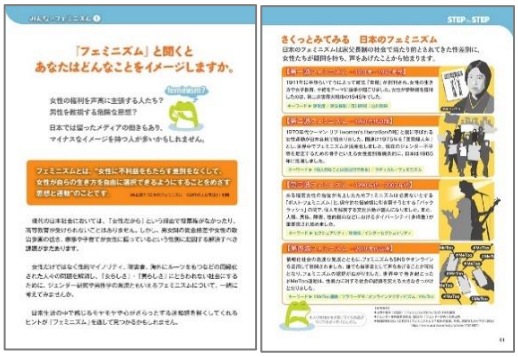
ジェンダーギャップ指数推移2025



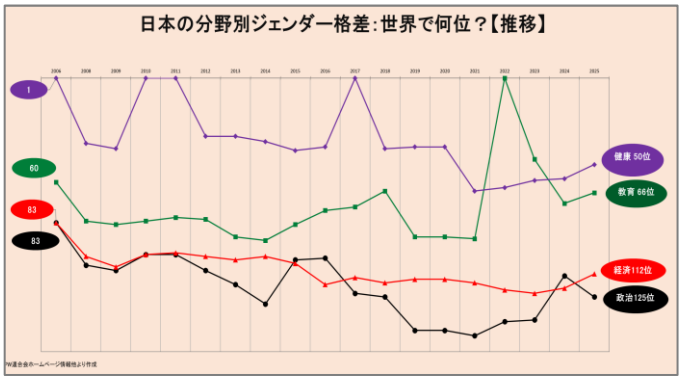
●2025年度ポスター＆パネル所蔵実績

種別	分類	点数	前年度	増減
ポスター＆パネル	国内	169	246	77
	国外	68	68	0

STEP by STEP Vol.4



分野別ジェンダーギャップ指数推移2025



＜新規制作パネル3セット＞

事業名	男女共同参画週間　連携展示 2025		
ねらい	・男女共同参画週間にあわせて、市内全域で男女共同参画推進に取り組んでもらう。 ・すてっぷ情報ライブラリーから専門図書室としてテーマを提案し、図書館施設における男女共同参画の啓発とライブラリーの認知度向上をはかる。 ・イベント単位での図書館施設との連携を継続し、日常的な連携や情報共有へつなげるあしがかりとする。		
対象者	豊中市立図書館及び小中学校図書館		
計画分類番号	1611　男女共同参画に関わる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。 1612　男女共同参画に関わる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。		
実施日等	2025年6月～各館にて任意期間での実施		
内容	男女共同参画週間　連携展示 2025 テーマ:「自由な発想でなりたい自分をデザインしよう！」 ①各館の所蔵資料でコーナー展示してもらう ②展示にはすてっぷから提供した共通ポスターを使用 ③ブックリスト(2種類)を提供する ④情報誌「STEP by STEP」を展示してもらい、すてっぷの周知を促す ⑤男女共同参画についてのパネル貸出を案内する ⑥すてっぷの専門書の団体貸出を提案する 上記を、読書振興課を通じて、市立図書館、豊中市内学校図書館へ参加を呼び掛ける。		
参加館数	9館［岡町・千里・蛍池・高川・服部・庄内 北条小・原田小・第五中］	アンケート回収数	9

〈ブックリスト〉

〈市立図書館での展示の様子〉

〈ポスター〉

参加図書館の声	・共通ポスターについて、前向きなイメージの伝わるポスターだった。鮮やかな色もよかった。 ・担任の先生が図書の時間に展示の本を説明したクラスがありました。子どもたちが興味を持っていました。 ・毎年の連携展示については市内の各図書館が参加しているので、各館の利用者やスペースの広さ・形態などに合わせてさまざまな本を展示できるよう、今回のように広がりのあるテーマだとより取り組みやすいと思いました。 ・同時期に一斉に図書館で展示するので、資料が足りない。小学生と中学生のテーマを別にするなど、分散しての展示できれば良いと思う。 ・ブックリストの本が当校の子どもたちには難しいものが多かった。期間中、ブックリストの本が公共図書館から借りられなかった。 ・身近な施設との連携を知ってもらえた。気になる本に出合えた(何度も読み気に来ていた)生徒がいた。
ねらいに対しての成果	・市立図書館、市内小中学校から2024年度よりも4館多い、9館の参加があった。 ・展示用のポスターやブックリストを作成することで、連携展示に取り組んでもらいやすくなり貸出にもつながった。 ・ブックリストを小学生対象と中学生対象の2種類作成したことで、幅広い年齢層に親しんでもらえた。 ・市内図書館、市内小中学校で男女共同参画週間にあわせて展示することで、男女共同参画に関連した本に興味を持ってもらい、またすてっぷ情報ライブラリーの周知を図ることができた。 ・市立図書館、市内小中学校との連携を行える機会として継続して実施できた。

一般職業適性検査(General Aptitude Test Battery: GATB)

【一般職業適性検査とは】
多様な職業分野で仕事をするうえで必要とされる代表的な能力を測定し、望ましい職業選択を行うための情報を提供することを目的として作成されたもの。

【測定項目】
・知的能力: 応用、推理、判断する能力、一般的な学習力
・言語能力: 言葉、文章を理解し、表現する能力
・数理能力: 正確に計算したり、応用問題を解く能力
・書記的知覚: 文字や数字を正確に見分ける事務的な処理能力
・空間判断力: 立体形を理解したり、図面を読みとる能力
・形態知覚: 形を細部まで正確に見分ける能力
・運動共応: データ入力等、目と手を共応させ迅速に作業する能力

【所要時間】1時間

【ねらい】
・「自分に向いている仕事がわからない」と悩んでいる女性を対象に厚生労働省編 一般職業適性検査を実施し、結果を通して自身の強みや弱みを知り、就活に活かすことを目的とする。
・一般職業適性検査を「しごと準備相談」の窓口とし、検査受検1か月後に「しごと準備相談」にて結果をフィードバックし、相談員と一緒に今後の就活について考える機会とする。

【対象】
40歳までの社会復帰、転職を考える女性
※40歳以上は反射力が鈍くなり本来の実力が結果に出ないこともあるため、その点はご本人に了承を得て傾向を観る目的で受検可としている。

【計画分類番号】

4324	生活支援や就労支援、住宅の確保、医療保険、年金、生活保護、子どもの保育、就学など、自立に向けて必要な制度、窓口、手続き等について情報提供を行う。

【ねらいに対する成果】
・育児や親の介護で社会から一定期間離れていた女性、休職中の女性、離婚準備のため経済的な自立をめざす女性などの参加があり、多様な背景のある女性の社会復帰に向けた後押しができた。
・「しごと準備相談」担当のキャリアコンサルタントからのアドバイスをきっかけに、自分の強みを活かせる資格を取得し、就職につながったケースがあった。
・1人を除く15人が、「しごと準備相談」の利用につながった。

【受検年代】 ・10代:1人 ・20代:6人 ・30代:5人 ・40代:1人 ・50代:2人 ・不明:1人

年月	人数	年代		
2025/4	1	20代		
2025/5	2	30代	20代	
2025/6	1	20代		
2025/7	1	不明		
2025/8	0	ー		
2025/9	3	30代	50代	20代
2025/10	2	30代	30代	
2025/11	1	40代		
2025/12	1	20代		
2026/1	0			
2026/2	3	20代	30代	50代
2026/3	1	10代		
計	16			

事業名	女性に対する暴力防止のポスター・パネル展、デートDVパネル展
ねらい	・10月11日の「国際ガールズ・デー」、11月12日から25日は内閣府「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間となっており、DV防止のためのすてっぷ制作連作パネルを展示し、啓発する。 ・「暴力にNO！」のメッセージをパープルリボンに記入し、パープルツリーに飾ってもらう。併せてパープルキルト展示も同時開催し啓発に努める。 ・すてっぷ相談室・講座・情報ライブラリーの利用促進につなげる。
対象者	一般市民
計画分類番号	4112　交際相手などからの暴力（デートDV）の防止に向けて、市内中学校への出前講座や若年層を対象としたデートDVセミナーを実施するとともに、ホームページやSNSなど多様な媒体を活用したDVやデートDVの防止に向けた啓発に取り組む。 4211　配偶者暴力相談支援センターや「すてっぷ相談室」、警察などのさまざまな相談窓口について、被害者や被害者の身近な人にとってより相談しやすい窓口となり、相談することへの抵抗をなくすような理解を広めるよう、効果的な周知や情報発信に取り組む。 4327　信頼関係にあるべき配偶者等からの暴力により、心に傷を負った被害者が心理的な安定を取り戻すには、加害者の元から避難した後も一定の期間を経る必要があることから、被害者が身近な場所で相談など心のサポートを受けながら地域での生活を送れるよう、長期的に切れめのない支援を行う。 4414　自らの体験等を語り合い、気持ちを分かち合うための交流できるグループの場づくり、グループ活動のサポートを行う。
内容	【内容】 女性に対するあらゆる暴力を根絶するため、DV防止のためのすてっぷ制作連作パネルを展示し啓発に努める。 【構成】 ①女性に対する暴力防止に関するポスターや、DV防止のためのすてっぷ制作連作パネルの展示。 ②『暴力にNO！』のメッセージをパープルリボンに記入し、パープルツリーに飾ってもらう。併せてパープルキルト展示も同時開催し啓発に努める。 ③すてっぷ相談室リーフレットや豊中市配偶者暴力相談支援センターリーフレット他関連資料を配置・配布し、相談先の周知を図る。
実施日時	2025年10月2日（木）～11月30日（日）　期間中展示時間　9:00～21:30 （日曜日は17時、最終日は15時まで）
パープルリボン記入人数	48枚

〈チラシ〉

〈展示の様子〉

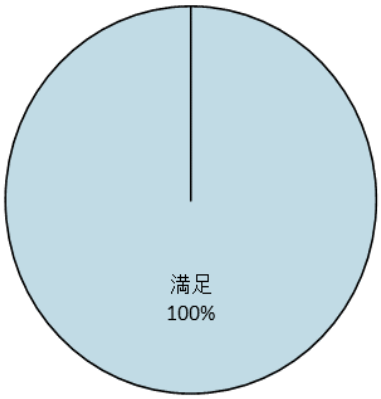
参加者の声	【パープルリボンに書かれたメッセージ】 ・Noといっていい　暴力のない社会 ・悩んだら迷わず相談を！ ・逃げるのも大切！自分を大事に
ねらいに対しての成果	・ライブラリー前の通路にパネルと関連図書を展示し、パネルを見た人に図書を借りてもらい更に理解を深めてもらう動線を作ることができた。 ・DVだと気づいた時に相談につながりやすいよう、豊中市配偶者暴力支援センター等のリーフレットやチラシも配置し情報提供を行った。

事業名	グループ相談会　更年期と向き合うあなたへ
ねらい	・テーマに沿った同じ悩みを持つ相談者がお互いに話し聴くことで、自身を客観視し自己理解を促す。 ・カウンセラーの人柄を身近で感じることにより、相談へむかう気持ちを和らげる。 ・必要に応じて個別のすてっぷカウンセリングを案内し、自分のペースに合わせて気持ちの整理や回復を行えるようサポートする。 ・すてっぷ相談室の周知を行う。
対象者	更年期の不安を抱える女性
計画分類番号	3161　エンパワーメントに向かうための気づきを促す学習機会・情報の提供を充実させ、各種相談業務との連携を強化する。 3231　男女共同参画を阻害する要因による人権の侵害に関わる相談対応を行う。
実施日等	2025年6月7日（土）13:30～15:30
内容	更年期はいつまで続くのかわからない、家族に相談しても理解を得られにくい孤独な戦いであるが、同じような体験をしている参加者がそれぞれの症状を共有することで「自分だけじゃない」と気づいてもらい、専門相談員から対処法や病院の探し方、診察ではどのようなことをするのか等、知らなかった情報を参加者に提供する。
講師	利光恵子　　すてっぷ相談室　相談員

定員	10　人	応募率	80.0　%	参加率	70.0　%	出席率	87.5　%

応募人数	8　人（女性　8　人　男性　―　人）	参加人数	7　人（女性　7　人　男性　―　人）
受入人数	―　人（女性　―　人　男性　―　人）		延べ　―　人

＜チラシ＞



＜満足度＞

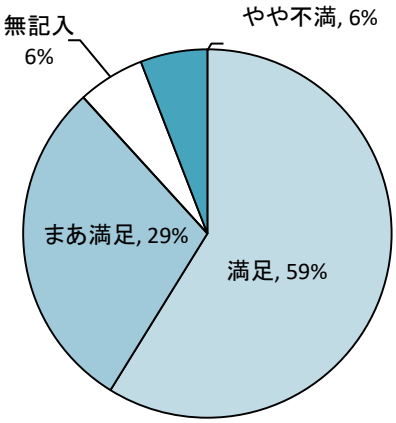
参加者の声	・参加者のみなさんが気さくでおだやかな空気感があり、2時間があっという間だった。 ・更年期に詳しい先生からの話や、参加者の話を聞けてよかったです。 ・更年期でしんどい時の対策を聞けてよかった。 ・自分と同じ悩みを持つ人と話せて少し心が軽くなったような気がしました。 ・症状によって人それぞれだと改めて思いました。 ・自分を振り返ることができました ・心を開いて話をすることができてよかった。
ねらいに対しての成果	・これまでの更年期の症状を、参加者同士で共感し分かち合うことができた。 ・参加者それぞれが自らの状況を客観的に捉え、更年期に対して新たな気づきを得た。 ・対処法や病院の探し方、検査方法を知ることができ、不安を解消できた。

事業名	グループ相談会　母娘関係
ねらい	幼少期から続く母親からの支配的な関係の影響により、自分の人生を自分のために生きることができず、今もなお苦しさを抱えている女性について、同じような経験をもつ当事者同士が、これまで他人には語ることのできなかった胸の内を安心して語り合い、互いの思いを受けとめ合う場を提供する。 その対話を通して新たな気づきを得ながら、自分自身を大切にし、自己選択・自己決定へとつなげていくことを目的とする。
対象者	母との関係に悩んでいる女性
計画分類番号	3161　エンパワーメントに向かうための気づきを促す学習機会・情報の提供を充実させ、各種相談業務との連携を強化する。 3231　男女共同参画を阻害する要因による人権の侵害に関わる相談対応を行う。
実施日等	2025年10月25日(土)、11月28日(金)、12月2日(火)、2026年1月10日(土)の全4回
内容	【内容】 ①母に「そう言われた気がしてしまう」 ～境目がにじむ母娘　それぞれの人生と気づくために～ ②自分を大事に母とつきあうために ③母の問題を自分の問題として捉えてしまう私がいる…　～母の問題に巻き込まれないために～ ④母への期待と落胆
講師	すてっぷ相談員　①澤泉康子、②中津陽子、③吉田智子、④本多晶子

定員	各10　人	応募率	72.5　%	参加率	42.5　%	出席率	58.6　%

応募人数	29人（女性　29　人　男性　―　人）	参加人数	17　人（女性　17　人　男性　―　人）
受入人数	―人（女性　―　人　男性　―　人）		延べ　17　人

＜チラシ＞



＜満足度＞

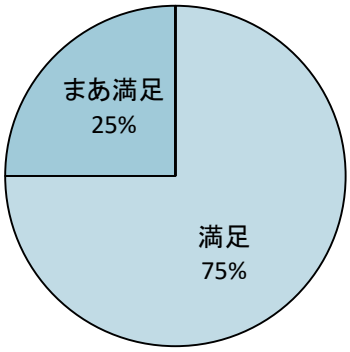
参加者の声	・ずいぶん苦しんできたが、これからは母の言葉に惑わされず、自分の人生を歩んでいきたいです。 ・もっと視野を広げて、自分の好きなことをみつけられたらと思いました。 ・参加者の話を聞いていて自分の気持ちを整理することも大事だなと思いました。 ・「罪悪感を感じることは良いことだ」という言葉が刺さりました。無理せずに、自分を大切にしていきたいです。
ねらいに対しての成果	・参加者同士が悩みや辛さを分かち合うことができた。 ・参加者それぞれが自らの状況や課題と向き合い整理することができ、グループ相談会の開催目的を達成した。 ・母に振り回されず、自分自身を大切にし、自分の人生を歩みたいと思うきっかけを作れた。

事業名	グループ相談会　生理の悩みを話そう
ねらい	・生理は女性にとって切り離せない身近な問題である一方、非常に繊細なテーマでもある。そのため、気軽に話ができ、同じような悩みを抱える女性同士が思いを分かち合える場を提供する。 ・テーマに沿った共通の悩みを持つ相談者同士が、互いに話し、聴き合うことで安心感を得るとともに、生活習慣の見直しなど、状況改善に向けた一歩を踏み出すきっかけづくりを行う。 ・相談員の人柄や雰囲気を身近に感じてもらうことで、相談への心理的なハードルを下げ、安心して相談につなげる。
対象者	生理の悩みを抱える女性
計画分類番号	3161　エンパワーメントに向かうための気づきを促す学習機会・情報の提供を充実させ、各種相談業務との連携を強化する。 3231　男女共同参画を阻害する要因による人権の侵害に関わる相談対応を行う。
実施日等	2025年12月20日（土）13:30～15:30
内容	【内容】 相談員が生理のメカニズムや生理痛について説明した後、ファシリテーターとなり、参加者それぞれが抱えている悩みや不安を全体で共有。
講師	利光恵子　　すてっぷ相談室　相談員

定員	10　人	応募率	40.0　%	参加率	40.0　%	出席率	100.0　%

応募人数	4　人（女性　4　人　男性　―　人）	参加人数	4　人（女性　4　人　男性　―　人）
受入人数	―　人（女性　―　人　男性　―　人）		延べ　4　人

＜チラシ＞



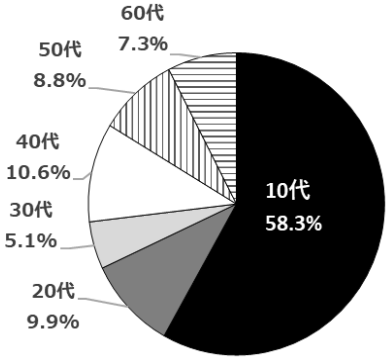
＜満足度＞

参加者の声	・みなさんそれぞれに対処法があって勉強になりました。 ・いろいろとお話できて楽しかったです。 ・共通の話題でわかり合えてよかったです。
ねらいに対しての成果	生理に関する悩みは、なかなか他人に訊くことができないセンシティブな内容であるため、自身の状態を否定的に捉えていた参加者も見受けられたが、同じ悩みを抱える人がいることを知ることで安心感を得ることができた。 その結果、生理に対する捉え方に前向きな変化が見られた。

事業名	自習室「Myすてっぷ」
ねらい	若年層利用者への働きかけを行うための入口的な事業として位置づけ、流動的な若年利用者を定期的な「すてっぷ」利用者として定着させる。 地域の若年層の集まる場所としてセンター認知度の向上を図り、「頼れる施設すてっぷ」として若年層に認知してもらう。 事業広報等を通じ、男女共同参画の取組みにふれることで、気づきを促し自身の課題解決の入口とする。 すてっぷのLINEを登録してもらった利用者にMyすてっぷの開催日程を発信するとともに、講座・相談・情報の他事業の情報発信も行い、すてっぷの利用促進につなげる。
対象者	就活や資格取得、受験勉強をしたい人など(中学生以上)
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1612　男女共同参画に関わる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。 3161　エンパワーメントに向かうための気づきを促す学習機会・情報の提供を充実させ、各種相談業務との連携を強化する。
実施日等	2025年4月1日(火)～2026年3月31日(火) 実施時間　10:00～18:00 ※部屋の予約状況によって、変則的な実施時間になる場合がある ※休館日または空室がない場合は開催なし
内容	・空室を「学習スペース」として開放する。 ・利用にあたって本人確認利用記録には、情報ライブラリーカードを使用する。 ・毎回の利用受付には、総合カウンター前特設受付コーナーにてセルフ受付とする。 室内には、主催事業広報を設け、男女共同参画センターの循環利用を促す工夫をする。 ・受付方法:開始15分前からカウンター付近のテーブルにて受付する。 Myすてっぷ終了の30分前まで受付。 ・広報:チラシ、ホームページ、LINE、X、ロビー利用者への呼びかけ。 ・長期休み中に特別企画として19時まで時間延長することで、利用者の使いやすさを向上させる。

定員	16～52　人	参加人数	延べ　10,336　人（女性 4,815 人　男性 5,521 人）

＜ちらし＞



＜利用者年代構成比＞

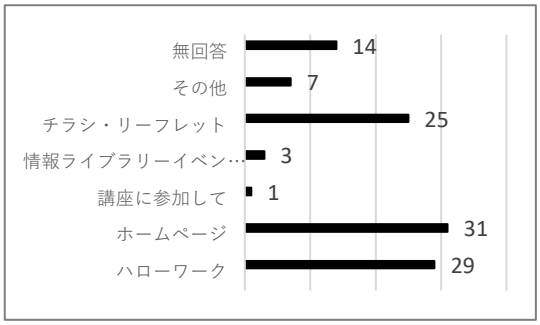
＜自習室Myすっぷの様子＞

参加者の声	・社会人ですが、休日は自習室を利用。とても有意義に活用させてもらってます。 ・無料で自習室を使わせていただける事にただただ感謝です。ありがとうございます。 ・テスト期間、家では集中できないので自習室を利用させて頂いています。ありがとうございます!!
ねらいに対しての成果	・LINEに開催日程表を公開していることで、お友だち登録数が増加した。また、LINEのメッセージ配信機能を使用することで、幅広く広報することが可能になった。 ・10代と20代の利用者が約70%と若年層への認知度が向上している。また、LINEで事業などの広報を行っており、すてっぷの利用促進にもつながった。

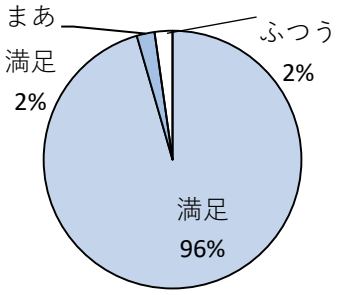
事業名	就労をめざすためのスペース「すてっぷα」
ねらい	・本サービス提供の継続をもって、「情報」「学習（資格取得等）」「履歴書等作成」「面接用スーツ貸出」「一時保育」等の就労支援関連提供サービスの連携をより強化、支援ワンストップ化の定着を図る。（貸室、情報ライブラリー資料、相談、就労支援情報コーナー、PC） ・パソコン貸出や一時保育を附帯したサービスとすることで、比較的利用が少ない「若年層」や「子育て世帯」の認知度を向上させ、アンケート、ヒアリング等により、次の事業に向けて活用する。
対象者	・就職、転職活動をしている人やスキルアップのために資格取得したい人で、パソコンの貸与や保育、相談を必要としている人
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 2221　事業所等において女性が能力を発揮するための積極的取組みである「ポジティブ・アクション」を進めるための啓発を行う。 2226(3126)　女性の就労支援に向けて、労働についての情報や学習機会を提供する。 3126　子育てに関わる学習機会の提供や情報提供を進める。
実施日等	・2025年4月1日（火）～2026年3月31日（火）　定例で毎週（木）、（金）の10時～17時、1人1日連続して最大3時間までとする。 ※その他の日程は1カ月前の貸室の状況によって開催日程を決定する。 ※実施日は当月までホームページで公開する。
内容	・事前予約制※ただし、当日空きがある場合は利用可。 ・貸与物：座席（イス2脚と机1台）、PC（wifi付）、USB→要情報ライブラリーカード。 ※USBを貸し出し、ロビーのコピー機を印刷機として利用されるため、プリンターの設置なし。 ・その他利用可能な事業：一時保育（利用日の1週間前までに申込）、しごと準備相談（要事前申し込み） ※空いていれば即日利用可。 ・利用時間：10：00～17：00の間で最大3時間。　・受付方法：原則Webフォームと電話のみ。 ・申込開始日：各月の1日から。　・来館時、情報ライブラリーカードの提示が必要。 ・パソコンは基本的なフィルターを設け、ログを取る。　・飲食不可。ただし、水分補給は可。 ・チラシにしごと準備相談や女性のかけこみ労働相談、就労支援情報コーナーを記載する。 ・一時保育については、利用時間が2時間の場合は保育料200円。
実施日数	103日

定員	5～10人	参加人数	延べ　145人（女性　124　人　男性　21　人）
パソコン利用件数	77 件	一時保育利用件数	67 件

＜ちらし＞



＜参加動機＞



＜満足度＞

参加者の声	・自宅だと勉強できないので、保育つきで集中して勉強ができる環境が嬉しいです。本日もありがとうございました。またお願いします。 ・現在パソコンを持っておらず、書類作成が出来ないことに不安を感じていましたが、すてっぷαの存在を知ることが出来て心強く思いました。ありがとうございました。
ねらいに対しての成果	・情報ライブラリーや相談利用者が利用することで就労支援関連サービスの連携の強化を図れた。 ・一時保育やパソコンを貸出することで、子育て世帯等が利用しやすくなり、認知度向上と利用促進につながった。

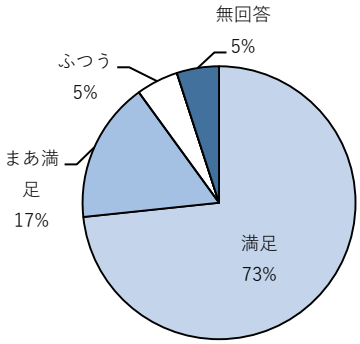
事業名	50代・60代わたしの居場所　ゆるっとつながる CoCo カフェ
ねらい	・人との出会いの場を通し、ゆるやかにつながりエンパワーメントする。 ・多様な価値観にふれ社会の規範にとらわれず、自分を認めることができる。 ・自分の思いや考えを安心して話すことで、自己肯定感を高める。 ・すてっぷの相談室につなげる窓口的な役割を担う。
対象者	孤独感を抱く50～60代の女性
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1431　さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図るとともに、参加者が交流できる機会・場づくりを行い、継続的な活動につなげる。 3151　互いの力を高め合うため、共通の課題・目標を持つ個人のグループ化を支援する。 3242　さまざまな困難を抱える人などを地域で孤立させないよう、身近な地域での理解の促進や見守り活動などによる「気づき」を促進する。
実施日等	2025年5月22日、7月24日、9月18日、11月27日、2026年1月22日、3月12日　いずれも木曜日 14:30～16:00(6回/年)
内容	簡単なアート作品を作りながら交流し、互いに話を聴き合うことのできる場を提供する。 ①5月ぬり絵、②7月新聞ちぎり絵、③9月ぬり絵、④11月パステル、⑤1月カードづくり、⑥3月ぬり絵
各回の参加人数	①23人、②18人、③20人、④18人、⑤30人、⑥30人（事前申込み不要）

定員	―　人	応募率	―	参加率	―	出席率	―

応募人数	―　人（女性 ―人 男性 ―人）	延べ参加人数	女性　139　人
受入人数	―　人		
一時保育	保育者依頼実績　延べ　―　人	保育子どもの人数	延べ　―　人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

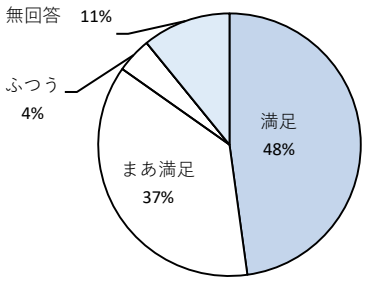
参加者の声	・ひとり暮らしの悩みや相談などいろいろと話ができて楽しかった。 ・知らない者同士でもカテゴリーの共通点(50・60代)でいろいろな話ができてうれしかったです。 ・同年代の方たちと「シングルを生きる」をテーマに話が盛り上がりました。 ・ぬり絵をしながら話を聞くのはとても集中できていい経験でした。 ・いろいろな意味で元気をいただきました。
ねらいに対しての成果	・孤独感を抱く女性が批判を受けることなく安心して話し、過ごせる居場所を提供することができた。 ・自分の思いや考えを言葉にし聴き合うことで、自己肯定感を高めエンパーワメントにつながる場となった。 ・すてっぷ他事業やライブラリー、相談室の利用につなぐことができた。

事業名	すてっぷ市民協働事業「演劇プログラム」
ねらい	・市民との協働により男女共同参画を推進する。 ・男女共同参画社会をめざす上で必要な男女共同参画の視点に配慮した表現活動を実施。 ・ジェンダーに造形ある女性の劇作家と作品を創りあげ、ジェンダー規範を考える機会とする。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1322　男女共同参画の視点によるメディア・リテラシー向上のための教育、学習の機会を提供する。 1331　文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。 1431　さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図るとともに、参加者が交流できる機会・場づくりを行い、継続的な活動につなげる。 3151　互いの力を高め合うため、共通の課題・目標を持つ個人のグループ化を支援する。
実施日等	活動委員募集:2025年4月28日(月)～5月31日(土)、活動委員:2025年7月1日(火)～2026年1月31日(土)、朗読劇上演・トーク:2026年1月18日(日)14:00～15:00
内容	公募による活動委員と協働で表現活動の企画運営、及び上演する。 ・活動委員:作文選考「わたしが好きな物語　男女共同参画、またはジェンダーの視点から」 ・活動12回(会議・練習11回、上演1回) ①企画から上演・振り返りまでの運営全般　②朗読劇「アダムとイブと三人の女たち」上演

活動委員	講師	阿笠清子　(劇作家)						
	定員	8　人	応募率	175.0　%	参加率	100.0　%	出席率	82.3　%
	応募人数	14人(女性11人 男性3人)		参加人数	8人(女性8人 男性0人)		延べ参加人数	79人
	一時保育	保育者依頼実績　延べ　0 人			保育子どもの人数　延べ　0 人			
観劇者	定員	70　人	応募率	125.7　%	参加率	125.7　%	出席率	100.0　%
	応募人数	88　人(女性69人 男性19人)		参加人数	88　人(女性69人 男性19人)			
	一時保育	保育者依頼実績 延べ　0 人			保育子どもの人数　延べ　0 人			

＜チラシ＞

＜練習、会場の様子＞



＜観劇者満足度＞

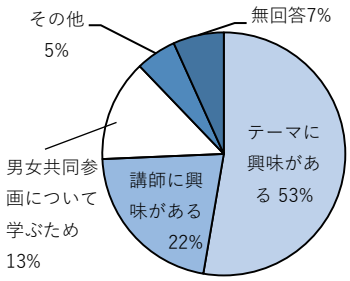
参加者の声	[活動委員] ・他のメンバーと共にステージをつくり上げる楽しさを味わわせてもらいました。またこのような機会があれば挑戦してみたいです。この作品をまた演じる機会はあるのでしょうか。 ・初めての体験で貴重でした。ジェンダーやフェミニズムについて考えることも初めてだったので自分の周りの人とも話し合えて良かったです。 [朗読劇] ・市民のみなさんの発表への意気込み、パワーすごかったです。トークタイム→自分たちで場をまわして発言もしっかりされていてびっくりでした。自分のきもちを自分のことばで伝えるってステキです。好きを貫くはいい！　作者の方の発言はとっても力強くよかったです。朗読劇＋トークのセットで楽しいひとときになったと思います。 ・男女共同参画社会の実現に向けての手法の一つに朗読劇(今回の)は役立つものでした。メッセージ性のある劇でした。ありがとうございました。
ねらいに対しての成果	・脚本、及び演者のトーク内容などについて、ジェンダー視点を掘り下げた意見交換ができ、ジェンダー視点のある舞台を演出することができた。 ・企画段階から活動委員と話合いを通して協働し、上演は好評を得ることができた。

事業名	すてっぷフェスタ
ねらい	・国際女性デーに合わせて、すてっぷと市民活動団体との対等な関係における連携事業を実施することで、男女共同参画のすそ野拡大、拠点施設の活性化をめざす。 ・すてっぷを拠点としている団体の活動紹介を通して、男女共同参画推進の必要性、及びすてっぷの男女共同参画推進に関する市民活動支援について市民の理解を深める。 ・基調講演はジェンダー問題の研究者を迎え、女性の人権に関する課題等を市民と共有する。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1431　さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図るとともに、参加者が交流できる機会・場づくりを行い、継続的な活動につなげる。 1541　地域の団体・グループ等に対し、男女共同参画に関わる研修の機会の提供や情報提供を進める。
実施日等	2026年3月7日（土）10:00～16:00
内容	[ホール] 10:00～12:15 《ステージパフォーマンス》 ＊オープニング演奏　音楽療法グループティンカーベル（10分） ＊登録団体＋出店団体活動紹介（20団体） ＊活動発表（希望団体） ＊コント「ジェンダーあるある」 12:15～13:00 《歌とトーク》川口真由美（シンガーソングライター） 14:30～16:00 《すてっぷ25周年記念講演会》 「らしくない」を生きるわたしたち　～背中を押してくれたあのヒロイン 講師：トミヤマユキコ（マンガ研究者、白百合女子大学准教授） [ロビー] 10:00～16:00 《バザー》登録団体有志等13団体 [多目的コーナー] 2/1～3/7 《展示》登録団体活動紹介

25周年記念講演会	定員	150 人	応募率	76.0 %	参加率	56.0 %	出席率	73.7 %
	応募人数	114人（女性 100人　男性 13人 他 1人）			参加人数	84人（女性　73人　男性　11人 他　0人）		
その他	応募人数	―人（女性 ―人 男性 ―人）			参加人数	390人（パフォーマンス 93人、バザー 297人）		
一時保育	保育者依頼実績　延べ　0 人				保育子どもの人数　延べ　0 人			

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜参加動機(講演会)＞

参加者の声	(ステージパフォーマンス・ライブ) ・市民の発表の場があってよかったと思いました。 ・歌って素晴らしい力があると思いました。 (講演会) ・私の子どもの頃はマンガ＝良くないものとして読ませてもらえませんでしたが、もう何年も前からマンガは日本の誇れるものとなり、研究対象にもなるのだと知り、時代は変わったんだなと思いました。最後の「マンガの評論」参考になりました。 ・もっとマンガを深堀して読んでみると、またこの多様化している社会について考えることができるということを再認識できました。紹介していただいた本にも興味がわきました。

ねらいに対しての成果	・男女共同参画に関する多様な活動団体の紹介、バザーなど市民にすてっぷの周知ができた。 ・基調講演では、マンガを題材に女性のステレオタイプではない生き方や表象文化の変化の分析から、男女共同参画社会の実現をめざす意義を参加者と共有することができ、国際女性デーに相応しいイベントであった。

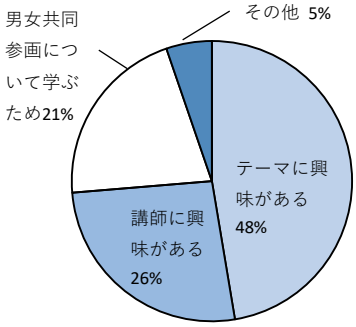
事業名	生きるための「なぜ？」を考えるフェミニズム連続講座2025
ねらい	・今起きている社会構造の中で女性の人権にかかわる「なぜ？」をフェミニズムの視点から探る。 ・「男女共同参画社会をめざす」意義を理論的にジェンダー問題の研究者から学ぶ。 ・フェミニズムについて前年度と重複しないテーマ、分野に設定し、「なぜ？」の背景とともに、ジェンダー問題、男女格差の解決の糸口を参加者とともに考える。今回は私たちの暮らしを支えている憲法を切り口に平等理論を掘り下げる。
対象者	一般市民（原則全回出席、各回ごとの出席可）
計画分類番号	1111 展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1221 あらゆる世代に向けて、性と生き方について考えるための講座等、学習機会を提供する。 1511 多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める周知・啓発を推進する。 1552 男女平等や男女共同参画に関わる各種法律について理解し、制度等の活用が可能となるよう学習機会を提供する。
実施日等	2025年①6月22日 ②29日いずれも日曜日13:00～15:00（全2回）
内容	憲法とジェンダー編（講義とグループワーク ） ①第二派フェミニズムはなぜ「個人的なことは政治的なこと」を提起したのか 構造的差別を憲法をもとに読み解き、ジェンダー問題を可視化する ②発展・進化する解釈「実質的平等と国家の役割」 平等理論を再検討し、国家の積極的役割の必要性と課題について考察する
講師	松岡千紘（同志社大学法学部助教）

定員	50 人	応募率	90.0 %	参加率	72.0 %	出席率	67.8 %

応募人数	45 人（女性 35人 男性 7人 他 3人）	参加人数	36 人（女性 31人 男性 5人）
受入人数	― 人		延べ61人 女性 47人 男性 14人
一時保育	保育者依頼実績 0人　保育子ども 0人		会場 42人 オンライン19人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜1回目参加動機＞

参加者の声	・憲法に対するジェンダー法の問題点がよく理解できました。 ・相対的平等の合理性の有無のむずかしさが今後ますます課題となりそうだという印象をうけました。 ・「強さ」（自律、自立）と「弱さ」（依存）を序列化しない社会という言葉にあるように、ジェンダーに基づく価値の序列化を問い直すということ、よくわかりました。 ・憲法における公私二元論、ジェンダーに立ち入る難しさがあると学ぶことができました。夫婦同姓や同性愛者の婚姻について裁判所も現実に即した判決をしてくれるようになってきている？ことに希望を感じました。 ・日本社会に於ける男女のジェンダーギャップ・解消の必要性を強く感じました。
ねらいに対しての成果	・社会構造の中で女性の人権にかかわる「なぜ？」を憲法を通してフェミニズムの視点から学ぶことができた。 ・ジェンダーについて社会や歴史的背景から学び、「男女共同参画社会をめざす」意義を理論的に考える機会を提供することができた。 ・平等理論についてグループで話し合う機会をもち、憲法の解釈の難しさを共有し、解釈の方向性を市民の立場から注視する重要性を実感することができた。

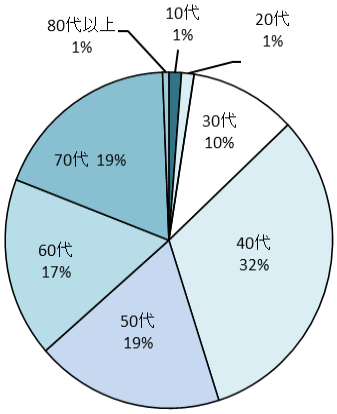
事業名	男女共同参画週間事業［講演会］ 自分を後回しにしない生き方のススメ～「女らしさ」が邪魔をする!?～
ねらい	・男女共同参画週間の意義を広く市民に周知する。 ・性別に関係なく、誰もが生きやすい男女共同参画社会実現に向け、ジェンダー問題解決の必要性の共有と周知をめざす。 ・女性の生きづらさが性別に起因していることや、個人的な問題ではなく社会構造の問題であることを理解していくためには、正しい知識が必要であることを広く伝える。 ・性別役割分担意識や社会的に作られたジェンダー観を可視化することで、女性たちがジェンダー問題を自覚し、連帯することの重要性について考える機会とする。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1512　男女共同参画の理解を深めるために、豊中市男女共同参画推進条例、男女共同参画週間、男女雇用機会均等月間等の周知を図る。
実施日等	2025年7月12日(土)14:00～15:30
内容	［基調講演］ 女性が生きていく中で感じた痛みやモヤモヤが性別に起因するものだと捉え、社会構造を背景にしたジェンダー問題を可視化し、男女共同参画社会実現の重要性を参加者と共有する。 ＊質疑応答
講師	瀧波ユカリ(漫画家)

定員	100　人	応募率	162.0　%	参加率	130.0　%	出席率	84.4　%

応募人数	162　人（女性148人 男性14人）	参加人数	130　人（女性120人 男性10人）
受入人数	154　人（女性―人 男性―人）		延べ　―　人
一時保育	保育者依頼実績　3人	保育子ども　3人	

＜チラシ＞

＜講演の様子＞



＜参加者の年代＞

参加者の声	・モヤモヤの理由が少しハッキリしたと思います。性差が無意識にすりこまれているから、まずその無意識に気付いて少しずつ変わっていけたらいいなぁと思います。 ・古い価値観を採用し、苦しくなっていた自分に疑問を持ち、自分が変わりたいと思っていたところに、この講演会のチラシを見つけ、参加できてよかったです。これから少しずつでも変れるよう努力し、日本全体が生きやすい世の中になっていけばいいなと思います。ありがとうございました。 ・ひな人形や女言葉「主人」などの名前の違和感について考えたこともなかった発想を知れて、とても勉強になり楽しかったです。ありがとうございました。 ・普段自分が生活しているなかで思ったよりたくさん女性差別というのがあるんだと実感しました。今の日本は女性が生きにくいように感じるので、私も将来大人になって声をあげれる女性になりたいと思いました。
ねらいに対しての成果	・今回の参加者の特徴として、すてっぷの「利用経験なし」が多く、幅広い年代の方に男女共同参画社会をめざす意義を周知することができた。 ・性別役割分担意識について、家父長制を元に社会構造が原因の慣習であることなど、参加者がより理解を深めることができた。 ・日常のあるあるからジェンダー問題を考えるきっかけとなり、男女共同参画週間に相応しい内容の事業となった。

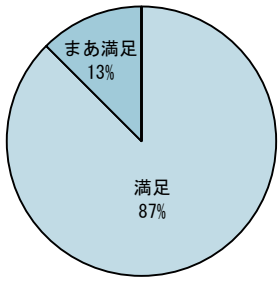
事業名	阪大理工系女子と話そう！～進路のあれこれ相談会～
ねらい	・現役学生からレクチャーを受けることで、子どものロールモデルとなり理工系の進路選択を、身近に考えてもらう機会とする。 ・STEM分野の女性割合増加およびジェンダーギャップ解消を目的とする。 ・進路を選択した理由や、今の専攻分野、理工系選択の先にどんな未来や職種があるのかなど、参加者が直接聞くことで進路の選択肢を広げてもらう。 ・保護者の参観可能とすることで、保護者がもつアンコンシャス・バイアスに気づくきっかけとする。
対象者	女子中高生（保護者参観可能）
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1412　家庭における男女共同参画を進めることができるよう保護者への啓発を進める。 2222（3122）　女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。
実施日等	2025年7月26日（土）14:00～15:30
内容	【asiam】メンバーが理工系を志した理由や研究室の話、普段の生活などを話してもらい、進路選択の悩み・疑問を各グループで共有する。 ＊【asiam】メンバーによるお話 （理工系を志した理由や研究室の話、普段の生活について） ＊【asiam】メンバーがグループに入りアイスブレイクを交え参加者と交流 ＊【asiam】メンバーがグループを移動し、次のグループでも上記同様交流 ＊質疑応答
講師	大阪大学自然科学系分野女子学生ネットワーク【asiam（アザイム）】

定員	20　人	応募率	70.0　%	参加率	40.0　%	出席率	57.1　%

応募人数	14　人（女性　14　人　男性　―　人）	参加人数	8　人（女性　8　人　男性　―　人）
一時保育	―		中学1年 2人、高校1年 3人、2年 1人、3年 2人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

参加者の声	＜参加者＞ ・進路や行きたい大学を迷っていましたが、阪大生さんのお話を聞けて、自分の中での一つの考え方になりました。阪大生のみなさんも親しみやすくてキラキラしていて、私も理系に進みたいと思うほどでした。楽しい時間をありがとうございました。 ・この学部でこんなことも学べるんだというように、自分の進路への選択が増えました。とても貴重な機会をありがとうございました。 ＜保護者＞ ・現役の阪大理系の皆さんの話を直接聞けて、受験に取り組む娘のモチベーションがあがったように思います。このような相談会を企画していただきありがとうございました。オープンキャンパスの機会を逃しており、阪大生の方と話せる貴重な体験になりました。 ・少人数で話しやすそうでよかったです。
ねらいに対しての成果	・asiamメンバーの自己紹介では現在の研究や学生生活を楽しむ様子が語られた。理工系は難しく堅いというイメージが払拭され、進路の選択肢としての情報を提供することができた。 ・少人数のグループ相談会にしたことで、参加者の質問にasiamメンバーが答えるなど、どのグループでも理工系のロールモデルとの活発な意見交換の場にすることができた。 ・保護者も参観可能としたため、現役学生が話すことで保護者に対してもジェンダーギャップ解消の一助となった。

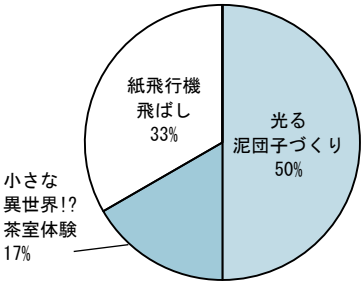
事業名	［共催事業］科学好き女子あつまれ！～明石高専×すてっぷサイエンスイベント～
ねらい	・高専生が普段学んでいる学科のワークショップを、小中学生が体験することで科学を身近に感じ、進路選択の際の選択肢を増やすことを目的とする。 ・女性高専生とワークショップを通じ交流することで、ロールモデルとして理系分野への参画を意識づける。 ・家庭における男女共同参画の意識を高めるため保護者への啓発として、子どもと一緒に参加してもらう。
対象者	女子小中高生（保護者同伴可）
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1412　家庭における男女共同参画を進めることができるよう保護者への啓発を進める。 1554　男女共同参画の視点に立って家庭や地域、職場等の男女共同参画を阻害する慣行を見直すための情報提供を進める。
実施日等	2025年9月28日（日）13:00～16:00
内容	①光る泥団子づくり　13:00～、14:00～（要申込み　＠定員20人） ②長い距離を飛ぶ紙飛行機を飛ばしてみよう ③Co+study ～オンラインで学習のお手伝い！～ ④小さな異世界!?茶室体験 ⑤スタンプラリー

共催先	国立明石工業高等専門学校			講師	国立明石工業高等専門学校 学生		
定員	各回20人①のみ	応募率	110　％	参加率	100　％	出席率	90.9　％

①応募人数	44人（女性44人　男性一人）	①参加人数	40人（女性40人　男性一人）
①参加内訳	小1　8人、小2　9人、小3　9人、小4　8人	参加人数	187人（女性137人　男性50人）
	小5　3人、小6　1人、中1　2人	一時保育	―

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜一番面白かったイベント(子ども)＞

参加者の声	＜子ども＞ ・紙飛行機飛ばしは、工夫を重ねて作り方も教えてくれてよかったです。時間はかかったけど、きれいな泥団子が作れて楽しかったです。 ・茶室がほんかくてきですごかったです！また入りたいです！ ・スタンプラリーがおもしろかった。光るどろだんごづくりも楽しかった。 ＜保護者＞ ・子どもも学生のみなさんにとっても、未来につながる取り組みが素晴らしい。 ・子どもが参加できてよかったと思うイベントでした。 ・明石高専の方々が、優しく上手に子どもに教えてくださったので、子どもも楽しく学ぶことができました。ありがとうございました。
ねらいに対しての成果	・泥団子や紙飛行機など子どもが親しみやすいワークショップにすることで、身近な科学に気づき理工学分野の裾野を広げるきっかけづくりができた。 ・対象を女子に限定したことでワークショップを通じて交流ができ、女子小中学生がロールモデルに接する機会を提供できた。 ・理工系分野を志望した理由や勉強内容などを、保護者が学生に熱心に訪ねている場面も多く、保護者に対して男女共同参画意識を啓発することができた。

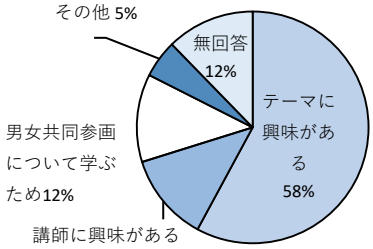
事業名	［共催事業］女性に対する暴力をなくす運動事業『その後 佇んで、見えたもの』STAND Still －性暴力サバイバービジュアルボイス写真展・トーク＆朗読会 in大阪
ねらい	・暴力のない社会をつくるため性被害や性暴力の深刻な実態と正しい知識を啓発する。 ・サバイバーの写真と朗読は、潜在している被害者へのメッセージとなることが期待できる。さらに第三者の視点で語られてきた性暴力サバイバーのイメージを払拭する。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111 展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1221 あらゆる世代に向けて、性と生き方について考えるための講座等、学習機会を提供する。 1331 文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。 1541 地域の団体・グループ等に対し、男女共同参画に関わる研修の機会の提供や情報提供を進める。 4111 市民一人ひとりがDVとは何か（DVにあたる行為とは何か）を認識し、DVの防止策・対応策などについての理解を深めることができるよう、多様な広報媒体の活用や講座等の開催による普及・啓発に取り組む。また、あらゆる世代への効果的な啓発手段・手法を検討する。 4541 あらゆる暴力の根絶に向けて、学習機会の提供や、広報媒体や図書資料等を通じた啓発を進める。
実施日等	写真展：2025年10月20日（月）～11月25日（火） トーク＆朗読：2025年11月22日（土）14:00～16:00
内容	・トーク＆朗読 1部：「サバイバーが表現することについて」当事者が表現活動をする意義と作品の背景 2部：「STAND Still ―性暴力サバイバービジュアルボイス」作品の投影とキャプションの朗読 ・写真展「STAND Still ―性暴力サバイバービジュアルボイス」

共催先	STAND Still		講師	大藪順子（Official Columnist）、STAND Stillメンバーと有志				
定員	70 人	応募率	70.0 %	参加率	70.0 %	出席率	100.0 %	
応募人数	49 人（女性 46人 男性 3人）			トーク＆朗読参加人数	49 人（女性 46人 男性 3人）			
受入人数	― 人（女性 ―人 男性 ―人）			写真展見学人数	18 人（アンケート回収数）			
一時保育	保育者依頼実績 延べ 0 人			保育子どもの人数 延べ 0 人				

＜チラシ＞

＜会場の様子＞

＜写真展＞



＜参加動機＞

参加者の声	（トーク＆朗読） ・自分とも向き合えるイベントだった。 ・今日くることができてよかったです。当事者の体験はその人の一部であり、その人そのものではないということがよく伝わってきました。自分自身にも体験や状況は違えど同じことだなと思いました。朗読会、すばらしかったです。 （写真展） ・深い想いはわからないかもしれませんが写真としても感動しました。ありがとうございました。自分の中にある痛みも少し楽になりました。 ・写真展は各々の感性で写し出された希望や未来への想いがつたわってきた。一つ一つ美しく、自己表現ができていて言葉が心に沁みてくる。
ねらいに対しての成果	・サバイバーの語りから、第三者の被害者への無理解、偏見が可視化され、暴力のない社会をめざす意義を参加者と共有することができた。 ・写真展では、語りとは異なる写真作品の力により、サバイバーは隠れて生きるべき存在ではないというメッセージを訴えることができた。

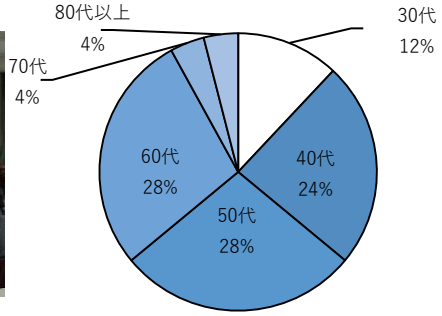
事業名	男性のためのアンガーマネジメント＆ペップトーク
ねらい	・アンガーマネジメント（怒りをコントロールする力）を学ぶことで、怒りやイライラなどの感情を暴力に訴えないスキルを身に付ける。 ・周りの大切な人や自分自身を元気づける言葉がけ、ペップトークを学ぶことで、よりよい人間関係を築き、ストレスや不安軽減、心の安定を図るスキルを身に付ける。 ・男女共同参画推進センターの事業は男性にとっても有益であることを周知する。
対象者	男性
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1521　男性に届きやすい媒体・機会を活用した情報提供や、男性が参加しやすい講座・イベント等を通じて、男性への理解促進を図る。
実施日等	2026年1月25日（日）10:00～15:00（12:00～13:00休憩）
内容	午前：怒りを爆発させることなく自身の感情と向き合う方法、怒りやイライラとの上手な付き合い方を参加者同士のワークを取り入れながら学ぶ。 午後：ネガティブな言葉をポジティブに変換し、周りの大切な人や自分自身にポジティブな言葉がけを繰り返すことで前向きな心の状態を作るペップトークについて学ぶ。
講師	福成二三代（アンガーマネジメントコンサルタント、日本ペップトーク普及協会ファシリテーター）

定員	20人	応募率	125.0　%	参加率	105.0　%	出席率	91.3　%

応募人数	25人　（女性　―　人　男性　25　人）	参加人数	21　人（女性　―　人　男性　21　人）
受入人数	23人　（女性　―　人　男性　23　人）		延べ　―　人
一時保育	保育者依頼実績　延べ　1 人	保育子どもの人数	延べ　1人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜申込者の年代＞

参加者の声	・帰って「べき」を考え直します。時代の変化に合わせて「べき」が必要かどうかも。頑張って許せる範囲で広げる努力をしようと思います。 ・アンガーマネジメントは、6秒待つ+怒りのrating(評価)からはじめていきたい。「受け入れる」ことの重要性+アンガーログをつけることの重要性に気づいた。ペップトークは「ありがとう」を大幅にふやすことからはじめたい。相手の良い点に注目したい。 ・とても有意義なセミナーでした。「べき」が怒りの原因になっていることがよく理解出来ました。でも怒らないのはダメであるということも理解出来ました。ペップトークは全く知らなかったことでとても参考になりました。自分の「べき」は本人にとっては正解だが、すべての人にとっての正解ではない。同じ「べき」でも人によって程度が違う。時代・立場・場所によって変わる。これが認識できたのがセミナーの収穫でした。
ねらいに対しての成果	・怒りを感じたエピソードを共有しつつ、それぞれの「こうあるべき」という考え方を言語化し、客観的に見つめなおすワークを行い、なぜ怒りがわくのかを掘り下げ、怒りへの対処法は選択できることを学んだ。 ・否定語ではなくポジティブな言葉を選ぶことで、より良いコミュニケーションを築き、職場や家庭での良好な人間関係をつくるスキルを習得する機会となった。 ・アンガーマネジメントのプログラムを通し、従来の「男らしさ」を見直し、対等な人間関係を学ぶことで男女共同参画社会をめざす意義を男性に周知する機会になった。

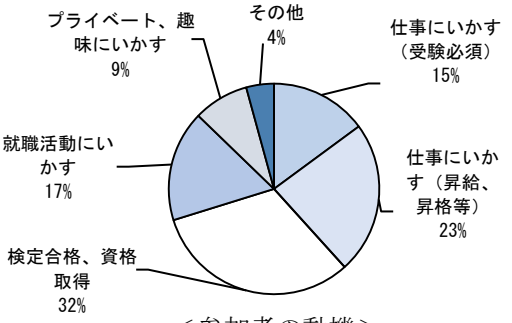
事業名	女性のスキルアップ応援　ゼロから学ぶ！ITパスポート試験対策講座
ねらい	・情報技術の基礎知識を学び、就職や求職活動に役立てる。 ・女性の経済的自立を図るため、キャリアアップやキャリアチェンジに結び付くデジタル関連の資格取得を支援する。 ・すてっぷ情報ライブラリーや自習室への利用につなげる。
対象者	ITパスポート試験合格をめざす女性（定員に満たない場合は男性可）
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 2221（3121）　女性の職業能力を高めるため、技術習得や資格取得につながる講座等の学習機会を提供する。 2222（3122）　女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。 2226（3126）　女性の就労支援に向けて、労働についての情報や学習機会を提供する。 3162　デジタル技術の活用支援や各種講座等を通じて、市民の情報リテラシーの向上やデジタルデバイド（インターネットやパソコン等の情報通信技術の利用機会の格差）の是正・解消に取り組む。
実施日等	2025年8月31日、9月7日、21日、28日、10月5日、12日、26日、11月2日の日曜日（全8回） 10:00～16:00（13:00～14:00休憩）
内容	情報技術の基礎知識であるITパスポート資格取得をめざして学習を行った。コンピュータの「機能」や「原理原則」を理解し、さらにITに関わる「経営・管理・法務」等の幅広い基礎知識の提供と試験対策を行った。　受講料26,000円（教材費含む）
講師	新貝直己（東京リーガルマインド専任講師）

定員	35　人	応募率	114.3%	参加率	100.0%	出席率	80.0%

応募人数	40　人（女性　39人　男性　1人）	参加人数	35 人（女性　34人　男性　1人）
受入人数	35　人		延べ　224人　（女性　218人　男性　6人）
一時保育	保育者依頼実績　延べ　28 人	保育子どもの人数	延べ　17人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜参加者の動機＞

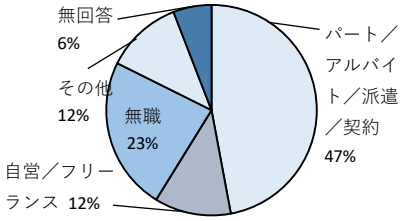
参加者の声	・ITについて知らないことが多かったので計8回でも分野ごとでたくさんの用語などを学べてよかったです。 ・予想以上にむずかしい内容でしたが、わかりやすく丁寧に教えていただいて、最後まで学び続けることができました。自分一人では決して出来なかったと思います。 ・会社で新システムのプロジェクトメンバーに入っているのですが、どのように進行しているのか見えていなかったが、手順や手法が学べたので進行状況や何をしたら良いのかが分かった。
ねらいに対しての成果	・仕事をする上で欠かせないデジタルに関する基礎知識を習得する機会を提供することができた。 ・半数以上の方が仕事や就職活動に活かすために受講しており、全8回の講座であったが出席率80%とモチベーションを下げずに学習を継続することができ、次のステップへの支援につながる場を提供できた。。 ・情報ライブラリーカードの作成や書籍の貸出し等、すてっぷ内の循環利用を促すことができた。

事業名	女性のための仕事に役立つパソコンスキルアップ講座 《初級編》《中級編》 ―Excel、Word、PowerPoint―
ねらい	・PCスキルが再就職する際の自信になるよう実務的スキルを習得し、職種の選択を拡げる。 ・業界や職種にかかわらず社会人にとって必須のExcel、Word、PowerPointを学ぶ。
対象者	再就職、キャリア継続を目的にPCスキルアップをめざす女性(欠員の場合は男性可)
計画分類番号	2221(3121) 女性の職業能力を高めるため、技術習得や資格取得につながる講座等の学習機会を提供する。 2222(3122) 女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。 2226(3126) 女性の就労支援に向けて、労働についての情報や学習機会を提供する。 3162 デジタル技術の活用支援や各種講座等を通じて、市民の情報リテラシーの向上やデジタルデバイド(インターネットやパソコン等の情報通信技術の利用機会の格差)の是正・解消に取り組む。
実施日等	初級編:2026年1月29日(木)、30日(金)、31日(土)、2月1日(日)、2日(月) 受講料4,000円 中級編:2026年2月17日(火)、19日(木)、20日(金)、21日(土)、22日(日) 受講料5,000円 各5回、いずれも10:00～12:00、受講料はテキスト代込み
内容	《初級編》Excel(入力・表・グラフ・四則演算・関数)／Word(レイアウト・文字配置・箇条書・表挿入・差し込み文書・ビジネス文書)／PowerPoint(レイアウ・ト図・Exlcelと連携・画面切り替え) 《中級編》Excel(関数の組合せ・ピポットテーブル)／Word(複雑な表と地図地図作成.・レイアウト整理)／PowerPoint(動画挿入・プレゼン資料作成・便利機能) ※テキスト:一般社団法人OfficeCarrerNavigateオリジナル ※希望者に求職活動実績証明書発行
講師	一般社団法人OfficeCarrerNavigate

初級	定員	20 人	応募率	135.0 %	参加率	100.0 %	出席率	96.0 %
	応募人数	27 人(女性27人 男性―人)	参加人数	20 人(女性20人 男性―人)				
	受入人数	20 人(女性20人 男性―人)		延べ 96 人				
中級	定員	20 人	応募率	120.0 %	参加率	95.0 %	出席率	97.9 %
	応募人数	24 人(女性24人 男性―人)	参加人数	19 人(女性19人 男性―人)				
	受入人数	19 人(女性19人 男性―人)		延べ 93 人				
一時保育		保育者依頼実績 延べ 0 人		保育子どもの人数 延べ 0 人				

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜初級参加者の職業＞

参加者の声	《初級編》・難しくて嫌だったエクセルが理解できました。・パスワードのこと ・関数のこと ・PowerPoint 3点が学ぶことができて良かったです。 ・とても丁寧に教えていただきました。画面を見ながら操作するのはわかりやすかったです。講師の方によってそれぞれ教え方に個性がありました。5日間連続なのがよかったです。又、このような講座があれば参加したいです。 《中級編》・初級から引き続き受けてみて、実践形式になっていて面白かったです。何に使えるかがわかってためになりました。 ・今まで自己流で使っていたPCの便利な機能をたくさん知れて、仕事の効率化に繋がり、助かります。PCの操作を講師の先生が前のスクリーンで一緒に進めて頂いたので理解しやすかったです。初級中級を通じて大変勉強になり、感謝しております。
ねらいに対しての成果	・PCの基本であるExcel、Word、PowerPointを全般的に連動させて学ぶことで、再就職をめざす際の必要最低限のスキルを学ぶ機会を提供できた。 ・初級編だけでなく中級編を設定することで、より実務的なスキルの習得ができ、再就職への自信につなげることができた。

事業名	［共催事業］再就職支援講座～生活と仕事の両立を応援～
ねらい	・育児や介護のために離職した人やブランクがある人に対し、現在の求職現場の状況や自分の強みを知ることで再就職へのハードルを下げ就業へのきっかけを提供する。 ・ハローワーク職員から、子育て・介護・看護との具体的な両立事例を話してもらい自分の生活とのバランスを考えながら女性の就業へ結びつくよう情報提供を行う。 ・両立に有用な情報提供を行い、女性が働きやすい環境づくりのための支援を行う。
対象者	再就職をめざす人
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 2222（3122）　女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。 2226（3126）　女性の就労支援に向けて、労働についての情報や学習機会を提供する。 2314　労働者に対して、仕事と子育て・介護・看護の両立のための法律や具体的制度、技術等の情報提供を進める。
実施日等	2026年2月10日（火）10:00～11:30
内容	厚生労働省が提供している職業情報提供サイト（job tag）を用いて、自分に合った仕事の探し方や得意分野を可視化し、面接や書類作成に役立てるために言語化を行う。 実際の就職事例を聞いて、自分のライフプランと照らし合わせ無理のない両立について考える。

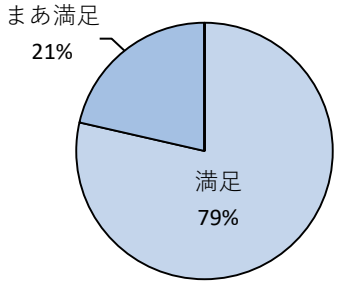
共催先	ハローワークプラザ千里	講師	ハローワークプラザ千里　マザーズコーナー職員

定員	30 人	応募率	63.3　%	参加率	46.7　%	出席率	73.7　%

応募人数	19　人（女性 16人 男性 3人）	参加人数	14　人（女性 12人 男性 2人）
受入人数	―　人（女性 ―人 男性 ―人）		延べ　―　人
		一時保育	保育者依頼実績 2人　保育子ども 3人

＜チラシ＞

＜講演の様子＞



＜満足度＞

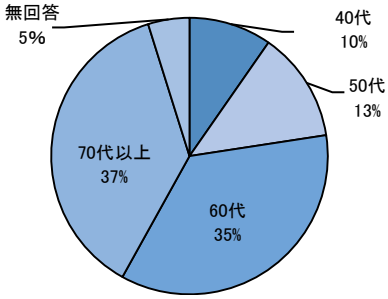
参加者の声	・実践的内容で良かった、就職事例紹介がリアルで良かった。 ・就職活動を始めるときに、自分の希望や経験を整理することから始めたら良いとわかり、少し前に進める気がした。ブランクがあるので、再就職するにはやはりハードルが高いと思った。 ・前職からブランクがあり、社会復帰をめざすきっかけを作りたかったので、なんか一歩踏み出せた気がします。 ・仕事が決まらなくても、あせらず自分とマッチングできる職場を探して働こうと思いました。とてもよいセミナーでした。ありがとうございました。 ・すてっぷという場所がある事を知らなかったので、来れて良かったです。
ねらいに対しての成果	・漠然とした再就職への考え方を言語化し整理することで、参加者の希望や現状を把握し、より具体的なイメージをもつきっかけを提供できた。 ・さまざまな事情を抱える求職者が、公的な制度を活用したり、ハローワークのアドバイスを受け両立するための条件面の調整を行った事例を聞くことで、主体的な選択と提案が再就職において重要であることを理解する機会になった。 ・5割の人がすてっぷへ来館したことがなく、今後は就労情報を得るために活用したいとの声も多くすてっぷの認知度向上にもつなげることができた。

事業名	すてっぷシネマ「リトル・ガール」
ねらい	・情報ライブラリー所蔵作品の上映を通して、すてっぷの周知、およびライブラリーの利用促進をめざす。 ・トランスジェンダーへの理解と性の多様性について考える。 ・LGBTをはじめとする性的マイノリティの人権が尊重され、多様な性が受け入れられる、誰もが生きやすい社会づくりを進める。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1221　あらゆる世代に向けて、性と生き方について考えるための講座等、学習機会を提供する。 1231　LGBTをはじめとする性的マイノリティの人権尊重が浸透するための庁内および地域、学校等に向けた学習機会の提供や啓発、情報提供を進める。 1331　文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。 1511　多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める周知・啓発を推進する。
実施日等	2025年5月10日（土）①10:00～11:30　②14:00～15:30（全2回）
内容	映画「リトル・ガール」（2020年／フランス／85分／原題：Petite fille） 作品概要：男の子の身体に生まれ、女の子になることを夢見ている7歳の少女サシャ。サシャのありのままを受け入れ、子どもの自由と幸せを守るために奔走する家族の闘いと社会の軋轢を映したドキュメンタリー映画。
講師	―

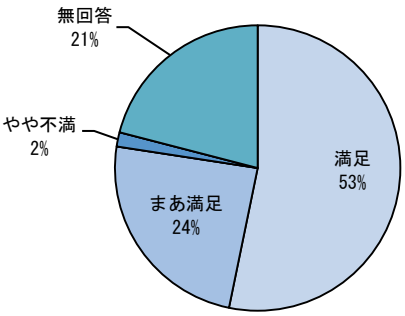
定員	100　人	応募率	71.0　%	参加率	71.0　%	出席率	100.0　%

応募人数	71　人（女性　62　人 男性　9 人）	参加人数	71　人（女性 62人 男性 9人）	
受入人数	―　人		延べ	―　人
一時保育	保育者依頼実績 3人、保育子ども 3人			

＜チラシ＞



＜参加者の年代＞



＜満足度＞

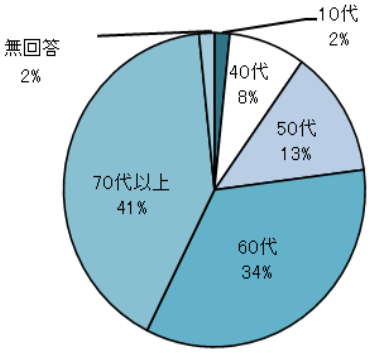
参加者の声	・時代が逆行する中、性自認で悩む方とその周りの方が理解を得るために積んでこられた努力が無になることがないよう祈ります。 ・普段の生活で考える機会がないテーマなのでとても良かった。知る機会がないテーマなので有意義だった。 ・このような映画を多くの人、子どもたちが見る機会があることを願います。「黙っていたら何も変わらない」というセリフが心に残ります。
ねらいに対しての成果	・ジェンダーやセクシュアリティに対して興味、関心を持つきっかけを提供することができた。 ・多様な性のあり様について知ることで、自身のもつジェンダーによる決めつけや無意識の思い込み、偏見に気づくことにつながった。 ・一人ひとりがありのままの自分を生きることのできる社会に向けて、多様な性を個性として受け止め、互いに尊重し合うことの大切さを伝えることができた。

事業名	すてっぷシネマ「夏時間」
ねらい	・情報ライブラリー所蔵作品の上映を通して、すてっぷの周知、およびライブラリーの利用促進をめざす。 ・家族に起こる不協和音を理解できないまま、子どもでいることが許されない思春期女子の心の葛藤から、家族のあり方について考える。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1331　文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。 1511　多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める周知・啓発を推進する。
実施日等	2025年8月9日（土）　①10:00～11:50　②14:00～15:50（全2回）
内容	映画「夏時間」（2021年／韓国／105分／英題：Moving On） 作品概要：夏休みのある日、10代の少女オクジュは、父が事業に失敗したため、弟と父と共に広い庭のある祖父の家に引っ越したが、そこに母親の姿はなかった。一つ屋根の下に三世代が集まり、オクジュにとって、自分と家族の在り方を考えざるを得ない、夏の日々を描いた作品。
講師	―

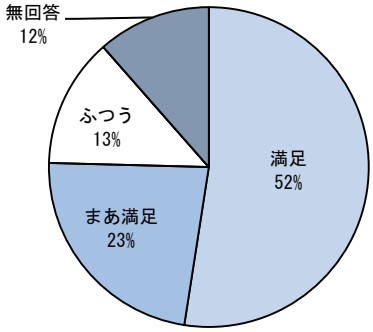
定員	100　人	応募率	81.0　%	参加率	81.0　%	出席率	100.0　%

応募人数	81　人（女性 69人 男性 12人 ）	参加人数	81　人（女性 69人 男性 12人）	
受入人数	―　人		延べ	― 人
一時保育	保育者依頼実績 2人 、保育子ども 3人			

＜チラシ＞



＜参加者の年代＞



＜満足度＞

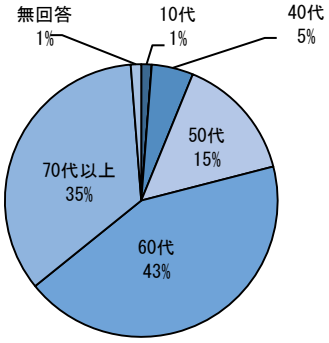
参加者の声	・何ということのない普通の日常の生活風景なのにしっとり感じるものがあり良かった。 ・たんたんとした映像だが、ある家族の日常を美しく深く掘り下げた作品だと思いました。 ・どこにでも、誰にでも必ず訪れる事ですが、映画を観て今後も残された人生を、他の誰に対しても「あなたに優しくしたい！」と強く心に感じました。 ・韓国映画を観たことがなかったので面白かった。家族の関係や葛藤など、他文化を知れるきっかけとなり、大変いい機会だった。
ねらいに対しての成果	・何気ない日常生活の中に10代の多感な少女の心の揺らぎと理不尽な成育家族への愛情と葛藤が描かれており、思春期女子の視点からみた家族の関係やあり方について考える場を提供することができた。 ・個人的な問題と捉えられる家族のあり様は、その国の文化や慣習、社会のあり様に密接につながっていることを知る機会となった。

事業名	とよなかシネコン「チャイルド・マリッジ 掠奪された花嫁」
ねらい	・ライブラリー所蔵の作品の上映を通して、すてっぷの周知、およびライブラリー、貸室等の利用促進をめざす。 ・豊中市内の公共施設が共同で「とよなかシネコン」として上映会を行うことで、市民の施設利用促進および施設間の交流を図る。 ・略奪による結婚という伝統的慣習により女性の人権が侵害されてきた事実を知る。 ・社会の不条理に声をあげることが、慣習や制度、法律など社会の変革につながることを学ぶ。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1331　文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。 1511　多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める周知・啓発を推進する。
実施日等	2026年1月10日（土）　①10:00～11:45　②14:00～15:45
内容	・映画「チャイルド・マリッジ 掠奪された花嫁」2014年/エチオピア/99分 原題：DIFRET 作品概要：エチオピアの生活文化として“略奪婚”がいまだに残る村を舞台にした、実話に基づく作品。女性の権利や立場が制限される国の中で、社会の建前や村の権威者、現行法と闘う姿を描く。
講師	―

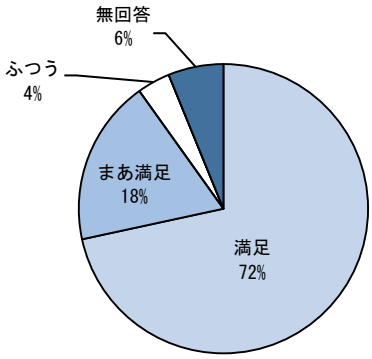
定員	100　人	応募率	118.0　%	参加率	118.0　%	出席率	100.0　%

応募人数	118　人（女性　101　人 男性　17 人）	参加人数	118　人（女性 101人 男性 17人）
受入人数	―　人		延べ　― 人
一時保育	保育者依頼実績 3人、保育子ども 3人		

＜チラシ＞



＜参加者の年代＞



＜満足度＞

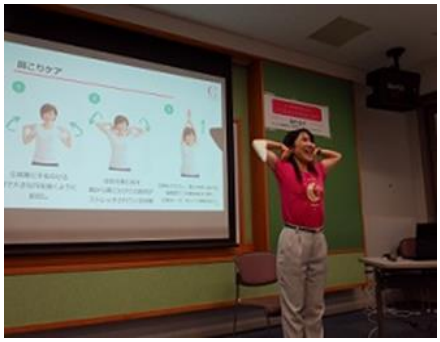
参加者の声	・女性や子どもの人権が守られていない国はまだまだあると思います。 ・私たちが普段当たり前だと思っている自由について考えさせられました。やはり教育の大切さや一人の力ではできない事も、多くの人の力をもってすれば動かせるものがあると思いました、 ・エチオピアの史実にもとづく映画だということを知って被告の女の子と彼女を支える弁護士、家族等の人びとの闘いが非常に心にしみいりました。映画上映の企画に感謝します。 ・世界中でいろいろあった、あると聞いていますが言葉になりませんでした。もっと広く人権をみんなで考えていけたらと感じました。
ねらいに対しての成果	・「とよなかシネコン」は様々な社会課題をテーマにした作品を上映しており、人権について考える機会として相乗効果があった。また、他施設の来場者にすてっぷの周知ができた。 ・伝統的な慣習の下で男尊女卑や誤ったジェンダー規範が受け継がれ、略奪婚が正当化されてきた事実を知る機会となった。 ・一人の女性が声をあげることで、女性の人権をめぐる議論から法制度の変革へとつながること。また、社会の不条理に対してあきらめることなく、行動することの大切さを学ぶ機会を提供できた。

事業名	［共催事業］プレ更年期女性のためのこころとからだのトリセツ
ねらい	・ホルモンの変化により感じる不調に対し、自身で緩和できるようセルフケアを学び、身体の不調を軽減する。 ・女性ホルモンに関する正しい知識を知ることで、深刻なメンタル不調を事前に予防し、エンパワーメントを促す。 ・すてっぷへ来館が少ないプレ更年期世代を対象にすることで、すてっぷの周知および事業参加につなげる。
対象者	テーマに関心のある女性
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1211（3311）　からだと性に関する正しい情報提供を行い、互いの性を尊重し合うことができるよう啓発を進める。 1221　多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める周知・啓発を推進する。
実施日等	2025年12月6日（土）14:00～15:30
内容	一生を通した性ホルモンの変化や役割、女性特有の不調が起こる理由や閉経の前向きな捉え方について学ぶ。自律神経を整える呼吸や肩こり解消、骨盤ケアなど毎日のセルフケア法を実践しながら習得。不調や間違いやすい病気、医療機関にかかるコツ等の情報提供とともに、更年期を人生の転換期と捉え、前向きに生きるためのライフキャリアデザインシートの活用法を知る。
共催先	豊中市メンンタルヘルス対策推進会議（事務局：豊中市保健所）
講師	田村　佳代　（ちぇぶら事務局長・更年期トータルケアインストラクター）

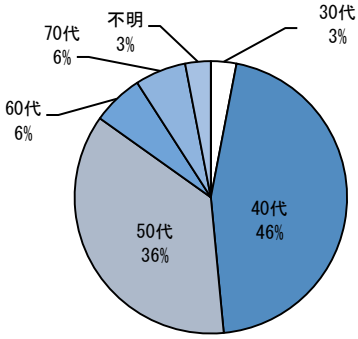
定員	40　人	応募率	82.5　%	参加率	55.0　%	出席率	67.0　%

応募人数	33人　（女性　33　人　男性　—　人）	参加人数	22　人（女性　22　人　男性　—　人）
受入人数	—人　（女性　—　人　男性　—　人）		延べ　—　人
一時保育	保育者依頼実績　1人 保育子ども　2人		

＜チラシ＞



＜会場の様子＞



＜参加者の年代＞

参加者の声	・更年期に対してマイナスのイメージしかなかったのでthe change of lifeプラスのイメージも持てました。心穏やかに楽しく過ごして行けそうです。 ・更年期についての知識と体ほぐし、自律神経のととのえ方など、とてもバランスのとれた講座でした ・仕事中でも可能な運動を教えてもらったので、今後活用していきたいです。知識を入れる事で安心感が生まれ更年期を穏やかな気持ちで過ごせそうです。 ・更年期に関する事以外に、ライフワークに関する事も幅広く聞けてとてもためになりました。
ねらいに対しての成果	・女性特有のホルモンの変化や不調の原因と対策を学ぶことで不安を軽減し、更年期を前向きに捉えることにつながった。 ・セルフケア法を学び体調管理に役立てることで、生活の質を向上させ、深刻な心身の不調の予防につなげる効果を得ることができた。 ・30～50代の参加が85%と、ふだん来館の少ない世代の女性のニーズに合った事業を実施することができた。また、すてっぷ相談室の利用へつなげることができた。

事業名	働く女性のコミュニケーション講座 ～もう他人にふり回されない！～
ねらい	・コミュニケーションにおける「悩み」を解決する方策を探る。 ・自分と他者の境界線について学ぶ。 ・意見を言うことをためらうことなく、女性が様々な場面で活躍することができるようアサーティブな表現方法を身につける。
対象者	働く女性
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 2124（3115）　性別にかかわらず、組織等の中で意思決定過程への参画を可能とするマネジメント能力等を養うための学習機会を提供する。 2222（3122）　女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。
実施日等	2025年10月18日、25日（土）14:00～16:00
内容	相手との心地よい関係を築くための境界線（バウンダリー）と、自分の思いや意見を率直に伝えるアサーティブコミュニケーションについてワークを交えながら学び、職場でのコミュニケーションの悩みを解決するヒントをみつける。
講師	髙橋孝子（一般社団法人メンタルさぽーたーずLabo理事・研究員、心理カウンセラー）

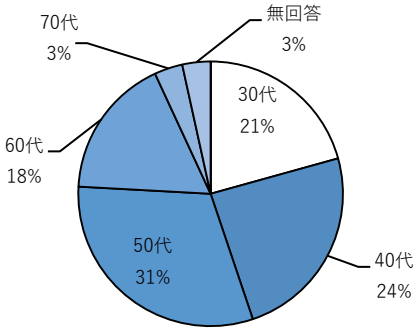
定員	25　人	応募率	116.0　%	参加率	66.0　%	出席率	63.4　%

応募人数	29　人（女性　29　人　男性　―　人）	参加人数	22　人（女性　22　人　男性　―　人）
受入人数	26　人（女性　26　人　男性　―　人）		延べ　33　人

一時保育	保育者依頼実績　延べ　1 人	保育子どもの人数　延べ　1 人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜参加者の年代＞

参加者の声	・「私ことば」が対人関係を円滑にできるコツを覚えたので活用したいと思います。 ・最近自分の気持ちばかりが先にでてしまってしんどいと思っていました。出来事を具体的に整理することで気持ちも落ち着くことができた。 ・意識して行動することが大事だと思った。 ・ふだん初対面の人と話すことはあまり得意ではないですが、今回の講座内で他の方と話せる機会があって面白かったです。
ねらいに対しての成果	・境界線を知ることで、自分と相手の領域を知り、自分の権利や責任を自覚することにつながり、自分と相手は違うこと、他者に合わせなくてもいい等を学ぶ機会tなった。 ・自分の考えを4つの窓（事実・考え・気持ち・願い）に整理し相手に伝えることで、職場での人間関係に活かすヒントを得ることができた。 ・自分の思いや考えを言語化することの大切さと人の話を聞くことによる気づきを、ワークを通して気づく場となった。

事業名	デートDV防止出前講座
ねらい	・交際相手等からの暴力について考える機会を提供し、身体的暴力だけではなく精神的・社会的・経済的なものなど見えにくい暴力のかたちがあることを知ってもらえるよう啓発する。 ・若い世代に対するデートDV予防啓発の拡充、教育・学習の充実を図る。 ・自分も相手も大切にするためのコミュニケーションパターンを知る。
対象者	豊中市立中学校の生徒
計画分類番号	1422 (2142)　男女共同参画を進めるための教材・情報等を教育現場へ提供する。 4112　交際相手などからの暴力（デートDV）の防止に向けて、市内中学校への出前講座や若年層を対象としたデートDVセミナーを実施するとともに、ホームページやSNSなど多様な媒体を活用したDVやデートDVの防止に向けた啓発に取り組む。 4541　あらゆる暴力の根絶に向けて、学習機会の提供や、広報媒体や図書資料等を通じた啓発を進める。
実施状況	2025年6月13日（金）10:40～11:30（3限目）　豊中市立第十八中学校　2年生　75人
	2025年7月1日（火）13:30～14:20（5限目）　豊中市立第十一中学校　1年生　360人
	2025年10月21日（火）13:45～14:45（5限目）　豊中市立第十六中学校　2年生　148人
	2025年10月31日（金）14:30～15:20（6限目）　豊中市立第三中学校　3年生　307人
	2025年11月10日（月）14:00～14:50（6限目）　豊中市立第十五中学校　2年生　193人
	2025年12月1日（月）13:10～14:50（5・6限目）　豊中市立第四中学校　2年生　268人
内容	・デートDV防止オリジナルパワーポイント資料「わたしもあなたも大切な存在～デートDVについて～」を使用し、啓発講座を実施する。 ・ワークシートを用いて「暴力について知る」「自分も相手も大切にするコミュニケーション」を学ぶ。
講師	すてっぷ職員　　参加人数合計　1,351人（延べ6校）

＜チラシ＞

問1デートDVの言葉について		問３講座の内容について	
①聞いたことがある	16%	①理解できた	52%
②聞いたことがない	82%	②ほぼ理解できた	42%
③答えたくない	2%	③理解できなかった	3%
無回答	0%	④答えたくない	3%
合計	100%	無回答	0%
問2デートDVの内容について		合計	100%
①知っていた	15%		
②知らなかった	83%		
③答えたくない	2%		
無回答	0%		
合計	100%		

＜2025年度アンケート結果総計＞

参加者の声	・暴力をふるってしまう人がこれから少なくなっていけばいいなと思った。これからも”アサーティブ”な言葉遣いに気をつけて発言していきたいと思った。 ・暴力っていうのは殴ったり蹴ったりするだけだと思っていたけど、他にも色々種類があるということを学んだ。 ・自分の意見を尊重することが大切だなとあらためて感じたし、自分も相手の意見を聞くことが大事だと思った。
ねらいに対しての成果	・内容について理解できた、ほぼ理解できたが94%と高く、授業内でパワーポイントの活用や同年代の若者が演じる再現VTRを取り入れるなど、より体感的に暴力の種類について考えることができ啓発効果を高めることができた。 ・相談先を紹介することで、困ったらすてっぷに相談できると知ったとの感想が増加し、すてっぷ周知のきっかけとなった。 ・性的同意や確認方法などを、中学生に知識として伝えることで若い世代からコミュニケーションに欠かせない同意に関して考えるきっかけを提供することができた。

事業名	2025年度とよなかすてっぷジェンダー平等教育推進助成事業
ねらい	・豊中市の未来を担う子どもたちが性別にかかわりなくお互いを尊重し、個性と能力が発揮できる男女共同参画社会の実現を目的とし、若年層に対するジェンダー平等教育推進のためにプログラムを実施する。 ・プログラムは生教育・性教育・情報モラルと3つのプログラムで構成し、小中学校の指導要領をカバーし子どもたちの自尊感情やリテラシー感情をジェンダーの視点から育んでいく。
対象者	豊中市立小中学校の生徒、保護者、教員（PTAとの共催も可）
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1211(3311)　からだと性に関する正しい情報提供を行い、互いの性を尊重し合うことができるよう啓発を進める。 1221　あらゆる世代に向けて、性と生き方について考えるための講座等、学習機会を提供する。

募集	募集開始2025年3月10日～	実施	2025年7月～12月にかけて各校で実施

実施状況				
	箕輪小学校　6年生　46人	プログラム②	学校教育課　教職員　62人	プログラム③
	第十五中学校　1年生　179人	プログラム②	熊野田小学校　5年生　121人	プログラム②
	緑地小学校　2年生　103人	プログラム②	第十七中学校　1年生　253人	プログラム②
	第十二中学校　2年生　114人	プログラム②	南丘小学校　5年生　140人	プログラム③
	熊野田小学校　教職員・保護者　40人	プログラム②	克明小学校　6年生　66人	プログラム②
	第十八中学校　全学年　230人	プログラム①	上野小学校　6年生　190人	プログラム②
	第十八中学校　1年生　72人	プログラム②	参加人数合計	1,616人（延べ 13校）

内容	豊中市立小中学校を対象にジェンダー平等教育推進プログラムの実施校を募集し、男女共同参画を推進する学習の機会を提供する。

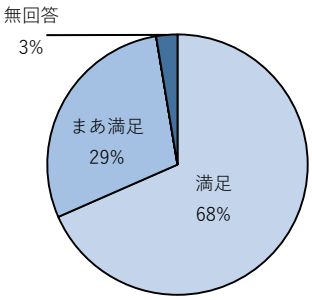
講師及びプログラム内容				
	①情報モラル	冨田幸子(ソーシャルメディア研究会チーフ研究員／甲南女子大学講師)	【ネット・スマホを安全に使おう】 ～情報モラル教育～	1件
	②生教育	福地理子(助産師) 二見彩乃(看護師)	【助産師によるからだの権利教育】 ～からだと心を健康に、他者とのより良い関係性を築くために～	10件
	③性教育	徳永桂子(思春期保健相談士)	【自尊感情を育てる】 ～被害者にも加害者にもさせないために～	2件

生徒の感想	・ネットは良いこともあればとんでもなく怖いというのを知った。ネットを使う時は言葉使いや内容をチェックしてから発言していきたい。 ・自分の体は大切だとわかった。特に人にさわらせてはいけないプライベートゾーンを改めて知った。 ・自分の心とからだをもっと大切にしようと思いました。嫌な時は「やめて」と言おうと思いました。私も「やめて」と言われたらやめようと思いました。 ・自分と同じようなことで悩んでいる人がいると知れて、少し安心しました、性の相談は先生や友だちにも打ち明けづらいものなので電話などで気軽に相談できるのはありがたいなと思いました。
保護者・教諭の感想	・インターネットを取り巻く環境は刻々と変化しているため、その時の情勢に応じた教育が必要であると感じました。 ・研修の声掛け一つ一つに自尊心が高まる内容があり、自身の自己肯定感も高められる内容でした。 ・大人が子どもに対して使う言葉や姿勢について気をつけるべきことを具体的に示していただけたのが非常に嬉しかったです。 ・性教育を行うことは、相談できる関係をひらいていくことにつながる、という言葉に、性教育を行うことの大切さをより実感しました。
ねらいに対しての成果	・今年度より教諭対象のアンケートも実施し、講師にもフィードバックを行うことでより教育現場の課題や声を反映することができた。 ・新規校の申込みや、デートDV防止講座と併せての申込みや授業相談も増加し、専門財団としての役割を果たすことができた。

事業名	すてっぷ出前講座（HUGゲーム体験）		
ねらい	・避難所運営の場では男性主体になりがちであり、なかなか女性の声や困りごとが届きにくい。そのため、男女別のトイレ、更衣室や授乳室といった女性に必要な個室が確保されず辛い生活を強いられる避難者も多くいる。 ・まだまだ避難所運営は、行政が行うと考える市民も多く、あくまでも避難所は地域社会での運営であることを周知していく必要がある。 ・防災分野は特に女性の参画が進んでおらず、防災会議の女性委員の割合は都道府県19.2%、市区町村10.3%、豊中市は平均よりも9.3%と低い現状である。		
対象者	豊中市内の地域団体・グループなど		
計画分類番号	1541	地域の団体・グループ等に対し、男女共同参画に関わる研修の機会の提供や情報提供を進める。	
	1554	男女共同参画の視点に立って家庭や地域、職場等の男女共同参画を阻害する慣行を見直すための情報提供を進める。	
	2131	地域で活動する団体やグループの運営方針決定への女性の参画・リーダー育成について働きかけや周知啓発を進める。	
実施及び参加人数等	上野地域連絡会　8月3日（日）13:30～15:30　14人		
	末広町1丁目自治会　8月23日（土）13:30～15:30　16人		
	豊中市立市民公益活動支援センター　9月6日（土）14:00～16:00　11人		
	医療法人豊済会 宿泊型自立訓練施設さつき　10月24日（金）13:30～15:30　8人		
内容	市内の防災の現状や、防災分野への女性の参画の必要性についてミニ講座を行い、参加者にHUGゲームを体験してもらった。		
講師	すてっぷ職員	参加人数	延べ　49　人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜講座への満足度＞

参加者の声	・避難所のリアルを体験できイメージが深まりました。 ・情報が多い中、整理・判断が適切にできるよう、日頃のシュミレーション等が重要であると実感できました。 ・災害時の配慮事項について参考になりました。犯罪が起きていることを初めて知りました。 ・HUG体験でしたが思ったより難しいと感じました。避難所運営で大切なことに新たな気づきもありとても勉強になりました。 ・初めてなので心構えができておらず、対策本部を作ることなど後から気がついた。それも含めて「気づき」となりました。 ・とても良かったです。実際に対応する時の注意すべき所が浮き上がり、今後に役立てたいと思いました。
ねらいに対しての成果	・ゲームを使っての避難所運営を体験することで、いざという時に自分たちに何ができるのか、どんなことが必要かを考える場を提供できた。 ・避難所でのトイレ、着替えや授乳などの問題、性犯罪等の実情を知ることで、避難所の運営に女性の視点が欠かせないことや女性リーダーの育成が必要である等の気づきにつながった。 ・ゲームを通して互いの価値観を知る場となり、交流や連帯を深めることができ、今後の地域防災力を向上させることができた。

すてっぷ事業に関する調査研究
～情報ライブラリーの今後のあり方検討に向けて～ ［最終報告書］

目次

1　はじめに
2　第1回及び第2回の調査研究について
２－１　情報ライブラリー利用者を対象としたヒアリング調査 　　２－２　情報ライブラリー利用統計
3　男女共同参画センターにおける情報事業
３－１　女性のエンパワメントを支える女性情報の役割 　　３－２　男女共同参画センター内の専門図書室としての役割 　　３－３　すてっぷ情報ライブラリーの現状
4　すてっぷ情報ライブラリーの課題と展望
４－１　利用者の多様なニーズに対応するために 　　４－２　関連機関の機能活用がもたらす効果
5　女性活躍推進拠点としての役割と今後のあり方
参考文献リスト

報告書URL >>　https://toyonaka-step.jp/research/2025chousa/

2025年度　施設の維持・安全管理

＜主な対応実績＞

月	日	内容等	件数
4月	1	授乳室利用	72
	1	授乳室利用	
	1	印刷機利用サポート、領収書発行	
	1	大阪府情報案内（万博）	
	3	授乳室利用	
	3	授乳室利用	
	3	印刷機利用サポート、領収書発行	
	3	サービスポイント案内（市図書返却）	
	4	授乳室利用	
	4	授乳室利用	
	5	授乳室利用	
	5	印刷機利用サポート、領収書発行	
	5	大阪府情報案内（万博）	
	5	大阪府情報案内（万博）	
	6	大阪府情報案内（万博）	
	6	ホール取り扱い利用者対応（搬入等）	
	6	ホール取り扱い利用者対応（照明操作ほか）	
	6	ホール取り扱い利用者対応（片付け、清掃補助）	
	7	授乳室利用	
	8	印刷機利用サポート、領収書発行	
	8	サービスポイント案内（市図書返却）	
	8	緊急ブザー対応（誤報）	
	10	印刷機利用サポート、領収書発行	
	10	サービスポイント案内（市図書返却）	
	10	サービスポイント案内（市図書返却）	
	10	貸室備品取り扱い利用者対応	
	10	貸室備品取り扱い利用者対応	
	11	印刷機利用サポート、領収書発行	
	12	授乳室利用	
	12	印刷機利用サポート、領収書発行	
	12	ホール取り扱い利用者対応（備品取扱い等）	
	12	ホール取り扱い利用者対応（片付け、清掃補助）	
	12	緊急ブザー対応（誤報）	
	13	授乳室利用	
	14	授乳室利用	
	14	印刷機利用サポート、領収書発行	
	15	印刷機利用サポート、領収書発行	
	17	授乳室利用	
	17	印刷機利用サポート、領収書発行	
	17	サービスポイント案内（市図書返却）	
	18	授乳室利用	
	18	印刷機利用サポート、領収書発行	
	19	印刷機利用サポート、領収書発行	
	20	印刷機利用サポート、領収書発行	
	20	サービスポイント案内（市図書返却）	
	20	ホール取り扱い利用者対応	
	20	貸室備品取り扱い利用者対応	
	20	豊中市に関する問い合わせ（市営住宅）	
	20	豊中市に関する問い合わせ（市営住宅）	

	20	豊中市に関する問い合わせ(市営住宅)	
	21	授乳室利用	
	21	授乳室利用	
	21	紙折り機対応	
	21	貸室備品取り扱い利用者対応	
	21	豊中市に関する問い合わせ(市営住宅)	
	24	授乳室利用	
	24	授乳室利用	
	25	授乳室利用	
	25	授乳室利用	
	25	ホール取り扱い利用者対応	
	25	豊中市に関する問い合わせ(市営住宅)	
	26	印刷機利用サポート、領収書発行	
	27	授乳室利用	
	27	ホール取り扱い利用者対応(搬入等)	
	27	ホール取り扱い利用者対応(作業補助)	
	27	ホール取り扱い利用者対応(片付け、清掃補助)	
	28	授乳室利用	
	28	印刷機利用サポート、領収書発行	
	29	ホール取り扱い利用者対応(搬入等)	
	29	ホール取り扱い利用者対応(館内案内表示取り付け)	
	29	ホール取り扱い利用者対応(片付け、清掃補助)	
	29	豊中市に関する問い合わせ(市営住宅)	
5月	1	授乳室利用	77
	1	豊中市に関する問い合わせ(市営住宅)	
	1	豊中市に関する問い合わせ(市営住宅)	
	1	豊中市に関する問い合わせ(市営住宅)	
	1	豊中市に関する問い合わせ(市営住宅)	
	1	サービスポイント案内(市図書返却)	
	1	印刷機利用サポート、領収書発行	
	2	豊中市に関する問い合わせ(市営住宅)	
	2	豊中市に関する問い合わせ(市営住宅)	
	2	サービスポイント案内(市図書返却)	
	3	豊中市に関する問い合わせ(市営住宅)	
	3	豊中市に関する問い合わせ(市営住宅)	
	3	サービスポイント案内(市図書返却)	
	3	サービスポイント案内(市図書返却)	
	4	ホール取り扱い利用者対応(搬入等)	
	4	豊中市に関する問い合わせ(市営住宅)	
	4	豊中市に関する問い合わせ(市営住宅)	
	4	豊中市に関する問い合わせ(市営住宅)	
	4	サービスポイント案内(市図書返却)	
	5	ホール取り扱い利用者対応	
	5	豊中市に関する問い合わせ(市営住宅)	
	5	豊中市に関する問い合わせ(市営住宅)	
	5	サービスポイント案内(市図書返却)	
	5	印刷機利用サポート、領収書発行	
	6	貸室備品取り扱い利用者対応	
	6	豊中市に関する問い合わせ(市営住宅)	
	6	豊中市に関する問い合わせ(市営住宅)	
	6	豊中市に関する問い合わせ(市営住宅)	
	6	サービスポイント案内(市図書返却)	
	9	授乳室利用	

	9	授乳室利用	
	9	印刷機利用サポート、領収書発行	
	9	介護に関する問い合わせ（資料提供、市所管ほか紹介）	
	10	授乳室利用	
	10	貸室取り扱い利用者対応（搬入等）	
	10	貸室取り扱い利用者対応	
	11	貸室取り扱い利用者対応	
	11	貸室取り扱い利用者対応（搬出等）	
	12	授乳室利用	
	12	印刷機利用サポート、領収書発行	
	13	授乳室利用	
	13	印刷機利用サポート、領収書発行	
	15	授乳室利用	
	15	印刷機利用サポート、領収書発行	
	16	印刷機利用サポート、領収書発行	
	16	ホール取り扱い利用者対応（搬入等）	
	17	授乳室利用	
	17	授乳室利用	
	17	印刷機利用サポート、領収書発行	
	17	ホール取り扱い利用者対応（搬入等）	
	17	ホール取り扱い利用者対応	
	17	ホール取り扱い利用者対応（片付け、清掃補助）	
	18	ホール換気清掃	
	19	授乳室利用	
	19	ホール照明設備保守作業立合い	
	19	豊中市に関する問い合わせ（市営住宅）	
	20	授乳室利用	
	20	ホール取り扱い利用者対応	
	23	印刷機利用サポート、領収書発行	
	23	ホール取り扱い利用者対応	
	23	ホール取り扱い利用者対応（搬入、持込品設営等）	
	24	ホール取り扱い利用者対応	
	24	ロビー食べこぼし清掃等	
	25	授乳室利用	
	25	授乳室利用	
	25	印刷機利用サポート、領収書発行	
	26	授乳室利用	
	26	授乳室利用	
	26	印刷機利用サポート、領収書発行	
	27	授乳室利用	
	29	授乳室利用	
	29	授乳室利用	
	29	印刷機利用サポート、領収書発行	
	30	印刷機利用サポート、領収書発行	
	30	豊中市に関する問い合わせ（相談一覧）	
	31	授乳室利用	
	31	授乳室利用	
6月	1	印刷機利用サポート、領収書発行	56
	1	ホール取り扱い利用者対応（機材搬入）	
	1	ホール取り扱い利用者対応（親子室）	
	1	ホール取り扱い利用者対応（映像、音響オペレーション初動）	
	2	授乳室利用	
	2	授乳室利用	

	2	印刷機利用サポート、領収書発行	
	2	サービスポイント案内（市図書返却）	
	3	大阪府情報案内（万博）	
	5	授乳室利用	
	5	印刷機利用サポート、領収書発行	
	6	印刷機利用サポート、領収書発行	
	7	女子トイレ緊急ブザー対応	
	7	館内	
	8	ホール取り扱い利用者対応（花材搬入）	
	8	ホール取り扱い利用者対応（ピアノ移動）	
	8	サービスポイント案内（市図書返却）	
	8	サービスポイント案内（市図書返却）	
	9	印刷機利用サポート、領収書発行	
	10	授乳室利用	
	10	印刷機利用サポート、領収書発行	
	12	ホール照明設備保守作業立合い	
	14	授乳室利用	
	15	サービスポイント案内（市図書返却）	
	15	サービスポイント案内（市図書返却）	
	16	授乳室利用	
	16	授乳室利用	
	16	授乳室利用	
	16	印刷機利用サポート、領収書発行	
	17	授乳室利用	
	17	印刷機利用サポート、領収書発行	
	17	サービスポイント案内（市図書返却）	
	19	授乳室利用	
	19	印刷機利用サポート、領収書発行	
	19	ホール取り扱い利用者対応（当日設営変更）	
	19	ホール取り扱い利用者対応（特殊端末プレゼンサポート）	
	19	ホール取り扱い利用者対応（操作卓異常終了警告後の再起動）	
	20	授乳室利用	
	20	授乳室利用	
	20	授乳室利用	
	20	サービスポイント案内（市図書返却）	
	21	印刷機利用サポート、領収書発行	
	21	ホール取り扱い利用者対応（舞台装置）	
	23	ホール設備保守作業立合い	
	24	サービスポイント案内（市図書返却）	
	27	授乳室利用	
	27	印刷機利用サポート、領収書発行	
	28	授乳室利用	
	28	授乳室利用	
	28	貸室取り扱い利用者対応（プレゼン設営手伝い等）	
	28	サービスポイント案内（市図書返却）	
	29	サービスポイント案内（市図書返却）	
	29	授乳室利用	
	29	授乳室利用	
	29	授乳室利用	
	30	授乳室利用	
7月	1	授乳室利用	74
	3	授乳室利用	
	3	サービスポイント案内（市図書返却）	

3	貸室取り扱い利用者対応（搬入等）
5	授乳室利用
5	ホール取り扱い利用者対応
5	サービスポイント案内（市図書返却）
5	サービスポイント案内（市図書返却）
5	サービスポイント案内（市図書返却）
6	授乳室利用
6	ホール取り扱い利用者対応
6	印刷機利用サポート、領収書発行
6	エトレ館内案内
6	エトレ館内案内
7	授乳室利用
7	授乳室利用
7	授乳室利用
7	ホール取り扱い利用者対応(夜間選管個人演説会設営)
7	印刷機利用サポート、領収書発行
8	授乳室利用
8	授乳室利用
8	授乳室利用
8	印刷機利用サポート、領収書発行
11	授乳室利用
11	ホール取り扱い利用者対応
11	印刷機利用サポート、領収書発行
11	貸室取り扱い利用者対応（プレゼン設営手伝い等）
12	授乳室利用
12	ホール取り扱い利用者対応
12	落とし物対応
13	サービスポイント案内（市図書返却）
13	サービスポイント案内（市図書返却）
13	落とし物対応
13	落とし物対応
14	授乳室利用
14	授乳室利用
14	授乳室利用
14	ホール取り扱い利用者対応
14	印刷機利用サポート、領収書発行
15	ホール取り扱い利用者対応
17	授乳室利用
17	ホール取り扱い利用者対応
17	サービスポイント案内（市図書返却）
18	授乳室利用
18	ホール取り扱い利用者対応(当日設営)
18	サービスポイント案内（市図書返却）
19	授乳室利用
19	授乳室利用
19	ホール取り扱い利用者対応(片付け)
19	印刷機利用サポート、領収書発行
20	授乳室利用
20	ホール取り扱い利用者対応(ピアノ調律補助～舞台設営)
21	落とし物対応
22	授乳室利用
22	サービスポイント案内（市図書返却）
22	落とし物対応

	24	ホール取り扱い利用者対応（操作卓）	
	24	市他施設案内	
	25	授乳室利用	
	25	ホール取り扱い利用者対応	
	25	サービスポイント案内（市図書返却）	
	25	サービスポイント案内（市図書返却）	
	25	落とし物対応	
	26	ホール取り扱い利用者対応（特殊端末プレゼンサポート）	
	26	サービスポイント案内（市図書返却）	
	27	貸室取り扱い利用者対応（持込機材不調フォロー）	
	27	サービスポイント案内（市図書返却）	
	28	ホール取り扱い利用者対応(当日設営)	
	29	授乳室利用	
	29	授乳室利用	
	29	ホール取り扱い利用者対応(当日設営)	
	31	サービスポイント案内（市図書返却）	
	31	授乳室利用	
	31	授乳室利用	
8月	1	授乳室利用	79
	1	授乳室利用	
	1	大阪府に関する問い合わせ（府営住宅）	
	1	大阪府に関する問い合わせ（府営住宅）	
	1	大阪府に関する問い合わせ（府営住宅）	
	2	授乳室利用	
	2	授乳室利用	
	2	授乳室利用	
	2	ホール取り扱い利用者対応（搬入出、操作卓、設営追加等）	
	2	市他施設案内	
	2	市他施設案内	
	3	ホール取り扱い利用者対応（搬入出）	
	3	エトレ館内案内	
	3	エトレ館内案内	
	3	エトレ館内案内	
	4	授乳室利用	
	5	授乳室利用	
	5	大阪府に関する問い合わせ（府営住宅）	
	5	大阪府に関する問い合わせ（府営住宅）	
	7	授乳室利用	
	7	授乳室利用	
	7	市他施設案内	
	9	授乳室利用	
	9	授乳室利用	
	10	市他施設案内	
	10	エトレ館内案内	
	11	授乳室利用	
	11	授乳室利用	
	11	授乳室利用	
	14	大阪府に関する問い合わせ（府営住宅）	
	15	ホール取り扱い利用者対応	
	15	エトレ館内案内	
	16	ホール取り扱い利用者対応	
	16	ロビー等不適切利用への対応（職員）	
	16	ホール取り扱い利用者対応（セミナー室側との相互利用ルート表示等）	
	16	ホール取り扱い利用者対応（ルート制御備品設営）	

	16	ホール取り扱い利用者対応（緊急上映操作サポート）	
	17	市他施設案内	
	17	ロビー等不適切利用への対応（職員）	
	17	施設一部停電による復旧作業	
	18	授乳室利用	
	18	授乳室利用	
	18	市他施設案内	
	18	市他施設案内	
	18	市他施設案内	
	18	エトレ館内案内	
	19	授乳室利用	
	19	授乳室利用	
	21	授乳室利用	
	21	ロビー等不適切利用への対応（職員）	
	22	授乳室利用	
	22	授乳室利用	
	22	授乳室利用	
	22	授乳室利用	
	23	授乳室利用	
	24	ホール取り扱い利用者対応（ピアノほか）	
	24	ロビー等不適切利用への対応（職員）	
	25	ホール取り扱い利用者対応（操作卓その他）	
	25	ロビー等不適切利用への対応（職員）	
	25	ホール取り扱い利用者対応（操作卓その他）	
	25	ホール取り扱い利用者対応（設定のない投影変換相談）	
	25	ホール取り扱い利用者対応（看板等設営補助）	
	25	ホール取り扱い利用者対応（照明卓不用意操作による暗転、リセット操作）	
	25	ホール取り扱い利用者対応（ロビー往来時の対応）	
	25	授乳室利用	
	25	授乳室利用	
	26	ロビー等不適切利用（危険行為）への注意（職員）	
	26	ロビー等不適切利用（備品の物投げ）への注意（職員）	
	26	ロビー等不適切利用（大声、走り回る）への注意（職員）	
	26	ロビー等不適切利用への対応（警備）	
	26	ロビー等不適切利用への対応（警備）	
	28	ロビー等不適切利用（危険行為）への注意（職員）	
	28	ロビー等不適切利用（汚損）への注意（職員・清掃）	
	29	授乳室利用	
	29	授乳室利用	
	29	授乳室利用	
	30	ホール取り扱い利用者対応（搬入出等）	
	30	授乳室利用	
	31	ホール取り扱い利用者対応（搬入出等）	
9月	1	授乳室利用	59
	1	授乳室利用	
	1	市営住宅問い合わせ	
	1	市営住宅問い合わせ	
	1	貸室吊りもの点検、打合せ（セミナー室1）	
	1	貸室吊りもの点検、打合せ（セミナー室2）	
	1	貸室吊りもの点検、打合せ（視聴覚室）	
	1	貸室吊りもの点検、打合せ（ホール）	
	2	授乳室利用	
	2	授乳室利用	

	2	市営住宅問い合わせ	
	4	授乳室利用	
	4	ホール取り扱い利用者対応(看板等設営補助)	
	4	ホール取り扱い利用者対応(操作卓その他)	
	5	ホール取り扱い利用者対応(操作卓その他)	
	5	ホール取り扱い利用者対応(搬入出等)	
	6	市営住宅問い合わせ	
	6	市営住宅問い合わせ	
	6	市営住宅問い合わせ	
	6	授乳室利用	
	7	市営住宅問い合わせ	
	7	市営住宅問い合わせ	
	8	授乳室利用	
	9	授乳室利用	
	9	授乳室利用	
	11	授乳室利用	
	11	ホール取り扱い利用者対応(搬入出等)	
	11	ホール取り扱い利用者対応(操作卓その他)	
	11	ホール取り扱い利用者対応(操作卓その他)	
	11	ホール取り扱い利用者対応(操作卓その他)	
	12	ロビー等不適切利用(土足)への対応(職員)	
	12	ロビー等不適切利用(高校生グループ、大声)への対応(職員)	
	12	授乳室利用	
	12	授乳室利用	
	12	ホール取り扱い利用者対応(操作卓その他)	
	12	ホール取り扱い利用者対応(搬入出等)	
	13	授乳室利用	
	14	ホール取り扱い利用者対応(ピアノ移動)	
	14	ホール取り扱い利用者対応(ピアノ移動)	
	16	授乳室利用	
	16	授乳室利用	
	16	授乳室利用	
	18	授乳室利用	
	18	ホール取り扱い利用者対応(操作卓その他)	
	19	授乳室利用	
	19	授乳室利用	
	19	ホール取り扱い利用者対応(搬入出等)	
	20	キッズコーナー食べ残し等除去清掃	
	21	ホール取り扱い利用者対応(操作卓その他)	
	25	授乳室利用	
	25	授乳室利用	
	26	ホール取り扱い利用者対応(操作卓その他)	
	27	授乳室利用	
	27	授乳室利用	
	27	授乳室利用	
	28	キッズコーナー食べ残し等除去清掃	
	30	授乳室利用	
	30	授乳室利用	
	30	授乳室利用	
上半期計			417
10月	2	授乳室利用	59
	2	施設及びホール利用者対応	
	3	施設及びホール利用者対応	
	3	施設及びホール利用者対応	

	3	施設及びホール利用者対応	
	4	授乳室利用	
	4	授乳室利用	
	4	市他施設案内	
	4	市他施設案内	
	4	市他施設案内	
	5	授乳室利用	
	5	ホール取り扱い利用者対応（設営追加）	
	5	エトレ館内案内	
	5	サービスポイント案内（市図書返却）	
	6	授乳室利用	
	6	ホール取り扱い利用者対応（設営変更、追加）	
	6	ホール取り扱い利用者対応（操作サポート）	
	9	授乳室利用	
	9	授乳室利用	
	9	授乳室利用	
	10	ホール取り扱い利用者対応（操作サポート）	
	10	市他施設案内	
	11	授乳室利用	
	11	授乳室利用	
	12	ホール取り扱い利用者対応（設営変更、追加）	
	12	ホール取り扱い利用者対応（操作サポート）	
	13	ホール取り扱い利用者対応（設営追加）	
	14	授乳室利用	
	14	授乳室利用	
	14	エトレ館内案内	
	17	授乳室利用	
	17	授乳室利用	
	18	授乳室利用	
	18	授乳室利用	
	18	授乳室利用	
	19	授乳室利用	
	19	ホール取り扱い利用者対応（ピアノ移動）	
	19	エトレ館内案内	
	19	サービスポイント案内（市図書返却）	
	20	授乳室利用	
	23	授乳室利用	
	24	授乳室利用	
	25	授乳室利用	
	25	授乳室利用	
	25	ホール取り扱い利用者対応（操作サポート）	
	25	ホール取り扱い利用者対応（設営変更、追加）	
	25	ホール忘れ物対応（探索等）	
	28	授乳室利用	
	28	授乳室利用	
	28	授乳室利用	
	28	授乳室利用	
	28	ホール取り扱い利用者対応（操作サポート）	
	28	ホール取り扱い利用者対応（設営変更、追加）	
	30	授乳室利用	
	30	ホール取り扱い利用者対応（操作サポート）	
	31	授乳室利用	
	31	授乳室利用	
	31	ホール取り扱い利用者対応（操作サポート）	
	31	授乳室利用	
11月	1	授乳室利用	83

1	授乳室利用
1	授乳室利用
1	トイレ非常ベル対応
1	トイレ非常ベル対応
1	トイレ非常ベル対応
1	トイレ非常ベル対応
1	トイレ非常ベル対応
1	トイレ非常ベル対応
1	トイレ非常ベル対応
1	トイレ非常ベル対応
1	施設不適切利用への声かけ
1	施設不適切利用への声かけ
1	施設不適切利用への声かけ
1	施設不適切利用への声かけ
1	施設不適切利用への声かけ
1	施設不適切利用への声かけ
1	サービスポイント案内（市図書返却）
1	施設内混雑対応
1	施設内混雑対応
1	施設内混雑対応
1	施設内混雑対応
1	施設内混雑対応
2	ホール取り扱い利用者対応（ピアノ移動）
2	ホール取り扱い利用者対応（ピアノ移動）
3	授乳室利用
3	市営住宅問い合わせ（パンフレット有無）
3	ホール取り扱い利用者対応（特殊音響接続サポート）
4	授乳室利用
6	授乳室利用
6	ホール取り扱い利用者対応（設営変更、追加）
7	授乳室利用
7	授乳室利用
7	ホール取り扱い利用者対応（設営変更）
7	ホール取り扱い利用者対応（設営変更、追加）
8	授乳室利用
8	ホール取り扱い利用者対応（設営変更）
8	ホール取り扱い利用者対応（設営変更、追加）
9	市他施設案内
9	市他施設案内
9	市他施設案内
9	エトレ館内案内
9	エトレ館内案内
9	エトレ館内案内
9	エトレ館内案内
9	ホール取り扱い利用者対応（設営変更）
10	授乳室利用
10	授乳室利用
11	ホール取り扱い利用者対応（設営変更、追加）
13	授乳室利用
13	ホール取り扱い利用者対応（設営変更）
13	エトレ館内案内
14	授乳室利用
14	エトレ館内案内

	15	授乳室利用	
	15	授乳室利用	
	16	ホール取り扱い利用者対応(操作サポート)	
	16	ホール取り扱い利用者対応(設営変更、追加)	
	16	ホール取り扱い利用者対応(危険行為への声かけ)	
	16	ホール取り扱い利用者対応(危険行為への声かけ)	
	17	授乳室利用	
	17	授乳室利用	
	18	授乳室利用	
	18	授乳室利用	
	18	ホール取り扱い利用者対応(設営変更、追加)	
	20	エトレ館内案内	
	21	授乳室利用	
	21	授乳室利用	
	25	防災資料問い合わせ(ロビー配架分)	
	25	ホール取り扱い利用者対応(設営変更、追加)	
	25	ホール照明施設工事調査対応	
	27	エトレ館内案内	
	27	ホール照明施設工事調査対応	
	28	授乳室利用	
	28	授乳室利用	
	28	授乳室利用	
	29	ホール取り扱い利用者対応(操作サポート)	
	29	ホール取り扱い利用者対応(設営変更)	
	29	ホール取り扱い利用者対応(設営変更)	
	29	ホール取り扱い利用者対応(設営変更)	
	29	ホール取り扱い利用者対応(設営変更)	
	29	ホール取り扱い利用者対応(設営変更、追加)	
	30	貸室取り扱い利用者対応(持込機材フォロー)	
12月	1	ホール取り扱い利用者対応(操作サポート)	46
	2	エトレ館内案内	
	3	空調保守及び暖房切替立ち合い	
	3	フロア機械洗浄立ち合い	
	4	授乳室利用	
	5	ホール取り扱い利用者対応(設営変更)	
	5	授乳室利用	
	5	授乳室利用	
	6	ホール取り扱い利用者対応(操作サポート)	
	6	市他施設案内	
	7	ホール取り扱い利用者対応(操作サポート)	
	8	授乳室利用	
	9	授乳室利用	
	9	授乳室利用	
	9	授乳室利用	
	9	授乳室利用	
	9	近隣案内	
	10	空調保守立ち合い	
	11	授乳室利用	
	13	授乳室利用	
	14	授乳室利用	
	14	市他施設案内	
	15	ホール取り扱い利用者対応(設営変更)	
	15	ホール取り扱い利用者対応(操作サポート)	

	16	授乳室利用	
	16	エトレ館内案内	
	16	コピー機利用対応	
	18	授乳室利用	
	18	ホール取り扱い利用者対応（操作サポート）	
	19	授乳室利用	
	20	授乳室利用	
	20	授乳室利用	
	20	ホール取り扱い利用者対応（設営変更）	
	20	ホール取り扱い利用者対応（操作サポート）	
	20	ホール取り扱い利用者対応（ピアノ移動）	
	21	生活困窮のための保護要請への対応	
	22	授乳室利用	
	22	授乳室利用	
	22	授乳室利用	
	23	緊急ブザー対応（誤報）	
	23	近隣案内	
	25	市他施設案内	
	26	授乳室利用	
	27	授乳室利用	
	27	授乳室利用	
	28	授乳室利用	
1月	4	授乳室利用	59
	4	授乳室利用	
	5	授乳室利用	
	5	市営住宅問い合わせ（パンフレット有無）	
	5	市営住宅問い合わせ（パンフレット有無）	
	6	授乳室利用	
	6	授乳室利用	
	6	市営住宅問い合わせ（パンフレット有無）	
	9	授乳室利用	
	9	授乳室利用	
	9	授乳室利用	
	9	市営住宅問い合わせ（パンフレット有無）	
	9	市営住宅問い合わせ（パンフレット有無）	
	10	市営住宅問い合わせ（パンフレット有無）	
	11	ホール利用者対応（開演前混雑、整列等の繰り返しのお願い）	
	13	授乳室利用	
	13	授乳室利用	
	15	授乳室利用	
	16	授乳室利用	
	16	授乳室利用	
	16	ホール取り扱い利用者対応（設営変更）	
	17	ホール取り扱い利用者対応（設営変更）	
	17	ホール取り扱い利用者対応（設営変更）	
	17	ホール取り扱い利用者対応（備品の適正利用のお願い）	
	17	ホール取り扱い利用者対応（備品無断利用への警告）	
	18	近隣施設問い合わせ	
	19	授乳室利用	
	19	授乳室利用	
	19	授乳室利用	
	19	緊急ブザー対応（誤報）	
	19	マチカネポイント問い合わせ	

	20	授乳室利用	
	20	自動販売機の故障（通報）	
	20	ビル全館停電準備対応	
	21	ビル窓清掃立会	
	21	個別空調エラー5階、6階共通部分含む復旧対応（防災センター協力）	
	22	ビル全館停電開館用設備復帰対応	
	22	授乳室利用	
	22	授乳室利用	
	23	緊急ブザー対応（誤報）	
	24	授乳室利用	
	24	ビル管理から苦情　エトレ荷捌場貸室利用者ルール違反	
	24	ホール利用後の消臭、換気促進	
	25	ホール消臭、換気促進	
	25	演劇利用のためのホール見学案内対応	
	25	近隣施設問い合わせ	
	26	授乳室利用	
	27	ホール取り扱い利用者対応（設営変更）	
	27	ホール取り扱い利用者対応（操作サポート）	
	29	授乳室利用	
	29	ホール音響保守（作業及び打合せ）	
	29	ホール音響保守（操作室機器調査及び打合せ）	
	30	授乳室利用	
	31	ホール取り扱い利用者対応（設営変更）	
	31	主催者連絡不可のためホールイベント参加者からの電話問い合わせ対応	
	31	授乳室利用	
	31	授乳室利用	
	31	授乳室利用	
	31	授乳室利用	
2月	2	授乳室利用	54
	2	授乳室利用	
	2	授乳室利用	
	2	自習室について問い合わせ	
	2	就労に関する支援メニューについて問い合わせ	
	3	ホール取り扱い利用者対応（設営変更）	
	3	ホール取り扱い利用者対応（操作サポート）	
	5	授乳室利用	
	6	ホール取り扱い利用者対応（設営変更）	
	6	ホール取り扱い利用者対応（操作サポート）	
	7	授乳室利用	
	8	コピー利用等ロビー施設について	
	8	府営住宅問い合わせ	
	8	エトレ館内案内	
	8	豊中市図書返却場所問い合わせ	
	8	印刷機利用サポート、領収書発行	
	10	印刷機利用サポート、領収書発行	
	12	印刷機利用サポート、領収書発行	
	12	ホール取り扱い利用者対応（操作サポート）	
	13	授乳室利用	
	13	印刷機利用サポート、領収書発行	
	14	授乳室利用	
	14	ホール取り扱い利用者対応（操作サポート）	
	15	授乳室利用	
	15	印刷機利用サポート、領収書発行	

	16	授乳室利用	
	16	授乳室利用	
	16	館内非常警報(誤報)	
	16	印刷機利用サポート、領収書発行	
	17	コピー利用等ロビー施設について	
	19	授乳室利用	
	20	授乳室利用	
	20	印刷機利用サポート、領収書発行	
	21	コピー利用等ロビー施設について	
	21	緊急ブザー対応(誤報)	
	21	印刷機利用サポート、領収書発行	
	21	ホール取り扱い利用者対応(操作サポート)	
	23	印刷機利用サポート、領収書発行	
	23	ホール取り扱い利用者対応(設営変更)	
	23	ホール取り扱い利用者対応(操作サポート)	
	26	授乳室利用	
	26	印刷機利用サポート、領収書発行	
	26	ホール取り扱い利用者対応(設営変更)	
	26	ホール取り扱い利用者対応(設営変更)	
	26	ホール取り扱い利用者対応(設営変更)	
	26	ホール取り扱い利用者対応(操作サポート)	
	27	授乳室利用	
	27	授乳室利用	
	27	授乳室利用	
	28	ホール取り扱い利用者対応(設営変更)	
	28	ホール取り扱い利用者対応(設営変更)	
	28	ホール取り扱い利用者対応(設営変更)	
	28	ホール取り扱い利用者対応(操作サポート)	
	28	ホール取り扱い利用者対応(その他の作業応援)	
3月	2	授乳室利用	48
	2	印刷機利用サポート、領収書発行	
	3	授乳室利用	
	3	印刷機利用サポート、領収書発行	
	5	ホール取り扱い利用者対応(物品搬入出ほか)	
	5	豊中駅周辺の地図案内	
	5	落とし物対応	
	5	他施設案内	
	5	印刷機利用サポート、領収書発行	
	6	授乳室利用	
	6	落とし物対応	
	7	印刷機利用サポート、領収書発行	
	8	ホール取り扱い利用者対応(設営変更)	
	8	ホール取り扱い利用者対応(操作サポート)	
	8	ホール取り扱い利用者対応(その他の作業応援)	
	8	印刷機利用サポート、領収書発行	
	9	印刷機利用サポート、領収書発行	
	12	授乳室利用	
	12	授乳室利用	
	12	授乳室利用	
	13	授乳室利用	
	13	授乳室利用	
	13	授乳室利用	
	13	印刷機利用サポート、領収書発行	

	14	ホール取り扱い利用者対応(操作サポート)	
	14	ホール取り扱い利用者対応(その他の作業応援)	
	14	印刷機利用サポート、領収書発行	
	16	授乳室利用	
	16	授乳室利用	
	16	授乳室利用	
	16	印刷機利用サポート、領収書発行	
	17	授乳室利用	
	17	ホール取り扱い利用者対応(その他の作業応援)	
	19	授乳室利用	
	19	印刷機利用サポート、領収書発行	
	21	印刷機利用サポート、領収書発行	
	21	ホール取り扱い利用者対応(物品搬入出ほか)	
	21	ホール取り扱い利用者対応(設営変更)	
	21	ホール取り扱い利用者対応(操作サポート)	
	22	授乳室利用	
	22	授乳室利用	
	22	ホール取り扱い利用者対応(物品搬入出ほか)	
	24	授乳室利用	
	24	授乳室利用	
	26	授乳室利用	
	27	授乳室利用	
	29	ホール取り扱い利用者対応(物品搬入出ほか)	
	30	授乳室利用	
下半期計			349
通期合計			766

事業名	すてっぷde防災DAY
ねらい	・参加者に”女性×外国人”というマイノリティの視点から防災について考えるきっかけとする。 ・災害時に女性が抱える課題と外国人が抱える課題について参加者同士が学びあう。 ・事業を通して新たな利用者、特に若年層の利用者への認知度向上と継続的な利用を促す。 ・継続して防災に関する取組みを実施することで「困ったらすてっぷへ」といった周知につなげる。
対象者	①＜女性×外国人の視点で考える防災講座＞防災に関心がある女性（外国にルーツもつ女性も含む） ②＜考える防災教室＞小学校3年生から6年生 ③＜そのとき水は！（出前講座）＞どなたでも ④＜防災展示など＞どなたでも
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1431　さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図るとともに、参加者が交流できる機会・場づくりを行い、継続的な活動につなげる。 3222　在住外国人に対して、ライフステージに応じた多言語による情報提供、相談支援・対応等の充実を図る。 3412　地域防災活動などに女性の視点を反映すること、そのために女性の参画が必要であることなどについて、自主防災組織や防災関係者への情報提供・啓発を実施する。
実施日等	2025年7月19日（土）　10:00～16:00
内容	①＜女性×外国人の視点で考える防災セミナー＞（参加者:53人） ※とよなか国際交流センターと共催 ・座学:国際交流視点30分、ジェンダー視点を入れた避難所について30分） ・避難所ワークショップ:受付体験、その他避難所体験等 ②＜考える防災教室＞（参加者:14人）※ジェンダー視点を入れた防災教室 講師:大阪ガスネットワーク株式会社 ③そのとき水は！（出前講座）（参加者:25人）講師:豊中市上下水道局 ④＜防災展示など＞（参加者:48人） ・マチカネくんがやってくる　・防災展示
応募人数	―　人	参加人数	140　人（女性　122 人　男性　18　人）
一時保育	保育者依頼実績　1人	保育者子どもの人数　1人

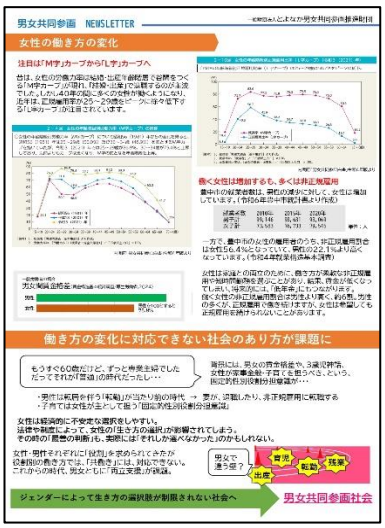
＜チラシ＞

＜会場の様子＞

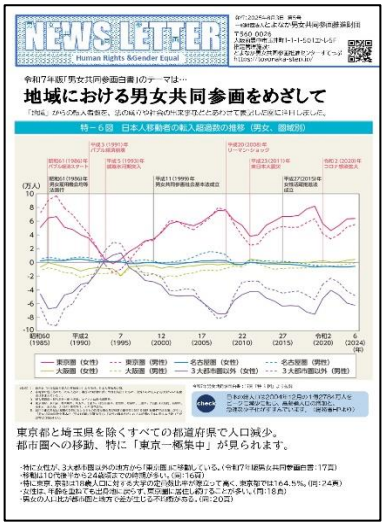
参加者の声	・被災したときには、運営に関わっていきたいと思いました。やさしい日本語なら外国人の方が理解しやすいことも3人の外国人の方と接して思いました。3人ともだいぶ話せるけど、難しい熟語は、わからないと言っておられました。なので、やさしい日本語だからわかったと。大変勉強になりました。ありがとうございました。（女性×外国人の視点で考える防災講座） ・平時から十分に市民のために備えてくださっていることが分かり、安心できました。「3L×3日分×家族の人数分」を用意したいと思います。（そのとき水は！） ・おうちの人と避難場所とかを決めておかないといけないことを知った。不安な時もこんな運動があれば元気になれることを知った。（考える防災教室） ・定期的に防災について考える機会があるのはいいと思う。（ポスター展）
ねらいに対しての成果	・女性の視点と外国人の視点について知ることで、災害時に女性が避難所で注意する点や課題、外国人の困り事などを学ぶきっかけを提供した。また、模擬避難所の展示を使用したワークをすることで、参加者同士がお互いに意見を出し合い、学びを深める機会となった。 ・今回のイベントで、すてっぷを始めて利用される参加者もいた。特に、小学生対象の「考える防災教室」の参加者は、ほとんどが初めてすてっぷを利用したとアンケートで回答されており、今後も継続して若年層に向けた認知度向上のための取り組みが必要である。 ・継続して防災イベントを実施することで、災害について考えるきっかけを作るとともに、すてっぷで実施している相談や講座の案内などを配布することで、すてっぷでは相談できる場所があることを周知した。

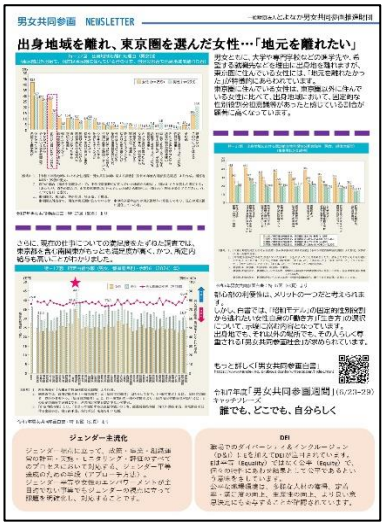
男女共同参画ニュースレターの発行

男女共同参画ニュースレター第4号

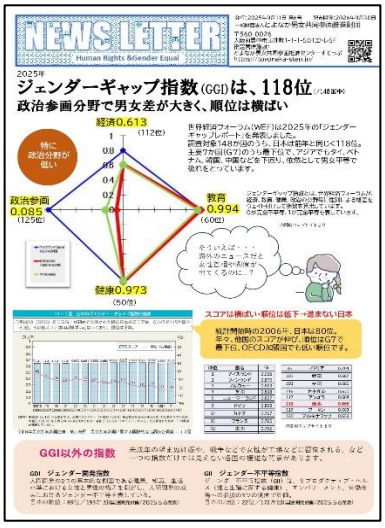


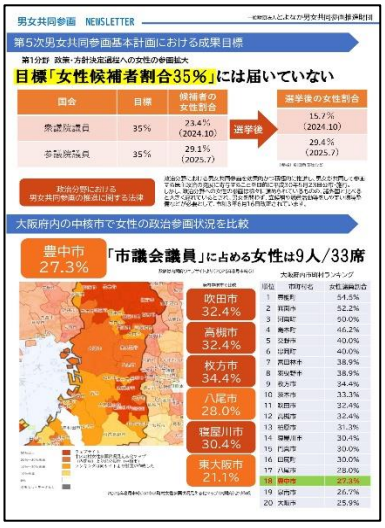
男女共同参画ニュースレター第5号





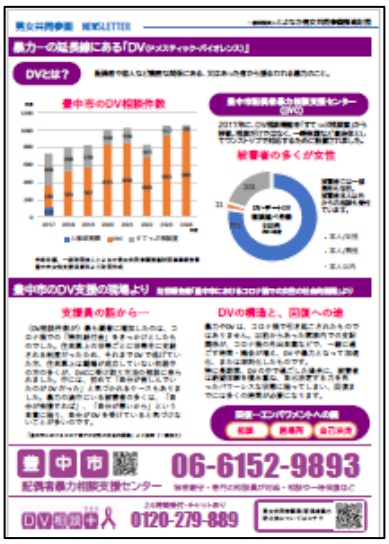
男女共同参画ニュースレター第6号



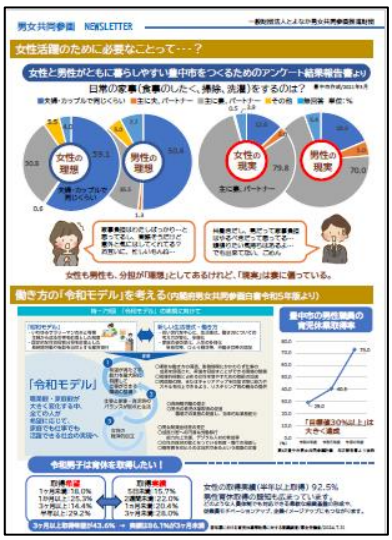


男女共同参画ニュースレターの発行

男女共同参画ニュースレター第7号



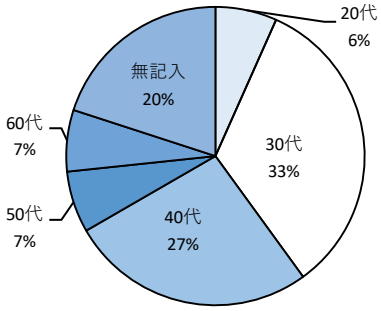
男女共同参画ニュースレター第8号



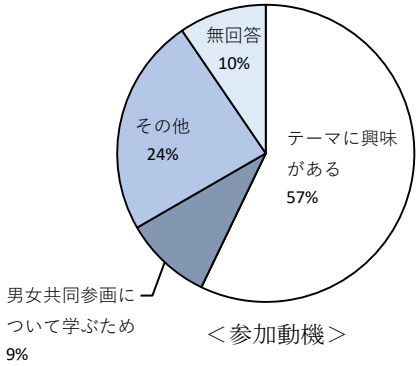
事業名	30代・40代わたしの居場所 シングル女性のための気軽におしゃべり カフェタイム
ねらい	・生きづらさを感じている若年層の女性が気軽に集まり、社会の規範に縛られずに交流できる居場所を提供する。 ・外出の動機づけになり、自分の考えを安心して話すことでエンパワメントを図る。 ・すてっぷの相談室につなげる窓口的な役割を担う。
対象者	生きづらさを感じている30～40歳くらいまでの独身女性
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1431　さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図るとともに、参加者が交流できる機会・場づくりを行い、継続的な活動につなげる。 3151　互いの力を高め合うため、共通の課題・目標を持つ個人のグループ化を支援する。 3161　エンパワーメントに向かうための気づきを促す学習機会・情報の提供を充実させ、各種相談業務との連携を強化する。
実施日等	2025年①4月13日、②7月13日、③10月12日、④2026年1月11日 いずれも日曜日14:00～15:30
内容	・フリートーク、手仕事（塗り絵など） ・参加①5人　②2人　③6人　④3人 ※申込不要、途中参加、早退OKの集まり
講師	―

定員	―　人	応募率	―	参加率	―	出席率	―
応募人数	―　人（女性 ―人 男性 ―人）			延べ参加人数	16　人（女性 16人 男性 ―人）		
一時保育	保育者依頼実績　延べ　1人			保育子どもの人数　延べ　1人			

＜チラシ＞



＜年代＞

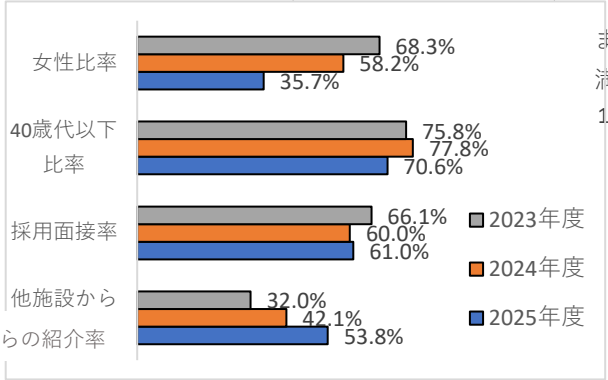


＜参加動機＞

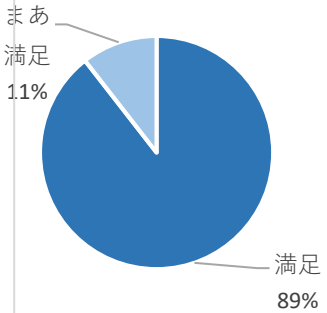
参加者の声	・ただの世間話だと安全性が低いのですが、こういうものだと安心できます。ありがとうございました。 ・自分の悩みをきいていただき、心が楽になりました。同じ悩みを持つ人と会えたのもうれしかったです。 ・もう少し時間がほしいくらい、さまざまなことをきいたり話したりできてよかったと思います。 ・同年代の人達の色々な話が聞けてよかったです。 ・今回は人が多かったため話したりない感じはありましたが、心理的安全性が高いため、次回も来てみたいと思います。
ねらいに対しての成果	・職場、家族など、さまざまな事情により、他者との関係がもちにくく生きづらさを感じている女性が、批判やアドバイスを受けることなく安心して話すことができる居場所として機能することができた。 ・社会規範における“娘役割”が参加者間の共有テーマの一つとなり、「女性に求められること」を見直す機会となった。 ・相談室のパンフレットを紹介し、相談室の利用を促すことができた。

事業名	すてっぷ de スーツレンタル（スーツ貸出事業）		
ねらい	・日常生活に困難や課題を抱える市民に、就職面接用衣類の貸出を行い、就労の促進を図る。 ・すてっぷの女性のための就労支援の認知度向上をめざす。 ・経済的困窮で苦しんでいる方に安心して相談できる場所があることを知ってもらう。 ・特に女性についてはすてっぷの就労しごと準備支援につなぐ。 ・資料やリーフレットを手渡し、すてっぷα・すてっぷ相談室・講座・情報ライブラリーの利用促進につなげる。 ・年齢や就労経験などの理由により、就労が実現できず、就職に向けた支援を必要とする人に相談窓口や各種講座を案内する。		
対象者	日常生活に困難や課題を抱える豊中市在住、在勤、在学の就職をめざす人		
計画分類番号	2224	事業所等において女性が能力を発揮するための積極的取組みである「ポジティブ・アクション」を進めるための啓発を行う。	
	3126	子育てに関わる学習機会の提供や情報提供を進める。	
	3214	生活困窮者の自立に向けて、一人ひとりの生活課題をふまえ、専門機関などとの連携により適切な支援を進める。	
実施日等	2025年4月1日（火）～2026年3月31日（火）　貸出時間：9:00～17:00		
内容	①専用就職面接用衣類等貸出申し込みフォームをメールで受付 ②衣類等の貸出・返却（サイズ・数量・破損の点検・借受入の本人確認・本人確認書類の写し取得） ③利用者への困窮状況の聴き取り、相談窓口等の案内、面接結果の受理、アンケート ④貸出簿の作成　⑤広報活動⑥在庫管理⑦貸出の都度クリーニング、日常の保全 ※スーツ等一式を豊中市より無料で貸借する。 ※詳細は申込時に聞き取る。 ※利用者にアンケートを実施し、スーツ貸出時や就労支援についてのニーズを聞き取る		
貸出物	女性用スーツ（ジャケット10/パンツ8/スカート4）、ブラウス8、靴8、バック3 男性用スーツ6、カッターシャツ6、ネクタイ3、ベルト3、靴6、バック3、ガーメントバック6		
貸出件数	延べ111人（女性43人　男性68人）	貸出アイテム数	412 件

＜ちらし＞



＜特長＞



＜満足度＞

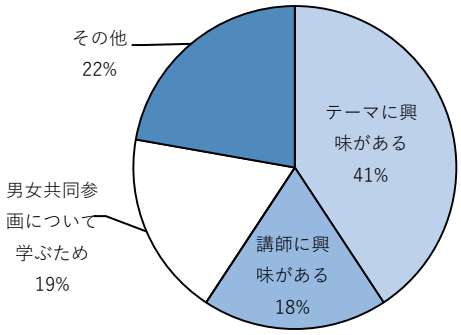
参加者の声	・簡単に借りられたので良かった。スーツもヨレヨレのものではなく、きちんとクリーニングに出されていたので、有難かった。 スーツは、一式揃えようとするとどんなに安くても万は超えてしまう＆時間がかかるので、こうして簡単に利用できてよかった。 ・手続きもスムーズだったし、クリーニング無しで返却出来るのはとても助かりました。
ねらいに対しての成果	・利用者より就職が決まったとの報告が多数あり、就労の促進を図れた。 ・女性の就労支援が目的の事業であったが、男性の利用も増加しており、結果的に施設の認知度向上に寄与した。 ・ハローワークをはじめとした他施設からの紹介の割合は増加しており、すてっぷの就労支援メニューの1つとして周知が促進している。

事業名	男女共同参画センターや女性関連施設で働くスタッフのための研修・交流会 納得感を高め実行につなぐ会議のもち方・伝え方
ねらい	・会議や話合いの質を向上させ、業務の目的や方向性を共有し、相互理解を促進するためのスキルを学ぶ。 ・女性関連施設職員同士の交流と情報交換により、新たな視点やつながり、事業推進のアイデアを得る。
対象者	男女共同参画センターや女性関連施設で働くスタッフ
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 2124（3115）　性別にかかわらず、組織等の中で意思決定過程への参画を可能とするマネジメント能力等を養うための学習機会を提供する。
実施日等	2026年2月6日(金) 14:30～16:30
内容	・納得感を高め実行につなぐ会議や話合いの進め方や自分も他者も意見をきちんと伝えるためのヒントを学ぶ。 ・業務の中で課題に感じていることを共有し、仕事に活かすことができるよう、グループワークを通して学びを深める。 ・各センターでの取組みを共有し、情報交換の場とする。
講師	竹本記子（ナラティブ・エナジー代表）

定員	20　人	応募率	80　%	参加率	70　%	出席率	87.5　%
応募人数	16　人（女性 16人 男性 0人）			延べ参加人数	14 人（女性 14人 男性 0人）		
受入人数	― 人　（女性―　人　男性　―　人）			参加施設	10　館（すてっぷ含む）		
一時保育	保育者依頼実績　―			保育子どもの人数　延べ　―			

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜参加動機＞

参加者の声	・講師の方の進め方がまさにお手本となるような内容でした。あっという間の2時間でした。他のセンターさんと交流しながら実践できて有意義な時間でした。業務に活かしていきます。 ・初めて参加しましたが他市のことも知れて良かったです。いつもは進行する側だったのでワークする受講生の気持ちもわかった気がします。充実した内容で参加できてよかったです。 ・悩んでいたテーマだったので参考になりました。これから実施する会議のヒントになりました。 ・ちょうど自分の所属しているセンターの抱えている課題について学べる機会ということで、とてもタメになる研修でした。
ねらいに対しての成果	・話合いの目的や方向性を共有することで相互理解が進み、場が活性化され納得感が高まる等、話合いの場づくりのコツを学ぶ機会が提供できた。 ・会議の目的を明確に言葉で表現することの大切さをグループワークを通して学んだ。また、業務の中で感じている課題をテーマに、解決のヒントを共有することができた。 ・各センターでの取組みを紹介し合うことで情報交換ができ、新たな事業のアイデアなどを得るきっかけの場となった。

とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ
2025年度（令和7年度）
指定管理事業収支計算書

2025（令和7年）年4月1日～2026年（令和8年）3月31日

一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団

2025年度（令和7年度） 収支計算書

2025年（令和7年） 4月 1日から2026年（令和8年） 3月31日まで

一般財団法人 とよなか男女共同参画推進財団

【指定管理事業】 （単位：円）

科　　目			予算額	決算額	増減額
収入					
事業収入		指定管理料収入	136,509,000	136,439,050	69,950
		受講料収入	1,140,000	1,085,000	55,000
		一時保育料収入	55,000	56,100	-1,100
		使用料等収入	520,000	411,730	108,270
		講師派遣等収入	0	0	0
特定資産取崩収入		特定資産取崩収入	926,000	0	926,000
収入合計			139,150,000	137,991,880	1,158,120
支出					
施設維持管理	光熱水費	光熱水費支出	5,148,000	4,514,027	633,973
	維持保全費	修繕費支出	1,750,000	1,680,150	69,850
		施設総合管理支出	9,364,000	9,358,131	5,869
		設備保守管理支出	2,492,000	2,459,050	32,950
	人件費	役員報酬支出	0	806,200	-806,200
		給与手当支出	24,593,000	25,696,534	-1,103,534
		賞与引当金繰入支出	1,135,000	1,350,240	-215,240
		法定福利費支出	4,005,000	4,325,515	-320,515
事業運営	人件費	役員報酬支出	2,256,000	2,274,800	-18,800
		給与手当支出	41,310,000	30,937,038	10,372,962
		賞与引当金繰入支出	1,953,000	1,434,349	518,651
		法定福利費支出	6,771,000	4,932,103	1,838,897
	その他費用	福利厚生費支出	947,000	868,159	78,841
		会議費支出	16,000	487	15,513
		旅費交通費支出	248,000	254,737	-6,737
		通信運搬費支出	1,178,000	1,168,419	9,581
		消耗備品費支出	0	2,592,810	-2,592,810
		消耗品費支出	1,869,000	3,176,355	-1,307,355
		減価償却費	0	1,093,819	-1,093,819
		印刷製本機支出	328,000	574,811	-246,811
		図書整備費支出	1,031,000	1,495,845	-464,845
		雑誌整備費支出	195,000	114,075	80,925
		使用料及び賃借料支出	10,669,000	10,141,245	527,755
		諸会費支出	174,000	173,375	625
		保険料支出	0	180,960	-180,960
		諸謝金支出	12,234,000	11,672,021	561,979
		租税公課支出	8,309,000	7,660,950	648,050
		支払負担金支出	0	0	0
		支払助成金支出	0	0	0
		支払手数料支出	260,000	271,573	-11,573
		委託費支出	977,000	4,792,757	-3,815,757
		寄附金支出		0	0
		雑費支出	2000	117,359	-115,359
支出合計			139,214,000	136,117,894	3,096,106
収支差額			-64,000	1,873,986	-1,937,986

2025年度（令和7年度） 収支計算書

2025年（令和7年）4月 1日から2026年（令和8年）3月31日まで

一般財団法人 とよなか男女共同参画推進財団

【自主事業】 （単位：円）

科　　目		予算額	決算額	増減額
収入				
事業収入	受講料収入	0	0	0
	一時保育料収入	0	0	0
	講師派遣等収入	50,000	67,400	−17,400
	受託事業等収入	11,410,000	11,412,579	−2,579
	雑収入	0	0	0
	その他収入	0	0	0
受取補助金収入	受取補助金収入	0	0	0
受取寄付金収入	DV受取寄付金収入	5,000	10,500	−5,500
特定資産取崩収入	特定資産取崩収入	765,000	0	765,000
収入合計		12,230,000	11,490,479	739,521
支出				
人件費	役員報酬支出	144,000	29,000	115,000
	給与手当支出	5,018,000	499,508	4,518,492
	賞与引当金繰入支出	63,000	28,411	34,589
	法定福利費支出	653,000	87,199	565,801
その他費用	福利厚生費支出	355,000	235,291	119,709
	会議費支出	5,000	1,342	3,658
	旅費交通費支出	40,000	31,643	8,357
	通信運搬費支出	271,000	184,096	86,904
	消耗備品費支出	0	0	0
	消耗品費支出	565,000	486,145	78,855
	減価償却費支出	0	123,023	−123,023
	印刷製本費支出	63,000	37,701	25,299
	使用料及び賃借料支出	1,198,000	793,932	404,068
	諸会費支出	10,000	7,000	3,000
	保険料支出	0	0	0
	諸謝金支出	2,833,000	5,388,300	−2,555,300
	租税公課支出	732,000	422,050	309,950
	支払負担金支出	2,000	2,500	−500
	支払手数料支出	72,000	55,940	16,060
	委託費支出	159,000	103,840	55,160
	DV被害者救済支出	1,000	0	1,000
	雑費	0	0	0
支出合計		12,184,000	8,516,921	3,667,079
収支差額		46,000	2,973,558	−2,927,558

*とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ指定管理業務における自主事業は、豊中市における男女共同参画の推進に寄与する事業をいい、他団体等からの受託実施であるか否かは問わないものとしている。